DocuPrint C3350

知りたい、困ったにこたえる本

現象や症状から解決方法を探す
トラブル索引付き→158ページ

ライセンスについては、「ライセンスについて」(P. 5) に記載してあります。
Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

平成明朝体 ™W3、平成角ゴシック体 ™W5 は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

万一本体の記憶媒体（ハードディスク等）に不具合が発生した場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。
⑥本製品は、外国為替及び外国貿易法および / または、米国輸出管理規制に定める「輸出規制貨物」に該当します。
つきましては、本品を外国へ輸出する場合には、日本国政府の輸出許可および / または、米国政府の再輸出許可を受ける必要があります。

目次

はじめに

このたびは DocuPrint C3350 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
DocuPrint C3350 の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。
本書で使用しているイラストは、オプションのトレイモジュールを 3 段装着した場合を例に記載しています。
また、画面例は 2009 年 12 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

富士ゼロックス株式会社

弊社は、製品の研究開発から廃棄にいたる事業活動全般において、地球環境の保全を経営の重要課題の一つに位置づけております。これまでも環境負荷を低減するために、生産施設におけるフロンの全廃など、さまざまな活動を展開してまいりました。
また、お客様の身近なところでは、複写機やプリンターで使用した用紙、消耗品のカートリッジやパーツなどのリサイクルを推進することにより、今後も資源の保護に積極的に取り組んでまいります。

本書で使用している記号

注記 ： 注意すべき事項を記述しています。必ず、お読みください。

ポイント ： 補足事項を記述しています。

➔ ： 参照先を記述しています。

[ ]： コンピューターやプリンターの操作パネルのディスプレイに表示されるメニュー、項目、メッセージを表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

〈 〉： キーボード上のキーや、プリンターの操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。

> ： 操作パネルのメニューやCentreWare Internet Servicesのメニューの階層を表します。

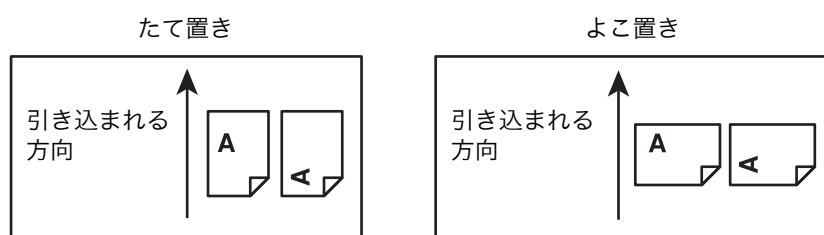
本文中では、用紙の向きを、次のように表しています。

□、たて置き ： プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。
□、よこ置き ： プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

たて置き

引き込まれる方向

よこ置き

引き込まれる方向

また、本書内の画面例は Microsoft® Windows® XP のワードパッドを使用しています。

ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。

Heimdal について

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

JPEG コードについて

本機のソフトウエアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

Libcurl について

FreeBSD について

本製品には、FreeBSD のコードの一部が搭載されています。

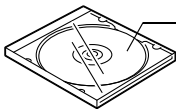
OpenLDAP について

DES 暗号について

This product includes software developed by Eric Young.
(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

 This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladman under BSD licensing terms.

TIFF (libtiff) について

ICC Profile (Little cms) について

XPS（XML Paper Specification) について

This product may incorporate intellectual property owned by Microsoft Corporation. The terms and conditions upon which Microsoft is licensing such intellectual property may be found at http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=52369.

マニュアル体系

最初に読むマニュアル	本機の設置	**セットアップガイド**
	環境設定やプリンタードライバーのインストール	**マニュアル（HTML 文書）** 詳しくは ➔ 33 ページ 「ドライバー CD キット［**マニュアル / 製品情報**］に収録」
プリンターを使用中に読むマニュアル	「XX について知りたい！」「困った！」と思ったら	**知りたい、困ったにこたえる本（本書）** 紹介しきれない内容や、もっと詳しい情報を知りたい ↓ **ユーザーズガイド (PDF)*1** 詳しくは ➔ 11 ページ 「ドライバー CD キット［**マニュアル / 製品情報**］＞［**機種固有マニュアル**］に収録」
	エミュレーションの使い方	**各エミュレーション設定ガイド (PDF)*1** 「ドライバー CD キット［**マニュアル / 製品情報**］＞［**機種固有マニュアル**］に収録」

*1：PDF マニュアルを見るには、Adobe® Reader® が必要です。
お使いのコンピューターにインストールされていない場合は、ドライバー CD キットの CD-ROM を使って、Adobe Reader をインストールしてください。

●オプション品同梱マニュアル

本機のオプション品には、取扱説明書が同梱されているものもあります。オプション品の設置手順や、操作方法、ソフトウエアのインストール方法などを説明しています。

マニュアルは Web からダウンロードできます

コンピューターのデスクトップにダウンロードしておけば、CD-ROM を探さなくても、すぐにマニュアルを閲覧できます。

http://www.fujixerox.co.jp/support/manual/printer/

ユーザーズガイド目次（参考にしてください）

安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。
お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

⚠警告　新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

 危険　この表示を無視して誤った取り扱いをすると､使用者が死亡または重傷を負う可能性があり､かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。

 警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

 注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

静電気破損注意

注　　意

発火注意

破裂注意

感電注意

高温注意

回転物注意

指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　　止

火気禁止

接触禁止

風呂等での使用禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　　示

電源プラグを抜け

アース線を接続せよ

電源およびアース接続時の注意

⚠警告

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源コードについている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

・電源コンセントのアース端子

・銅片などを850mm以上地中に埋めたもの

・接地工事（D 種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

・ガス管（引火や爆発の危険があります。）

・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）

・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

アースとの接続が不十分な場合、感電の原因となるおそれがあります。

電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。

電源コードにものを載せないでください。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。
また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら (芯線の露出、断線) 弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

⚠注意

機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。

- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
- 電源コードにきれつや擦り傷などがないか。

異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

設置時の注意

警告

機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

注意

以下のような場所には機械を設置しないでください。

- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど

機械の重さ（本体のみ、消耗品を含む）は、44kg です。必ず 3 人以上で持ち運んでください。

機械を持ち上げるときは、腰を痛めないよう、ひざを折り、指示された手かけ部分を持ってから立ち上がるようにしてください。

機械は、付属製品を含めた総質量に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

機械を 10 度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

機械を設置したあとは、キャスターに付いている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

その他

本機器の使用環境は次のとおりです。
温度：10～32℃
湿度：15～85%（結露なきこと）
ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

機械使用上の注意

⚠警告

この説明書に明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 電源コードが傷ついたり、破損したとき
- ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
- 機械の内部に水が入ったとき
- 機械が水をかぶったとき
- 機械の部品に損傷があったとき

機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、機械の上に置かないでください。

- 花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
- クリップやホチキスの針などの金属類
- 重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電気を通しやすい紙（折り紙/カーボン紙/導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

付属のCD-ROMをCD-ROM対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

トレイに用紙を補給する場合、2 段以上引き出したまま用紙補給作業を行わないでください。機械の後ろ側から力を加えた場合に転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

レーザーについて
注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825 (Class 1 レーザー機器) に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

注意

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。
特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

消耗品取り扱い上の注意

警告

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

トナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジおよびドラムカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

トナー回収ボトルは、絶対に火中に投じないでください。トナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナー回収ボトルは、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

搭載されている電池は、交換しないでください。電池を誤って交換すると爆発するおそれがあります。電池を処分する場合は、指示に従って行ってください。

注意

ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

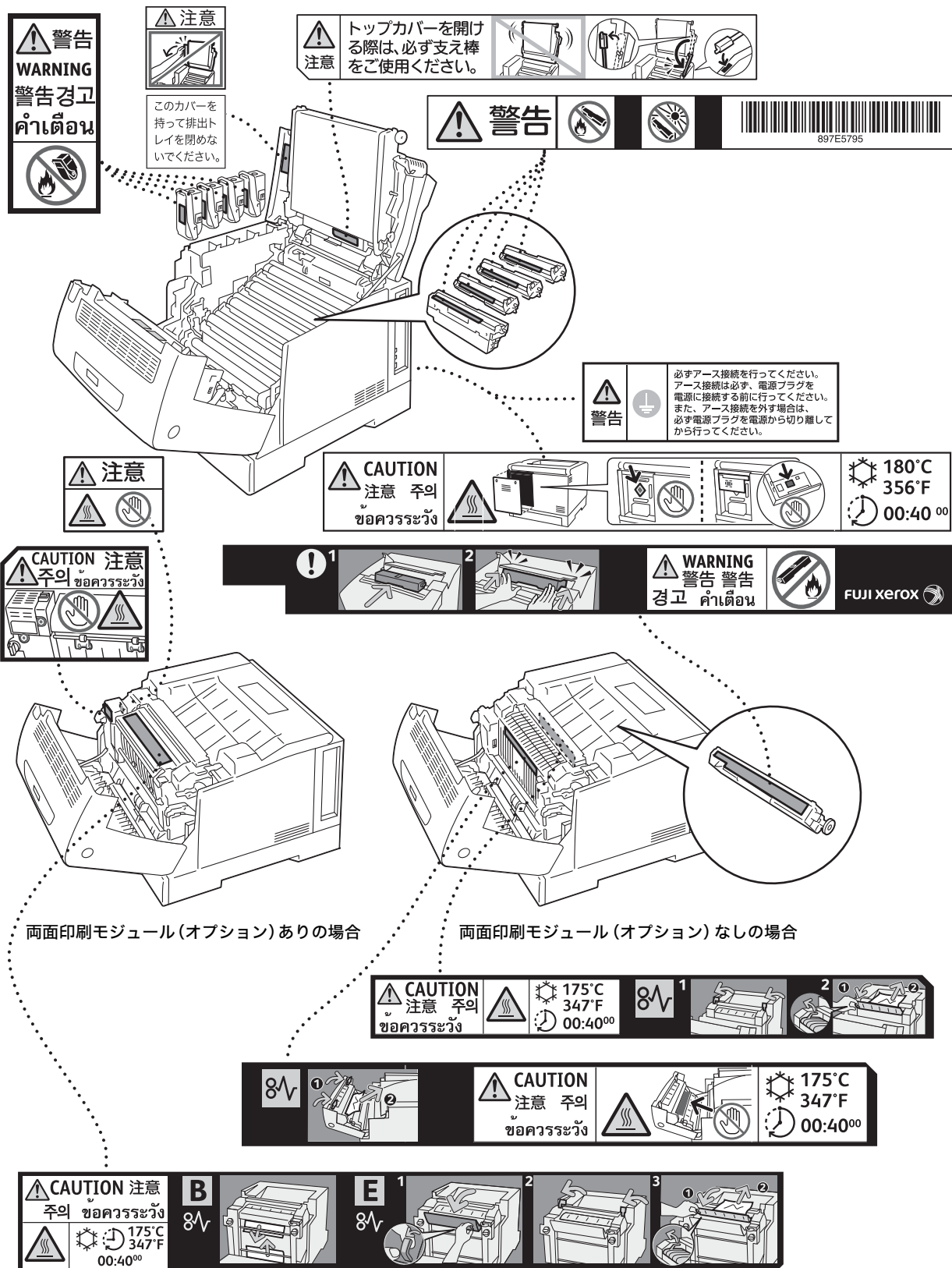
ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

次の事項に従って、応急処置をしてください。

- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

定着ユニットの安全性
定着ユニットを取り外すときには、必ず電源スイッチを切って、40 分後、定着ユニットが冷めていることを確認してから取り外してください。

警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

環境について

- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております DocuPrint C3350 トナーを使用し、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)
- 回収したドラムカートリッジ（感光体）、トナーカートリッジ、定着ユニット、およびトナー回収ボトルは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったドラムカートリッジ（感光体）、トナーカートリッジ、定着ユニット、およびトナー回収ボトルは適切な処理が必要です。ドラムカートリッジ（感光体）、トナーカートリッジ、定着ユニット、およびトナー回収ボトルの容器は、無理に開けたりせず、必ず消耗品回収センターに、ご連絡ください。

  http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/printer/

  0120-04-0692

規制について

●電磁波障害対策自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

・本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。

・本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。

・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。

・受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）

・ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

●高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - ❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
     これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
   - ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   - ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   - ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   - ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
   - ❑ 私人の印影または署名。

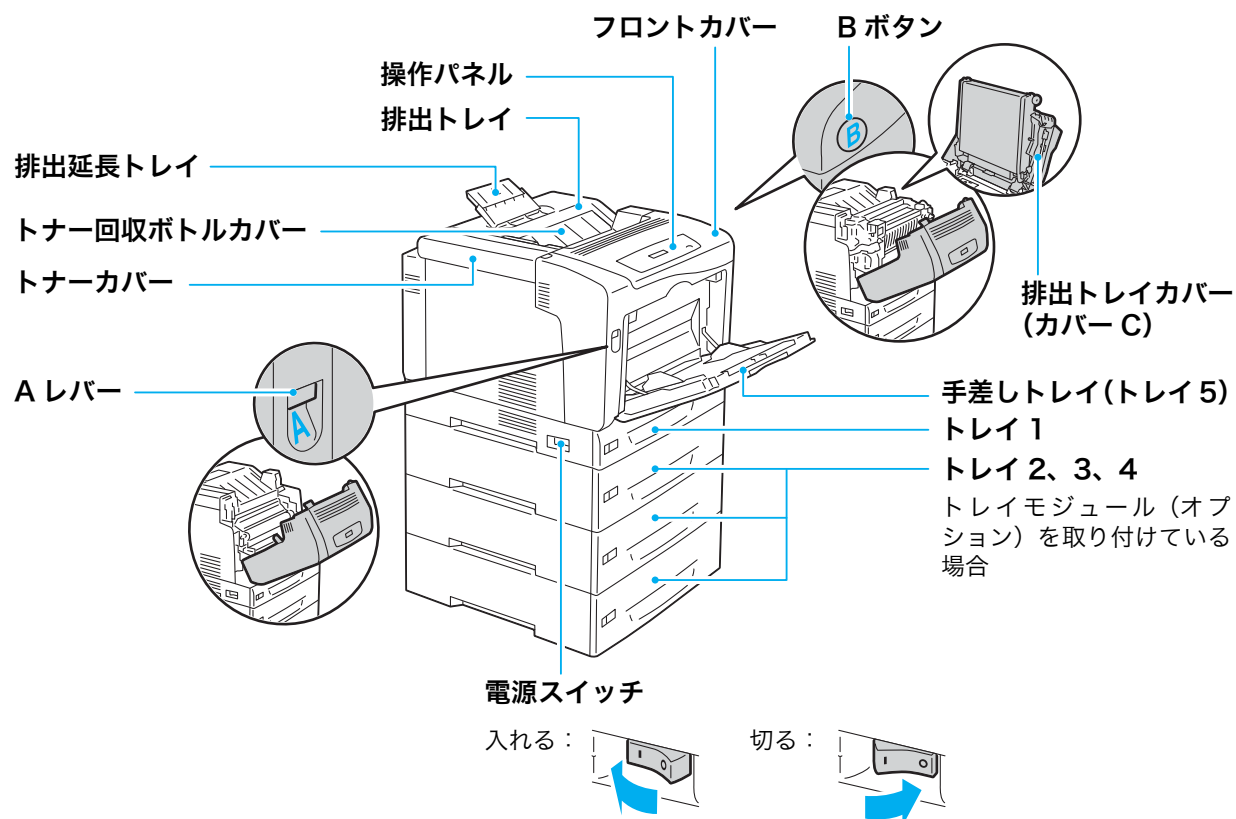
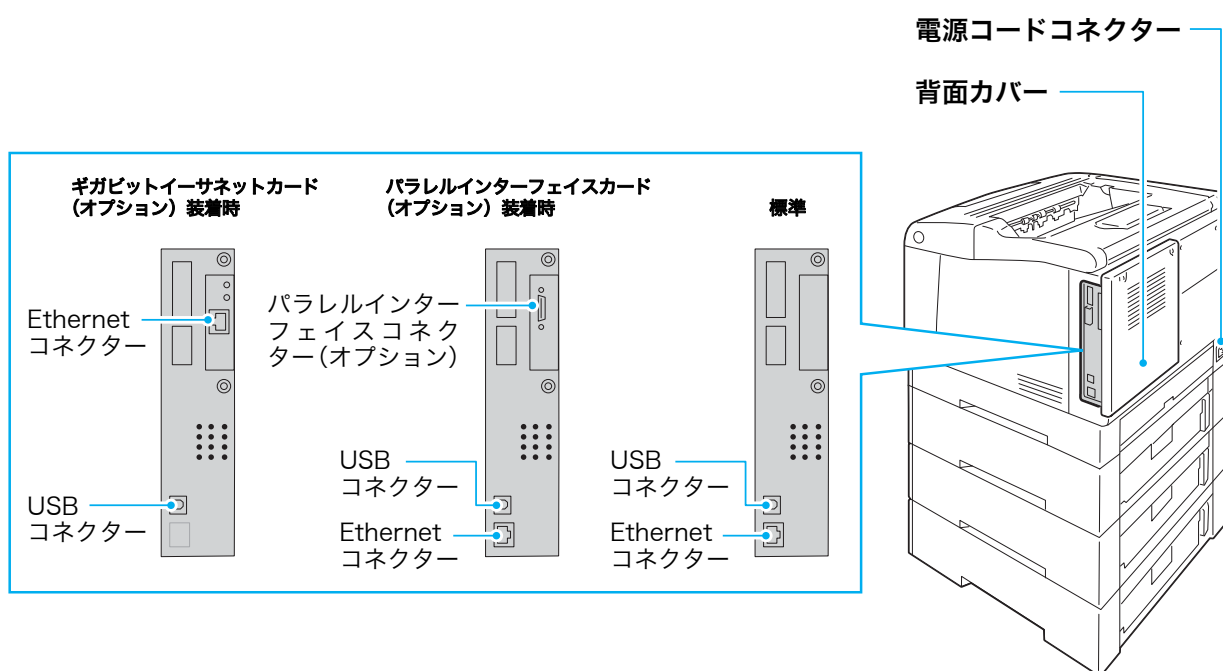
3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。
   - (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。
   - (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。
   - (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。
   - ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   - ❑ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   - ❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   - ❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
     ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   - ❑ 学校教科書への掲載。
     ただし、権利者への補償金が必要です。
   - ❑ 学校その他教育機関における複製。
     ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   - ❑ 試験問題としての複製。
     ただし、権利者への補償金が必要です。

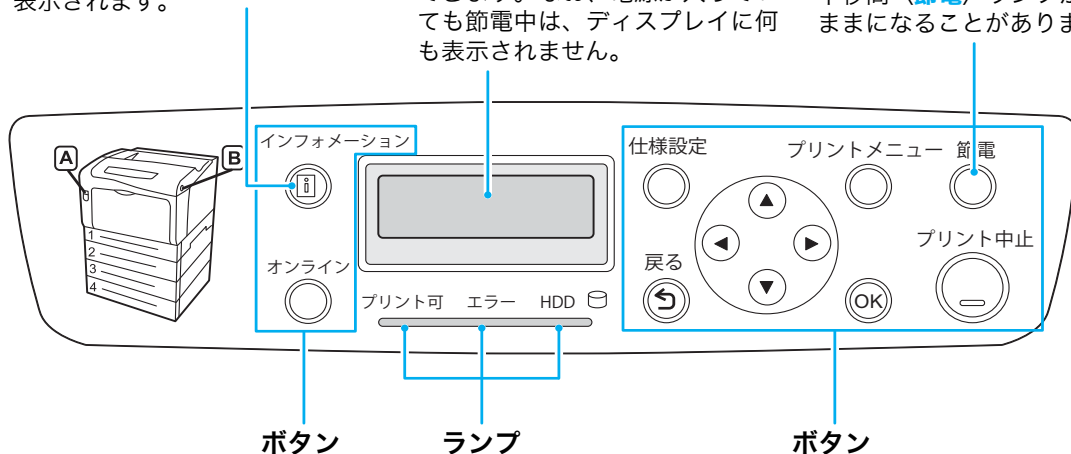
各部のなまえ

●前面と左側面

●右側面と背面

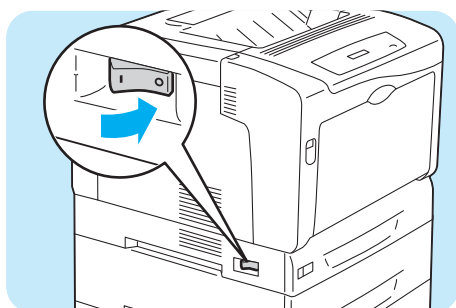
●内部

トナーカートリッジ
プリンターに向かって奥側からイエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（K）です。
トナー回収ボトル
使用済みのトナーを回収するボトルです。
中間転写ユニット
トナーを用紙に転写します。
定着ユニット
熱と圧力でトナーを溶かし、用紙に定着させる部分です。高温なので、手を触れないように注意してください。
両面印刷モジュール（オプション）
用紙の両面に印刷できます。
KCMY
ドラムカートリッジ
感光体がセットされています。プリンターに向かって奥側からイエロー(Y)、マゼンタ(M)、シアン(C)、ブラック(K)です。

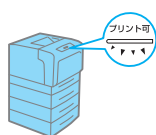
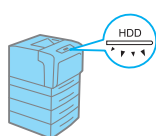
●操作パネル

ディスプレイ
設定項目、本機の状態、メッセージなどが表示されます。
電源を入れると[オマチクダサイ]と表示されます。この表示が［プリントできます］に変わると印刷できます。なお、電源が入っていても節電中は、ディスプレイに何も表示されません。
ディスプレイにiマークが表示されているときに〈インフォメーション〉を押すと、詳しい情報が表示されます。
節電中はランプが点灯します。節電中に〈節電〉を押すと、節電モードが解除されます。また、待機中に〈節電〉を押すと、節電モード（低電力モード）になります。なお、節電中に電源を切ると、数十秒間〈節電〉ランプが点灯したままになることがあります。
A
B
1
2
3
4
インフォメーション
オンライン
プリント可
エラー
HDD
仕様設定
プリントメニュー
節電
戻る
OK
プリント中止
ボタン
ランプ
ボタン

電源を切るときのお願い

通常の操作時に電源を切るときは、操作パネルのメッセージやランプの状態で、本機が処理中でないことを確認してください。

注記

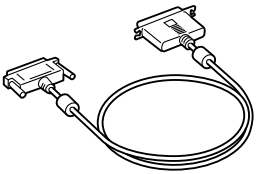
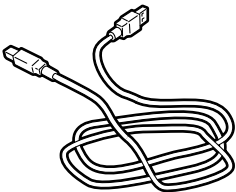
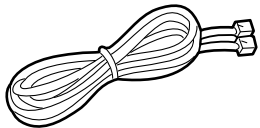
- 電源を切る場合は、〈**HDD**〉ランプが消灯していること確認してから切ってください。ランプが点灯または点滅している状態で電源を切ると、ハードディスクが故障し、データが消失する場合があります。ハードディスク保護のためには、〈**節電**〉ボタンを押し、節電モードに移行したこと（〈**節電**〉ランプが点灯したこと）を確認してから、電源を切ることをお勧めします。ただし、節電中に電源を切ると、数十秒間〈**節電**〉ランプが点灯したままになることがあります。
- 電源を切ると、本機内に残っている印刷データや本機のメモリーに蓄えられた情報は消去されます。
- 電源スイッチを切ったあとも、しばらくの間は本機内部で電源オフの処理をしています。したがって、電源スイッチを切った直後に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源を切ったあとに、再度、電源を入れる場合は、操作パネルのディスプレイの表示と各ランプの点灯が消えた後、10 秒待ってから入れてください。

次のようなときには、電源を切らないでください

［**オマチクダサイ**］や［**プリントしています**］と表示されているときは、本機で何か処理をしています。

〈**プリント可**〉ランプが点滅中は、本機がデータを受信しています。

〈**HDD**〉ランプが点灯または点滅中は、ハードディスク処理をしています。

プリンターの設置が終わったら

●オンラインユーザー登録のご案内

弊社のホームページから、簡単にユーザー登録ができます。ユーザー登録されたお客様は、ダウンロード情報配信サービスも同時に登録できます。ダウンロード情報配信サービスでは、最新ドライバーの情報などを電子メールでお知らせします。

http://www.fujixerox.co.jp/support/prt/

ケーブルを接続する

インターフェイスケーブルで、本機とコンピューターを接続します。
インターフェイスケーブルは、お使いの環境に合わせて用意してください。

注記

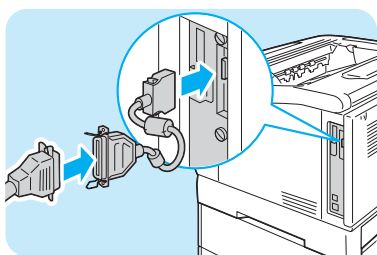
- インターフェイスケーブルを接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

ポイント

- パラレル接続で使用する場合、パラレルインターフェイスカード（オプション）が必要です。
- 1000BASE-T のネットワーク接続で使用する場合は、ギガビットイーサネットカード（オプション）が必要です。
- オプションのパラレルインターフェイスカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。

コンピューターと直接接続する		ネットワークを経由する
パラレルケーブル	USB ケーブル	ネットワークケーブル
弊社オプション製品のパラレルケーブルを用意してください。弊社オプション製品以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。	USB2.0 に対応した USB ケーブル（推奨 2m）を用意してください。	10BASE-T、100BASE-TX、または1000BASE-T（オプション）に対応したストレートケーブルを用意してください。 1000BASE-T で接続する場合は、カテゴリー 5（CAT5）やエンハンスドカテゴリー 5（CAT5e）のケーブルを推奨します。

●ケーブルの接続方法

パラレル接続の場合

オプションのパラレルインターフェイスカードに同梱されているコネクター変換ケーブルを本体に接続し、コネクター変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続します。パラレルケーブルの他方は、コンピューターに接続します。
接続後、パラレルポートを起動します。

パラレルポートの起動
➔プリンターソフトウエア CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）

USB 接続の場合

ドライバーCDキットのCD-ROMをコンピューターにセットし、画面の指示に従います。

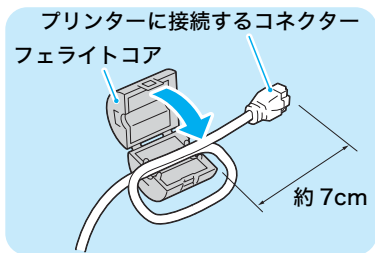
詳細については ➔ ユーザーズガイド

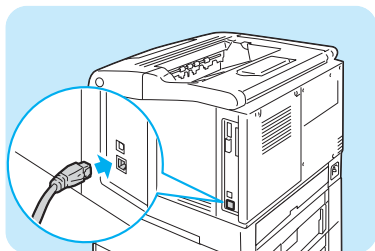
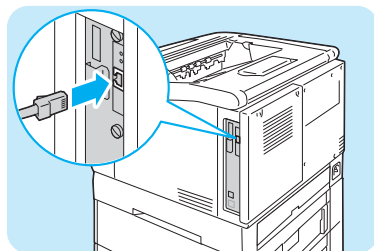
ポイント

- パラレル接続、USB 接続の場合、操作パネルのディスプレイに、［**IP アドレス取得不可**］というメッセージが表示される場合があります。このメッセージを消すには、［**ネットワーク / ポート設定**］＞［**TCP/IP 設定**］＞［**IPv4 設定**］＞［**IP アドレス取得方法**］を［**手動**］にして、IP アドレス（例：192.168.1.100）を設定するか、または［**ネットワーク / ポート設定**］でパラレルまたは USB 以外の各ポートを［**停止**］に設定します。

IP アドレスの設定 ➔ 30 ページ
各ポートの設定 ➔ ユーザーズガイド

ネットワーク接続の場合

1. 同梱されているフェライトコアにネットワークケーブルを巻きつけ、フェライトコアを閉じます。

2. ネットワークケーブルを本機のインターフェイスコネクターに差し込み、他方は、Hub（ハブ）などのネットワーク機器に接続します。

本機にギガビットイーサネットカード（オプション）を取り付けている場合と標準構成の場合では、コネクターの位置が異なります。使用環境に合わせて、正しいコネクターに接続してください。

標準構成の場合

ギガビットイーサネットカード（オプション）を装着している場合

注記

- フェライトコアにネットワークケーブルを巻きつけるときは、断線のおそれがありますので、きつく巻かないでください。
- ギガビットイーサネットカードを取り付けると、標準構成のコネクターは使用できなくなります。
- ギガビットイーサネットカードを搭載しても、プリンターの処理速度などに依存するため、必ずしも1000BASE-T の性能を発揮できるわけではありません。

ネットワークを設定する

ここでは、TCP/IP プロトコルを使用するための環境を設定する方法を説明します。

その他の環境でのネットワーク設定 ➔ ドライバー CD キットの CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）

ポイント

- 本機は、IPv6 ネットワークで、IPv6 アドレスを使用できます。
  IP アドレス（IPv6）を設定する ➔ 32 ページ

本機の環境を確認する

TCP/IP プロトコルを使用するためには、IP アドレスの設定が必要です。

工場出荷時、本機の［**IP アドレス取得方法**］は［**DHCP/Autonet**］に設定されています。そのため、DHCP サーバーがあるネットワーク環境では、本機をネットワークに接続するだけで、自動的に IP アドレスが設定されます。

［機能設定リスト］を印刷して、IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。

リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

TCP/IP

IP動作モード	デュアルスタック

IPv4

IPアドレス取得方法	DHCP/Autonetからアドレスを取得
IPアドレス	"192.168.1.100"
サブネットマスク	"255.255.255.0"
ゲートウェイアドレス	"192.168.1.254"
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	正常

ポイント

- DHCP で運用する場合は、IP アドレスが変更されていることがあるので、定期的に IP アドレスを確認して使用する必要があります。本機には、固定のIPアドレスを設定して使用されることをお勧めします。

IP アドレス（IPv4）を設定する

ここでは、操作パネルで［**IP アドレス取得方法**］を［**手動**］に変更し、IP アドレスを設定する手順を説明します。

注記

- IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、使用する環境によって異なります。設定するアドレスはネットワーク管理者に確認してください。

ポイント

操作パネルの基本的な使い方は、次のとおりです。

- 操作パネルが真っ暗な場合は、節電モード中です。その場合は、最初に〈**節電**〉ボタンを押して、節電モードを解除してから、ほかのボタンを押します。
- 〈▲〉〈▼〉ボタンで表示メニューを切り替えます。
  オプション品の装着やプリンターの設定状態によって、押す回数が異なります。
  目的の項目が表示されるまで押してください。
- 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択、間違ったら、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで選択前に戻ります。
- メニュー画面を終了するには、〈**仕様設定**〉ボタンを押します。

1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

   仕様設定
   プ リント言語の設定

2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

   仕様設定
   機械管理者ﾒﾆｭｰ

3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。

   機械管理者ﾒﾆｭｰ
   ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定

4. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**LPD**］または［**パラレル**］が表示されます。

   ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
   LPD

5. ［**TCP/IP 設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

   ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
   TCP/IP設定

6. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**IP 動作モード**］が表示されます。

   TCP/IP設定
   IP動作モード

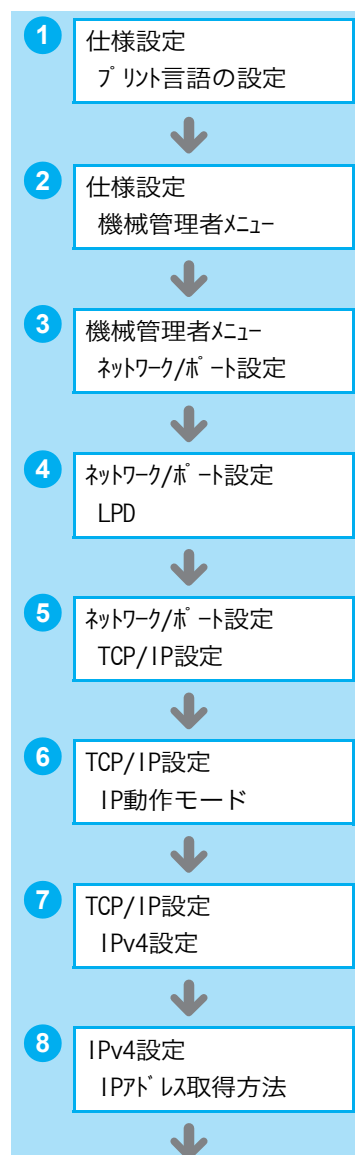
7. ［**IPv4　設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

   TCP/IP設定
   IPv4設定

8. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**IP アドレス取得方法**］が表示されます。

   IPv4設定
   IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法

9 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
•DHCP/Autonet

10 [手動] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
手動

11 〈OK〉ボタンで決定します。
[000.000.000.000] と表示された場合は、手順 15 に進みます。
右の画面が表示された場合は、手順 12 に進みます。

IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法
•手動

12 〈◀〉または〈戻る〉ボタンで、[IP アドレス取得方法] に戻ります。

IPv4設定
IPｱﾄﾞﾚｽ取得方法

13 〈▼〉ボタンで、[IP アドレス] を表示します。

IPv4設定
IPアドレス

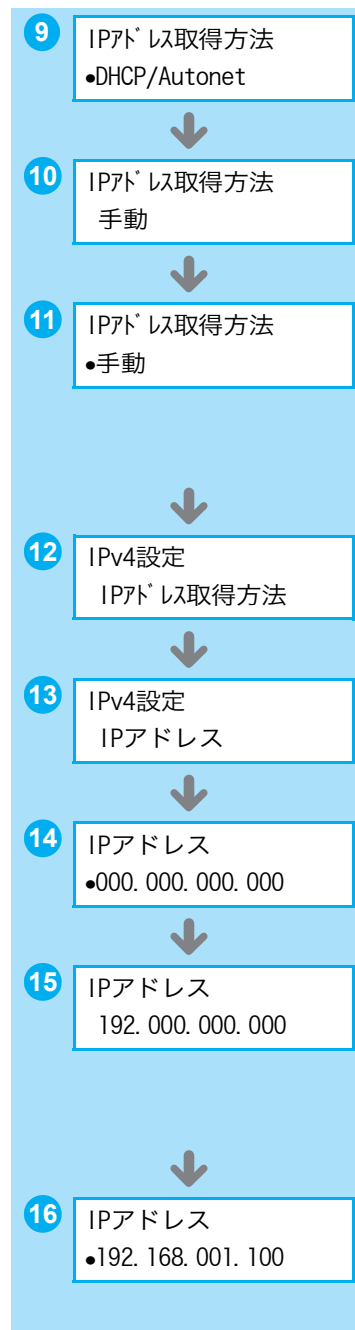
14 〈▶〉または〈OK〉ボタンで選択します。
現在の IP アドレスが表示されます。

IPアドレス
•000. 000. 000. 000

15 〈▲〉〈▼〉ボタンで最初のフィールドに値（例：192）を入力したら、〈▶〉ボタンで次のフィールドに移動します。
〈▲〉〈▼〉ボタンは、押し続けると値が 10 ずつ変わります。

IPアドレス
192. 000. 000. 000

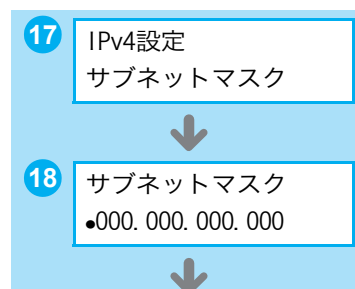
16 他のフィールドも同様に入力し、最後の 4 つめのフィールドを入力したら、〈OK〉ボタンで決定します。
(例 :192.168.1.100)

IPアドレス
•192. 168. 001. 100

続けて、サブネットマスクとゲートウェイアドレスを設定する場合は、〈戻る〉ボタンを押して、手順 17 に進みます。
これで、操作を終了する場合は、手順 24 に進みます。
サブネットマスクやゲートウェイアドレスの設定が必要かどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

17 [サブネットマスク] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

IPv4設定
サブネットマスク

18 〈OK〉ボタンで選択します。
現在のサブネットマスクが表示されます。

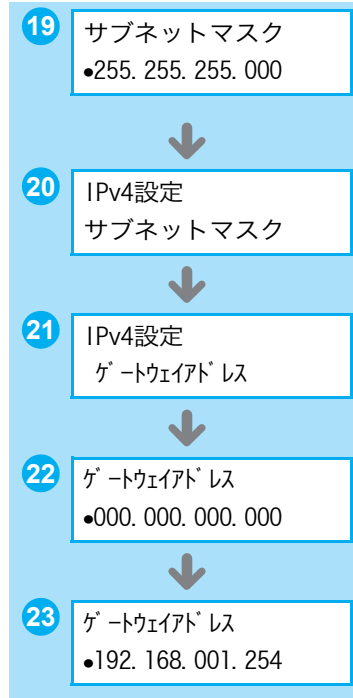
サブネットマスク
•000. 000. 000. 000

19 IP アドレスと同様に、サブネットマスクを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
（例：255.255.255.000）

20 〈**戻る**〉ボタンで、[**サブネットマスク**]に戻ります。

21 〈▼〉ボタンで、[**ゲートウェイアドレス**] を表示します。

22 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在のゲートウェイアドレスが表示されます。

23 IP アドレスと同様にゲートウェイアドレスを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
（例：192.168.1.254）

24 これで、すべての設定が終了です。
〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を終了します。自動的に本機が再起動します。

IP アドレス（IPv6）を設定する

本機は、IPv6 ネットワーク環境で、IPv6 アドレスを使用できます。
工場出荷時、本機の［**IP 動作モード**］は［**デュアルスタック**］（IPv4/IPv6 を自動的に検知して動作するモード）に設定されています。IPv6 のネットワーク環境で、本機をネットワークに接続すると自動的に IPv6 アドレスが設定されます。
［機能設定リスト］を印刷して、IPv6 アドレスを確認してください。
リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

IPv6	
アドレスの手動設定	しない
自動設定	
リンクローカルアドレス	"fe80::a00:37ff:fe60:f46"
ステートレス自動設定アドレス1	"2002:81f9:a92:0:a00:37ff:fe60:f46/64"
ステートレス自動設定アドレス2	""
ステートレス自動設定アドレス3	""
自動設定ゲートウェイアドレス	"fe80::209:e8ff:fe78:d920"
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	正常

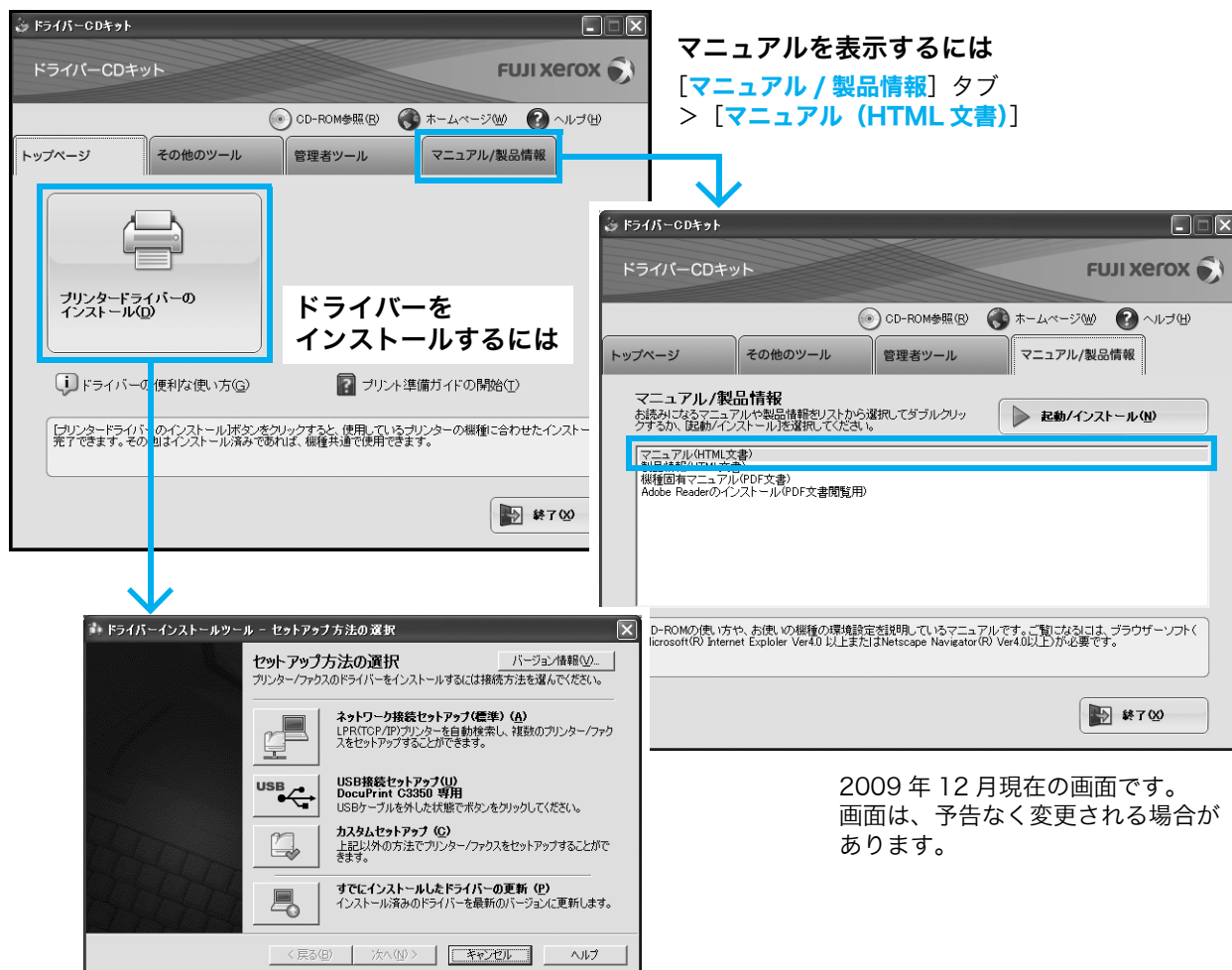
ポイント

- 本機に固定の IPv6 アドレスは、CentreWare Internet Services を使用し、手動で設定できます。その場合は、［機能設定リスト］を印刷して自動設定アドレスを確認し、そのアドレスを使って CentreWare Internet Services にアクセスします。［**プロパティ**］タブ>［**ネットワーク設定**］>［**プロトコル設定**］>［**TCP/IP**］で IPv6 アドレスを設定します。設定項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。また、お使いのネットワーク環境については、ネットワーク管理者にご相談ください。
CentreWare Internet Services ➔ 78 ページ

プリンタードライバーをインストールする

コンピューターから印刷するために、ドライバーCD キットの CD-ROM からプリンタードライバー*1 をインストールします。ART EX プリンタードライバーのインストール方法は、コンピューターと本機の接続方法によって異なります。
CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）で手順を確認してから、実行してください。

ポイント

- Microsoft Windows XP Professional x64 Edition、Microsoft Windows Server 2003 x64 Editions、Microsoft Windows Vista x64、Microsoft Windows Server 2008 x64 Editions、Microsoft Windows 7 x64、Microsoft Windows Server 2008 R2 ドライバーに関しては、注意・制限事項があります。弊社ホームページのダウンロードページで、「重要なお知らせ」を確認してからご使用ください。
- PostScript プリンタードライバーについては、PostScript ソフトウエアキット（オプション）に同梱されている CD-ROM 内のマニュアルを参照してください。
- プリンタードライバーをインストールした場合、必ずその直後にコンピューターを再起動してください。

2009 年 12 月現在の画面です。
画面は、予告なく変更される場合があります。

*1：プリンタードライバーとは ➔ 124 ページ

●アンインストールしたいときには

ドライバー CD キットでは、プリンタードライバーアンインストールツールを提供しています。詳しくは、CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。
また、ドライバー CD キットからインストールした、その他のソフトウエアをアンインストールする場合は、各ソフトウエアの ReadMe ファイルを参照してください。ReadMe ファイルは、CD-ROM 内の［**マニュアル / 製品情報**］タブ>［**製品情報（HTML 文書）**］をダブルクリックすると、表示できます。

2

印刷のしかた

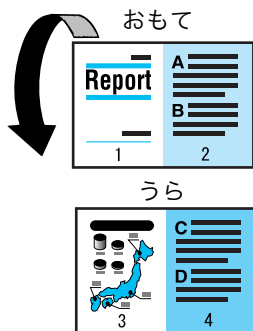
どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、本機のプロパティダイアログボックス *1 で設定できます。

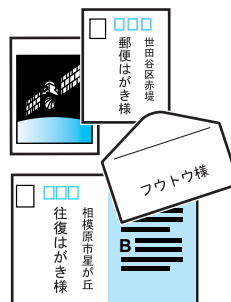
両面
まとめて 1 枚（N アップ）

両面機能と、複数の原稿を 1 枚に縮小して印刷する「まとめて 1 枚」を併用すれば、4 ページ分（2 アップの場合）の原稿が 1 枚の用紙の表裏に収まります。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

* 両面印刷には、両面印刷モジュール（オプション）が必要です。

はがき、封筒

手差しトレイを使えば、はがきや封筒に印刷できます。

使用できる用紙 ➔ 46 ページ
はがきや封筒への印刷方法
➔ 40 ページ

合紙付け

印刷の途中にページを区切る用紙（合紙）を挿入します。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

ポスター

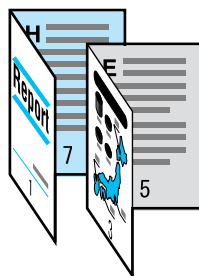
原稿を何枚かの用紙に分割して印刷できます。
印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

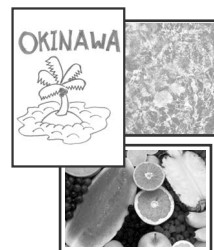
製本

印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

* 両面印刷モジュール（オプション）が必要です。

おすすめ画質タイプ

写真やPOP、プレゼンテーションなど、印刷する文書の種類に合わせて画質を調整できます。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

*1：プロパティダイアログボックスでは、本機が持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、［**プリンタと FAX**］（OS によっては［**プリンタ**］または［**デバイスとプリンター**］）ウィンドウにある、本機アイコンから表示したりすることができます。

表紙付け

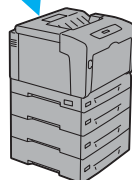
表紙だけ、色紙や厚紙を使って印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

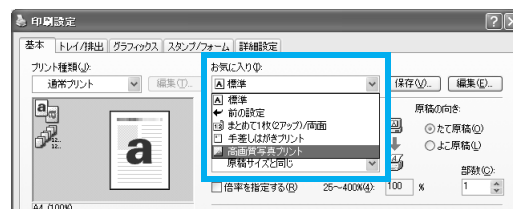
スタンプ

「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

セキュリティープリント プライベートプリント

あらかじめ本機にデータを送っておいて、操作パネルでパスワードを入力したりICカードで認証して印刷を指示します。目の前で印刷するので、機密情報も安心です。
➔ プリンタードライバーのヘルプとユーザーズガイド

＊ 内蔵増設ハードディスク（オプション）と増設システムメモリー（オプション）が必要です。

お気に入り

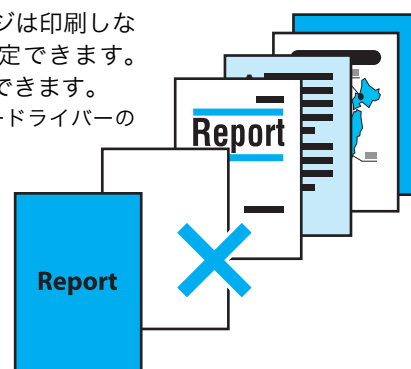
よく使う印刷設定が登録されています。リストから項目を選択するだけで、複数の設定が一度にできます。設定内容を編集したり、あらたに登録することもできます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

サンプルプリント

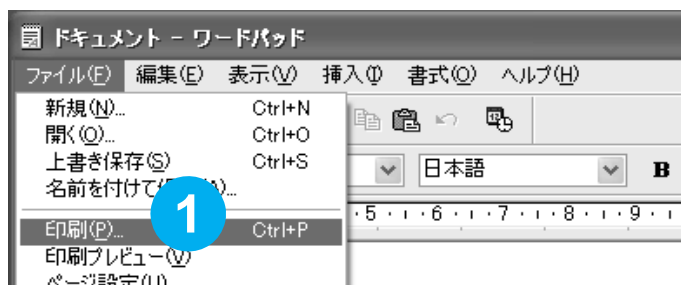
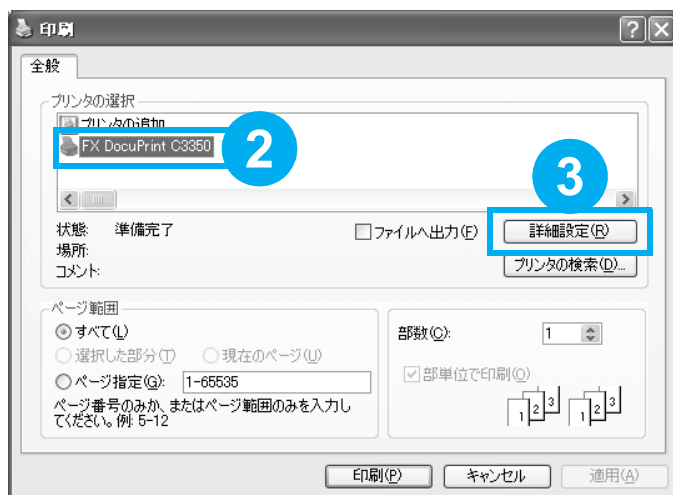
まず、1部だけサンプルを印刷して、結果を確認します。ミスプリントによる紙の無駄を防ぎます。
➔ プリンタードライバーのヘルプとユーザーズガイド

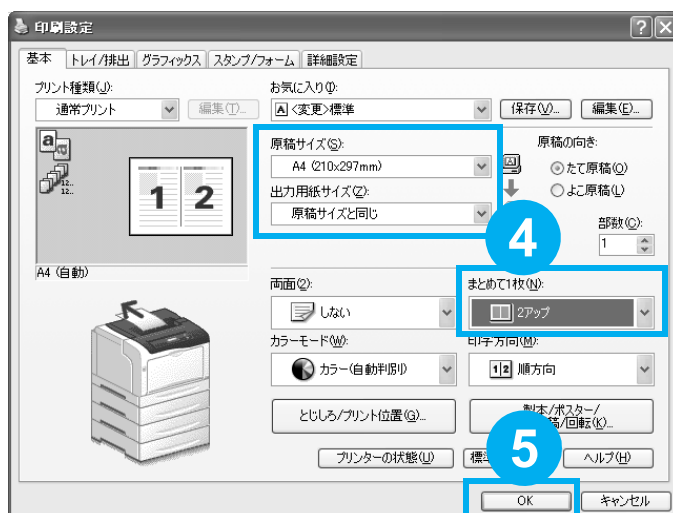
＊ 内蔵増設ハードディスク（オプション）と増設システムメモリー（512MB 以上）（オプション）、または増設システムメモリー（1GB 以上）（オプション）が必要です。

20部

白紙節約

白紙のページは印刷しないように設定できます。用紙を節約できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

印刷の基本操作と中止のしかた

コンピューターから印刷する

❶ アプリケーションの［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

❷［**印刷**］ダイアログボックスで本プリンターを選択します。

❸［**詳細設定**］をクリックし、［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示します。

❹［**原稿サイズ**］や［**出力用紙サイズ**］、およびその他の使用したい印刷機能を設定します。
例：2 アップ

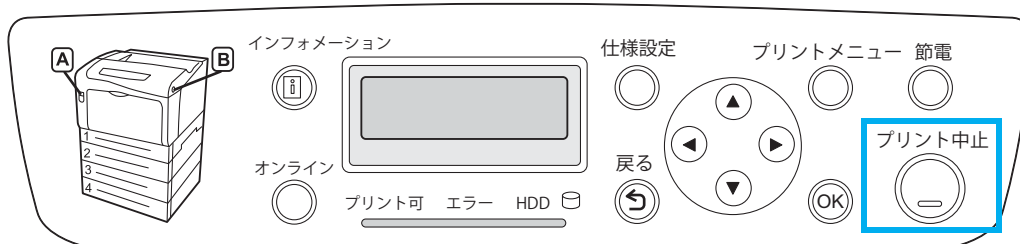
❺［**OK**］をクリックします。

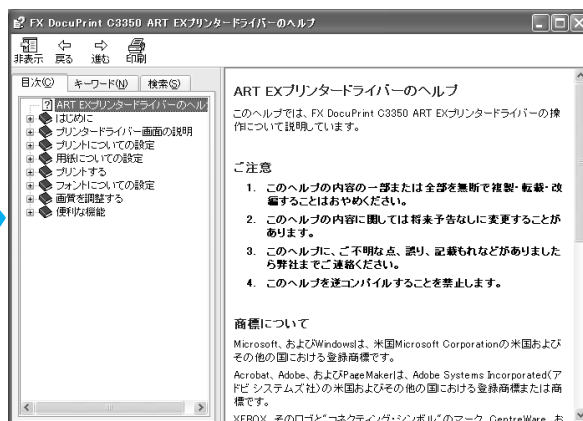
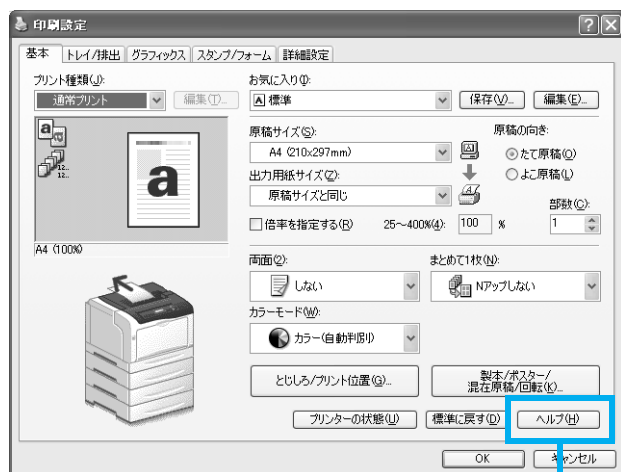
❻［**印刷**］ダイアログボックスに戻るので、［**ページ範囲**］を確認し、［**印刷**］をクリックします。
これで、印刷データがプリンターに送信されます。

印刷を中止するには

画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。
表示されたウィンドウから、中止するドキュメント名を選択し、削除（〈**Delete**〉キーを押す）します。

ポイント

- ウインドウ内に中止するドキュメントが表示されていない場合は、本機の〈**プリント中止**〉ボタンを押します。

設定項目の機能について知りたいときは ー プリンタードライバーヘルプ ー

［**ヘルプ**］をクリックすると、［**ヘルプ**］ウィンドウが表示され、項目の説明などを見ることができます。

封筒やはがきに印刷するには

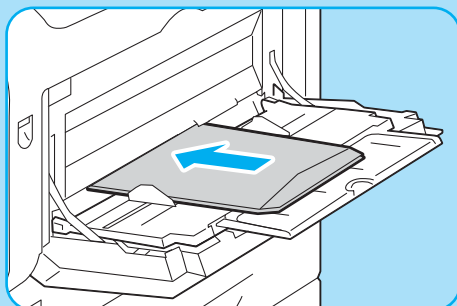
封筒やはがきは、手差しトレイに印刷する面を下にしてセットします。

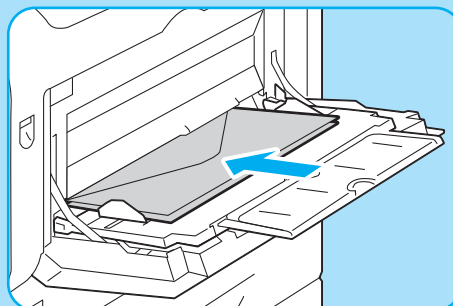
封筒の場合

● のり付き封筒を使用する場合は、フラップを閉じて、フラップ部分を奥にしてセットします。のり付き封筒をフラップを開けてセットすると、機械の故障の原因になります。

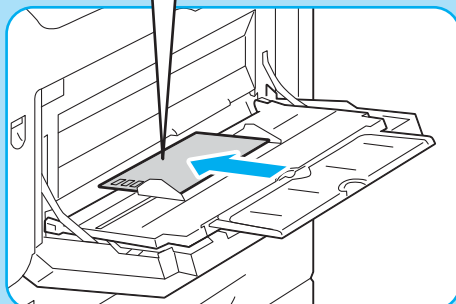
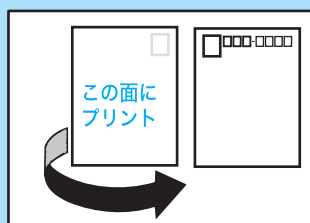
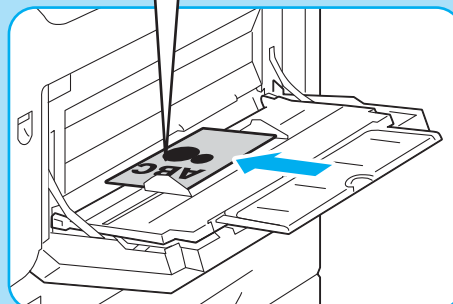
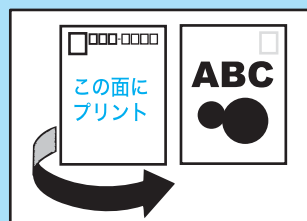
使用できるサイズ：幅×長さ mm

- 洋形２号（162 × 114mm）
- 洋形３号（148 × 98mm）
- 洋形４号（235 × 105mm）
- 洋長形３号（235 × 120mm）
- 長形３号（120 × 235mm）
- COM-10（241 × 105mm）
- モナーク（191 × 98mm）
- DL（220 × 110mm）
- C5（162 × 229mm）

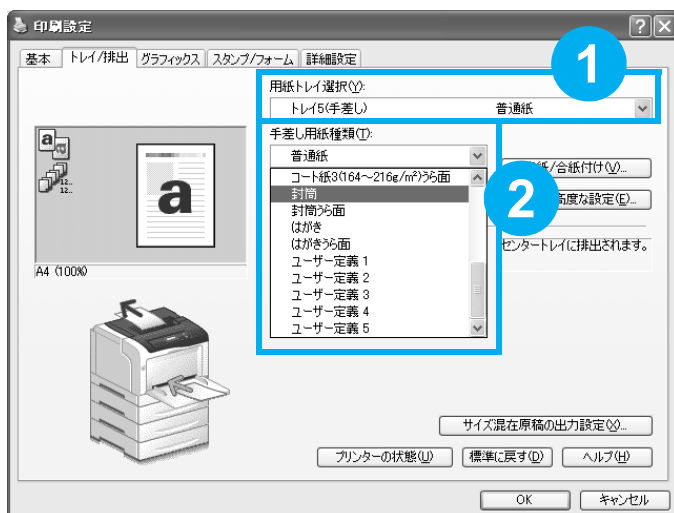
のりなしの封筒の場合
例）　長形３号

印刷する面（例：あて名面）を下にし、フラップを完全に開き、フラップ部分が手前にくるようにセット

のり付きの封筒の場合
例）　洋形３号

印刷する面（例：あて名面）を下にし、フラップを閉じて、フラップ部分を奥にしてセット

はがきの場合

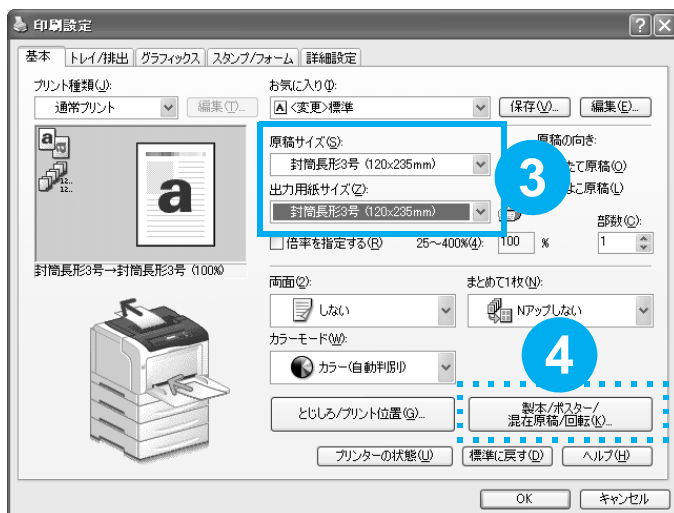
白紙面に印刷する

あて名面に印刷する

郵便番号記入欄がプリンターの左側になるようにセット

印刷時は、プリンターのプロパティダイアログボックスで、次の設定をします。

[トレイ / 排出] タブ

1 [**トレイ / 排出**]タブで、[**用紙トレイ選択**] に [**トレイ 5 (手差し)**] を選択します。

2 [**手差し用紙種類**] に [**封筒**] または [**はがき**] を選択します。

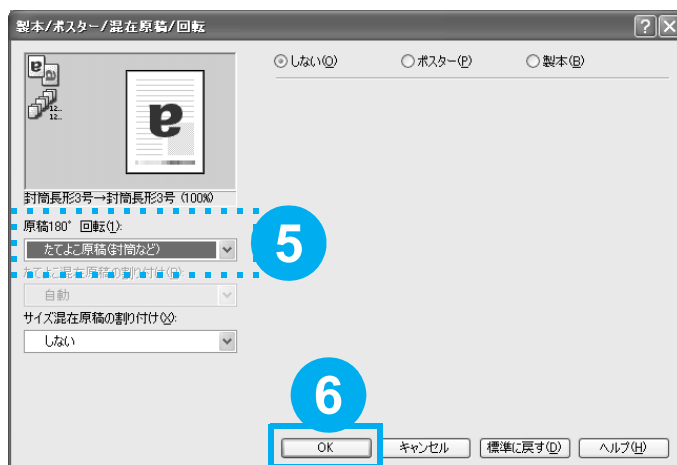
ポイント

- 用紙種類は正しく設定してください。
  封筒：[**封筒**]
  はがき：[**はがき**]
  一度印刷したはがきや封筒のうら面に印刷する場合：[**はがきうら面**] または [**封筒うら面**]
- 一度印刷したはがきや封筒のうら面に印刷する場合は、手動でうら面にしてセットしてください。

[基本] タブ

3 [**基本**] タブで、[**原稿サイズ**]、および [**出力用紙サイズ**] に印刷に使用するはがきや封筒サイズを設定します。

ポイント

- 封筒のフラップ部分が手前に来るようにセットしているときは、フラップ部分が用紙の長さに含まれるので、[**出力用紙サイズ**]を定形外サイズに設定してください。
- 封筒のフラップ部分が手前に来るようにセットしているときは、④～⑥の操作が必要です。

4 [**製本 / ポスター / 混在原稿 / 回転**] をクリックします。

5 [**原稿 180° 回転**] で [**たてよこ原稿(封筒など)**] を設定します。

6 [**OK**] をクリックします。

7 [**印刷設定**] ダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

定形外サイズの用紙に印刷するには

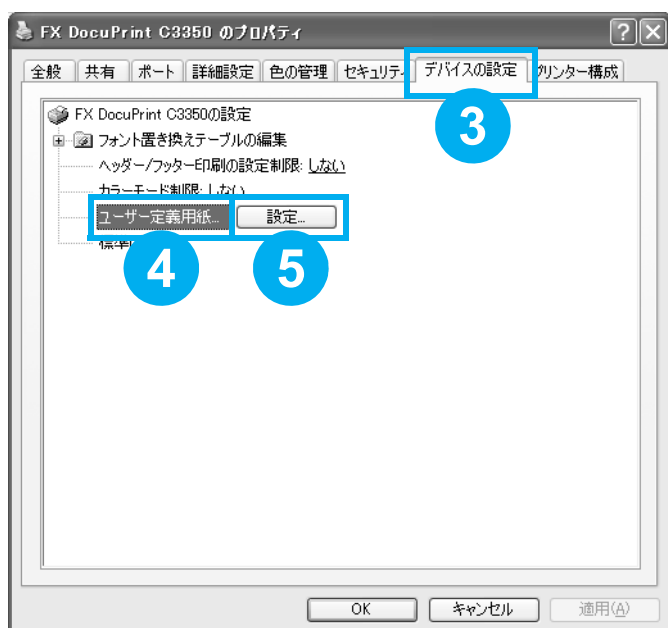
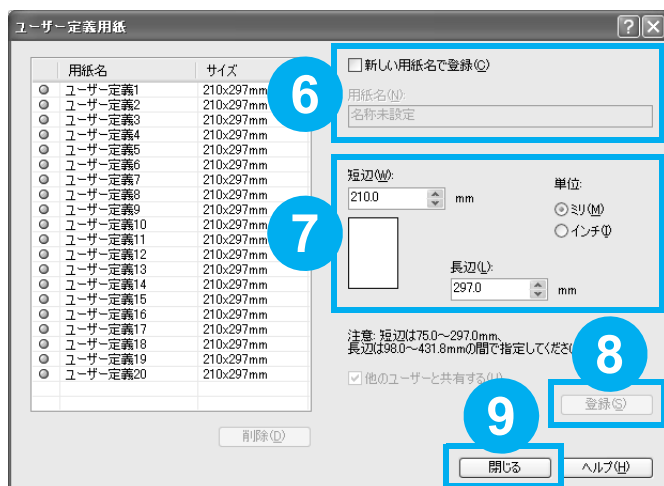
出力用紙サイズメニューにない定形外サイズの用紙は、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、メニューに追加できます。
なお、定形外サイズの用紙をトレイ 1 ～ 4 にセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。

プリンター側の設定 ➔ 55 ページ
A4 より大きいサイズや長尺紙への印刷 ➔ 49 ページ

注記

- 管理者の権限があるユーザーだけが、設定を変更できます。管理者の権限が無い場合は、内容の確認だけができます。管理者の権限については、機械管理者にお問い合わせください。
- プリンタードライバーおよび操作パネルで用紙サイズを設定するときは、必ず実際に使用する用紙のサイズと同じにしてください。用紙と異なるサイズを設定して印刷すると、機械の故障の原因になることがあります。

1. [**スタート**] > [**プリンタと FAX**] (OS によっては [**プリンタ**] または [**デバイスとプリンター**]) を選択します。
2. 本プリンターのアイコンを選択して、[**ファイル**] メニュー > [**プロパティ**] (OS によっては右クリックで [**プロパティ**] または右クリックで [**プリンターのプロパティ**]) を選択します。
3. [**デバイスの設定**] タブをクリックします。

4. [**ユーザー定義用紙**] をクリックします。
5. [**設定**] をクリックします。

6 [新しい用紙名で登録] をチェックし、[用紙名] を入力します。

7 短辺と長辺の長さを指定します。

8 [登録] をクリックします。

9 [閉じる] をクリックします。

10 [プロパティ] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。

11 印刷時に、[トレイ / 排出] タブで使用するトレイを選択したあと、[基本] タブの [出力用紙サイズ] で、登録したユーザー定義用紙を指定します。

3

用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

本機で使用できる用紙の規格は、トレイ 1 が 60 ～ 216g/m2 *1 (g/m2: メートル坪量 *2)、トレイ 2 ～ 4(オプション) が 60 ～ 175g/m2、手差しトレイが 60 ～ 216g/m2 *1 です。
本機の標準紙または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。
これ以外の用紙については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

ポイント

- 本機では、操作パネルを使って、それぞれの用紙種類に適した画質処理を設定できます。使用する用紙によっては、設定を変更する必要があります。
  各用紙と画質処理の設定については ➔ ユーザーズガイド

商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	画質の処理	用紙の特長と使用上の注意
P 紙 ＊標準紙（白黒印刷用）	64 g/m2	普通紙	B	社内配布資料や一般オフィス用の中厚口用紙
C2（シー・ツー）紙 ＊標準紙（カラー印刷用）	70 g/m2	普通紙	B	一般オフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りが少ない用紙
C2r（シー・ツー・アール）紙	70 g/m2	再生紙	C	古紙パルプ 70% 配合で、白黒、カラーのどちらにも使用できる再生紙
FR 紙	64 g/m2	普通紙	B	環境配慮型パルプ（植林木パルプ 50% ＋古紙パルプ 50%）を原料とした用紙
G70	67 g/m2	再生紙	C	古紙パルプを 70% と多く配合したリサイクルコピー / プリンター用紙
J 紙	82 g/m2	上質紙	A	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙
JW 紙	81 g/m2	上質紙	A	高白色のカラープリンター用紙
JD 紙	98 g/m2	上質紙	A	カタログやコピー冊子など幅広く活用できる両面紙
Ncolor081	81.4 g/m2	上質紙	A	J、JD 紙よりも高白色のカラー用紙 植林木100%で環境に配慮した用紙です。
Ncolor104	104.7 g/m2	上質紙	A	
Ncolor157	157 g/m2	厚紙 1	-	
Ncolor209	209.3 g/m2	厚紙 2	-	
Color Copy 100	100 g/m2	上質紙	A	高白色、高平滑な上質紙
Color Copy 120	120 g/m2	厚紙 1	A	
Color Copy 160	160 g/m2	厚紙 1	A	
Color Copy 200	200 g/m2	厚紙 2	A	
OK プリンス上質 127	127.9 g/m2	厚紙 1	A	適度な白色度と不透明度がある上質紙
J コート紙	95 g/m2	コート紙 1	A	手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。

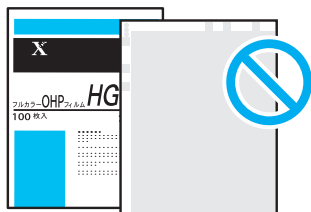
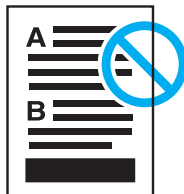
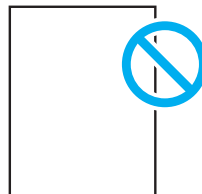
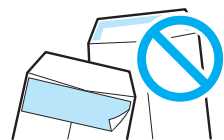
商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	画質の処理	用紙の特長と使用上の注意
JD コート紙	127/157 g/m2	コート紙 2	-	カタログ、リーフレットなどの制作に適した両面コート紙です。手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。
ミラーコートプラチナ	104.7 g/m2	コート紙 1	-	手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。 高温では紙づまりが発生する場合があります。 両面印刷は手動で行ってください。
	157 g/m2	コート紙 2	-	
OK トップコート N	157 g/m2	コート紙 2	-	手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。 高温高湿でブリスター（変形）が発生する場合があります。
ラベル用紙 V862（1 面）	-	ラベル紙	-	1 面タイプのシール用紙です。 低温低湿で使用できません（ハーフトーンが抜ける場合あり） 用紙をさばいてからセットしてください。 一度使用したあと（一部のラベルを剥がした後）の用紙を使用しないでください。
郵便はがき（日本郵便製）	190 g/m2	はがき	A	手差しトレイにセットできます。
郵便往復はがき（日本郵便製）	190 g/m2	はがき	A	

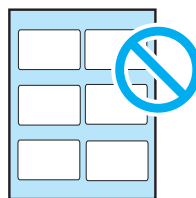
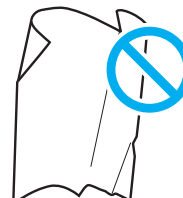
*1：A4 サイズ用紙の場合だけ、220g/m2 の用紙を使用できます。
*2：メートル坪量とは、1m2 の用紙 1 枚の質量をいいます。

⚠警告

・電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

●使用できない用紙

適切でない用紙は、紙づまりや故障の原因になります。使用しないでください。

● OHPフィルム

● ほかのプリンターで印刷した用紙

● インクジェット専用紙

● テープ付きの封筒
● 凸凹や止め金がある封筒

● 多色刷りのはがき
● インクジェット用郵便はがき
● カールしたはがき

● 全体がシールにおおわれていないラベル紙

● 折り目、しわ、カール紙

● 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
● 湿っている用紙、ぬれている用紙
● 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
● 静電気で密着している用紙
● 張り合せた用紙、のりが付いた用紙
● 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
● 表面加工されたカラー用紙
● 熱で変質するインクを使った用紙
● 感熱紙
● カーボン紙
● ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
● ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
● 酸性紙（文字ボケが出る場合）
● タックフィルム
● 水転写紙
● 布地転写紙

●両面印刷ができる用紙のサイズや種類

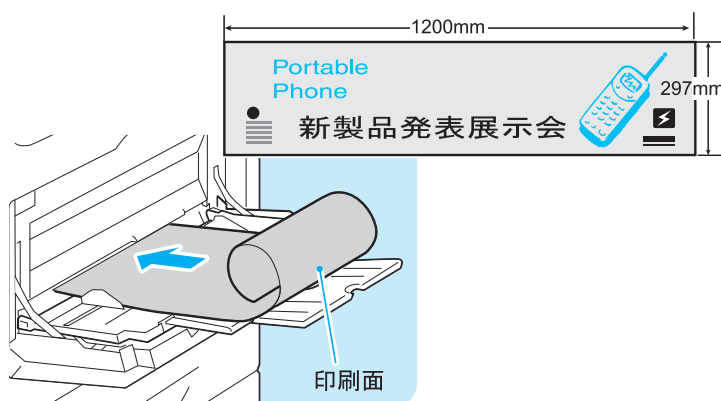
両面印刷モジュール（オプション）を使って、両面印刷ができる用紙のサイズと種類は、次のとおりです。なお、紙質や用紙の繊維方向などによっては、正常に印刷できないことがあります。標準紙の使用をお勧めします。

サイズ	用紙種類
A3、B4、A4、A4、B5、A5、11×17"、8.5×14"、8.5×13"、8.5×11"、8.5×11"、7.25×10.5"	普通紙（60 ～ 80g/m2）、再生紙（60 ～ 80g/m2）、上質紙（81 ～ 105g/m2）

自動両面できない用紙は、手動で両面印刷をしてください

自動で両面印刷ができないサイズや種類の場合は、一度印刷した用紙（本機で片面を印刷した場合に限る）をセットして、手動でうら面に印刷してください。このとき、プリンタードライバーでは、用紙種類を［**xxx うら面**］に設定します。
なお、ラベル紙は、うら面には印刷できません。

● A4 より大きいサイズや長尺紙への印刷

本機では 75 × 98mm の用紙から 297 × 1200mm までの長尺紙に印刷できます。
使用できる長尺紙は、「OK プリンス 128g/m2（297 × 1200mm）」（用紙種類：厚紙 1（106 ～ 169g/m2））をお勧めします。
長尺紙に印刷する場合は、手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。印字面に指紋跡がつくことがあるので、長尺紙をセットするときは、印刷面に指紋がつかないように注意してください。

また、プリンタードライバーでは、印刷する長尺紙のサイズが 900 × 297mm または 1200 × 297mm のときは、［**出力用紙サイズ**］から［**長尺紙 A（900 × 297mm）**］または［**長尺紙 B（1200 × 297mm）**］を選びます。それ以外のサイズでは、定形外サイズの用紙に印刷する手順と同じです。ユーザー定義用紙として登録してください。

定形外用紙への印刷 ➔ 43 ページ
長尺紙への印刷について詳しくは ➔ ユーザーズガイド

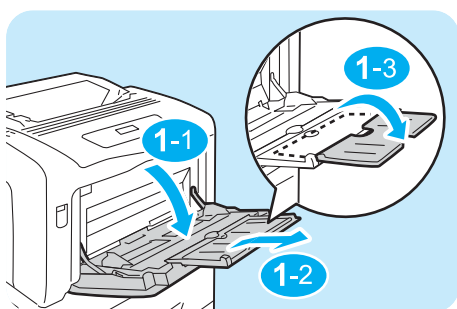
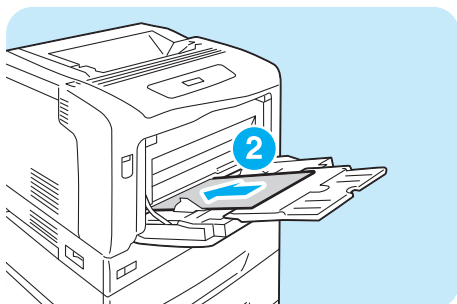
注記

- ［原稿サイズ］の［長尺紙 A（900x297mm）］または［長尺紙 B（1200x297mm）］を選択すると、一部のアプリケーションで原稿の向きが正しく印刷されないことがあります。その場合は、印刷する長尺サイズを［ユーザー定義用紙］で登録し、登録したユーザー定義サイズを選択してください。
  定形外用紙への印刷 ➔ 43 ページ

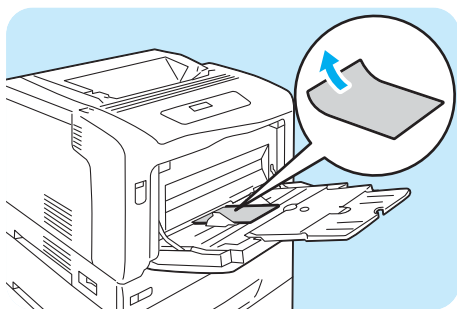
用紙のセットのしかた

手差しトレイに用紙をセットするには

注記

- 本機では、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。
- 種類が異なる用紙を同時にセットしないでください。
- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になります。
- 手差しトレイには、用紙以外のものを置かないでください。また、無理な力を加えて手差しトレイを押し下げないでください。

1 手差しトレイを、手前に引いて開けます。
必要に応じて、延長トレイを引き出します。
延長トレイは、2 段階に引き出せます。

2 印刷する面を下にして、用紙をセットします。

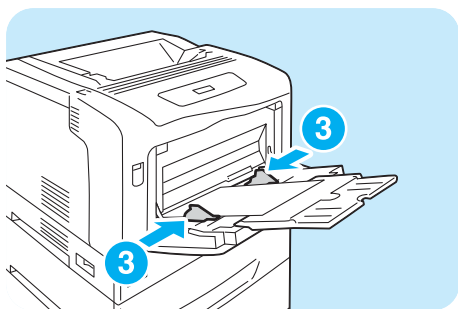
注記

- 種類やサイズが異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。

注記

- はがきなどの厚い紙に印刷する場合で、用紙が機械に送られないときは、用紙の先端を左図のようにカールさせてからセットしてください。ただし、用紙を曲げすぎたり、折れ目をつけてしまうと、紙づまりの原因になります。

ポイント

- はがき、封筒、ラベル、長尺サイズの用紙をセットする場合は、各用紙によってセット方法が異なります。

➔ ユーザーズガイド

3 用紙ガイドを動かして、用紙の端に合わせます。

注記

- 用紙ガイドは、軽く当ててください。用紙に対して、用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。
- セットした用紙が用紙上限線を超えていないことを確認してください。

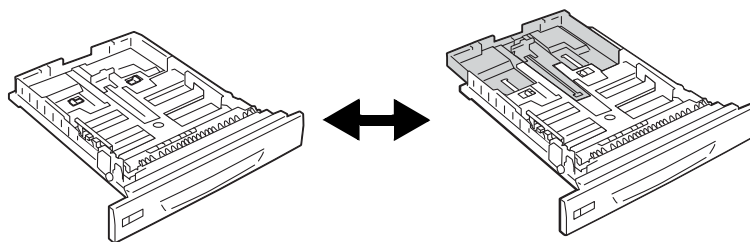
ポイント

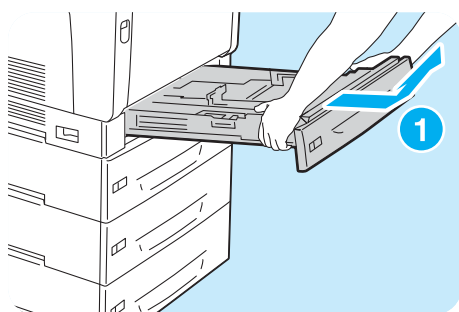
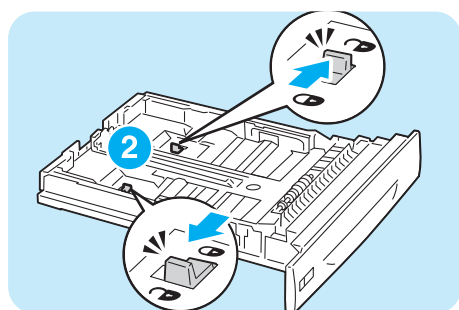
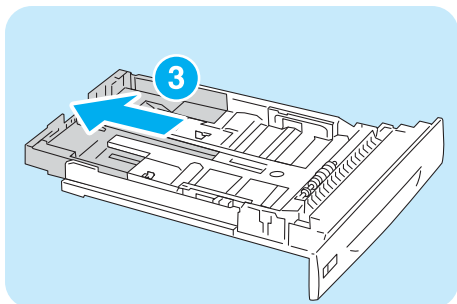
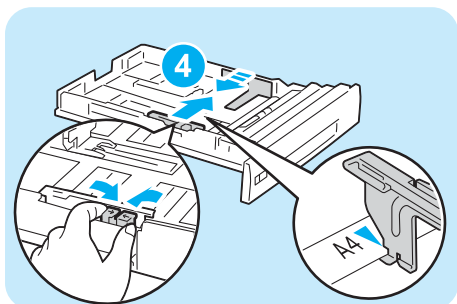
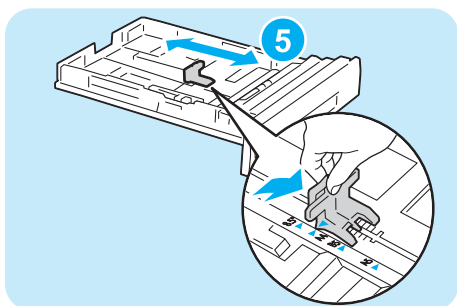
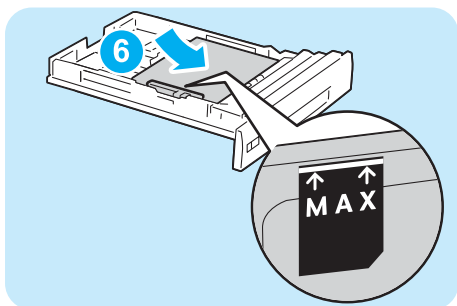
- 手差しトレイの用紙に印刷する場合は、印刷時にプリンタードライバーで、セットした用紙のサイズと種類を設定します。
  ➔ プリンタードライバーのヘルプ
- PDF ファイルを lpr などで印刷する場合のように、プリンタードライバーを使用しないで印刷するときは、操作パネルで用紙種類を設定します。
  用紙種類の設定 ➔ 57 ページ

●セットできる用紙のサイズと種類

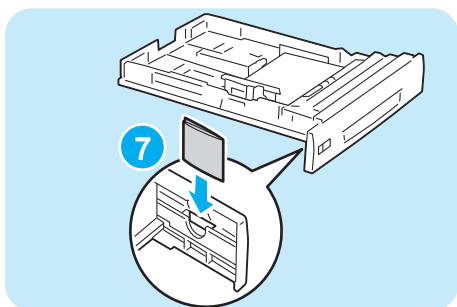
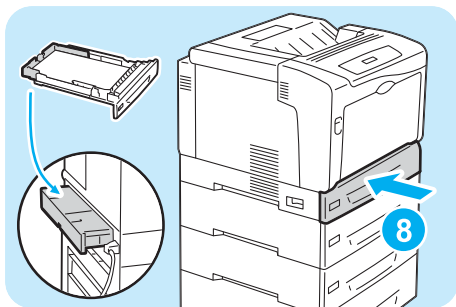
サイズ	種類	最大収容枚数
A3、B4、A4、A4、 B5、A5、A6、B6、 7.25 × 10.5"、11×17"、 8.5×14"、8.5×13"、8.5×11"、 8.5×11"、はがき、往復はがき、 封筒（洋長形 3 号、洋形 2 号、 洋形 3 号、洋形 4 号、 長形 3 号、COM-10、 Monarch、DL、C5） 長尺紙 A（297 × 900mm）、 長尺紙 B（297 × 1200mm）、 ユーザー定義用紙（幅 75 ～ 297mm、 長さ 98 ～ 1200mm）	普通紙（60 ～ 80g/m2）、 再生紙（60 ～ 80g/m2）、 上質紙（81 ～ 105g/m2）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m2）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m2）、 ラベル紙、 コート紙 1（105g/m2）、 コート紙 2（106 ～ 163g/m2） コート紙 3（164 ～ 216g/m2） 封筒、はがき（190g/m2）	190 枚（P 紙） または17.5mm以下 長尺紙の場合は、1 枚 **注記** ・コート紙は、1 枚ずつセットしてください。多数枚セットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になります。

トレイ 1 〜 4 に用紙をセットするには

本機では、B4、A3、11x17" など、用紙が A4（297mm）よりも長い用紙をトレイにセットする場合は、トレイを引き伸ばします。この場合、本体の奥行きよりもトレイの長さが長くなるため、トレイが背面から突き出た状態になります。
A4 または 8.5x14" 以下の用紙をセットする場合は、トレイを縮めた状態（ご購入時の状態）で、ご使用ください。トレイが伸びていると、A4 および 8.5x14" 以下の用紙サイズは、正しく検知できません。
トレイを引き伸ばす（または縮小する）手順は、次の手順 2 〜 3 で説明しています。
トレイの長さを変更する必要がない場合は、手順 2 〜 3 は不要です。

ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする例で説明します。用紙をセットする手順は、どのトレイでも同じです。

⚠ 警 告
・トレイに用紙を補給する場合、2 段以上引き出したまま用紙補給作業を行わないでください。機械の後ろ側から力を加えた場合に転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

1 トレイを、止まるまで手前に引き出します。
トレイを両手で持ち、手前を少し持ち上げて、プリンターから取り外します。

2 トレイの長さを変更する必要がない場合は、手順 4 に進みます。
トレイの長さを変更する場合は、トレイの左右の突起部を外側に動かして、ロックを解除します。

3 トレイを引き出し（または縮め）ます。手順2で解除したロックが自動的にかかるまで、引き出し（縮め）ます。
左のイラストは、トレイを引き出す例です。

4 左の用紙ガイドクリップを指でつまみ、用紙のサイズまで動かします。
左のイラストは、A4サイズをよこ置きにする例です。

5 たての用紙ガイドクリップを指でつまみ、用紙のサイズまで動かします。
用紙サイズの►マークの先端と、用紙ガイドの◄マークの先端を合わせます。

6 印刷する面を上にして、用紙をセットします。

注記

- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。

7 セットした用紙に合わせて、用紙サイズラベルを差し替えます。

8 奥に突き当たるところまで、トレイをゆっくりと押し込みます。
トレイを引き伸ばした場合は、延長部分が背面から飛び出します。

●セットできる用紙のサイズと種類

用紙トレイ	サイズ	種類	収容枚数
トレイ 1 (標準)	A3、B4、A4、A4、 B5、A5、 11×17"、8.5×14"、8.5×11"、 8.5×11" ユーザー定義用紙(幅 210～297mm、長さ 148 ～ 431.8mm) *2	普通紙(60 ～ 80g/m2)、 再生紙(60 ～ 80g/m2)、 上質紙(81 ～ 105g/m2)、 厚紙 1(106 ～ 163g/m2)、 厚紙 2(164 ～ 216g/m2)、 ラベル紙	305 枚(P 紙) または27.65mm以下
トレイ 2 ～ 4 (オプション) *1	A3、B4、A4、A4、 B5、A5、 11×17"、8.5×14"、8.5×11"、 8.5×11" ユーザー定義用紙(幅 210～297mm、長さ 148 ～ 431.8mm) *2	普通紙(60 ～ 80g/m2)、 再生紙(60 ～ 80g/m2)、 上質紙(81 ～ 105g/m2)、 厚紙 1(106 ～ 163g/m2)、 厚紙 2(164 ～ 175g/m2)、 ラベル紙	各トレイ670枚(P紙)

*1:トレイモジュール(オプション)を取り付けているときにだけセットできます。
*2:幅 297mm の場合は、長さ 420mm までとなります。
幅 279mm の場合に、431.8mm までセットできます。

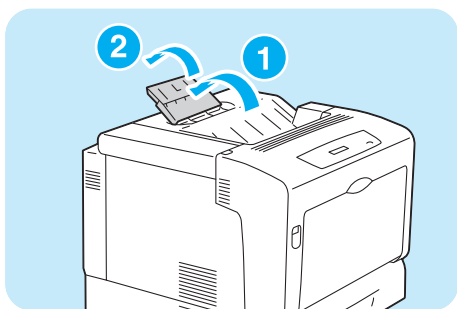
●トレイ 1 ～ 4 にセットする用紙のサイズと種類について

トレイ 1 ～ 4 に定形サイズの用紙をセットした場合は、用紙のサイズと向きは、機械が自動的に検知しますが、定形外サイズの用紙をセットした場合は、操作パネルでサイズを設定します。
また、用紙の種類も自動的に検知できないため、設定が必要です。用紙の種類の設定がトレイにセットされている用紙と合っていないと、トナーが用紙に定着しなかったり、用紙が汚れたり、印字品質が低下したりすることがあります。正しく用紙種類を設定してください。
用紙種類は、操作パネルを使って変更できます。工場出荷時の設定では、各トレイとも普通紙に設定されています。また、印刷時にプリンタードライバーから設定することもできます。
詳しくは ➔ ユーザーズガイド

ポイント

- 本機は、設定された用紙の種類に応じて、画質の処理をします。地合の悪い(光に透かして見たときに、表面の透過度にムラが目立つ用紙をいいます)用紙や、名刺用紙などの特殊な厚紙を使用する場合は、さらに、操作パネルで[**用紙の画質処理**]の設定が必要なことがあります。
詳しくは ➔ ユーザーズガイド

排出延長トレイを引き出す

排出延長トレイは、印刷された用紙がプリンターからすべり落ちるのを防ぎます。
原稿を印刷する前には、排出延長トレイを広げてください。
トレイの長さが足りないときは、さらに拡張してください。

トレイの用紙サイズを定形外サイズにするには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 ～ 4 の用紙サイズを定形外サイズに設定する方法を説明します。

1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**ネットワーク / ポート設定**］が表示されます。
4. ［**プリント設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
5. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**用紙の置き換え**］が表示されます。
6. ［**トレイ用紙のサイズ設定**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
7. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   ［**トレイ 1**］が表示されます。
8. 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
   現在の設定値が表示されます。

1
仕様設定
ﾌﾟﾘﾝﾄ言語の設定

2
仕様設定
機械管理者ﾒﾆｭｰ

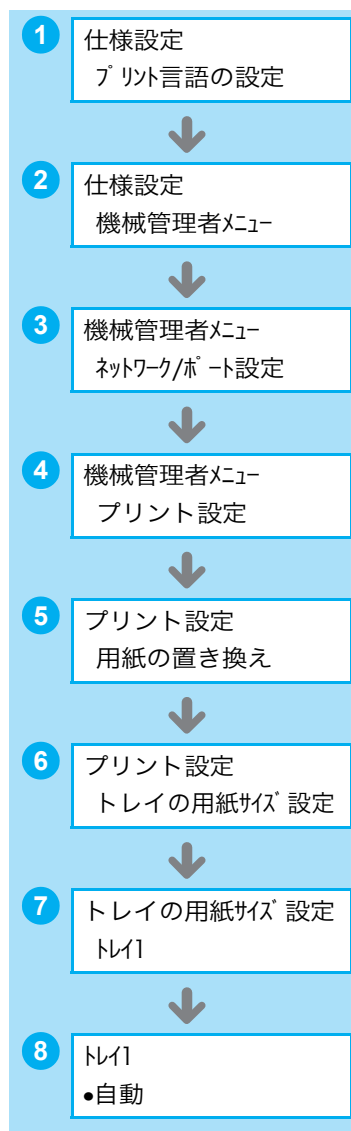
3
機械管理者ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定

4
機械管理者ﾒﾆｭｰ
プリント設定

5
プリント設定
用紙の置き換え

6
プリント設定
トレイの用紙ｻｲｽﾞ設定

7
トレイの用紙ｻｲｽﾞ設定
ﾄﾚｲ1

8
ﾄﾚｲ1
•自動

9 ［**定形外**］が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

10 〈**OK**〉ボタンで選択します。
［**たて (Y) 方向のサイズ**］が表示されます。

11 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

12 〈▲〉〈▼〉ボタンで、たて方向のサイズを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。（例：432mm）

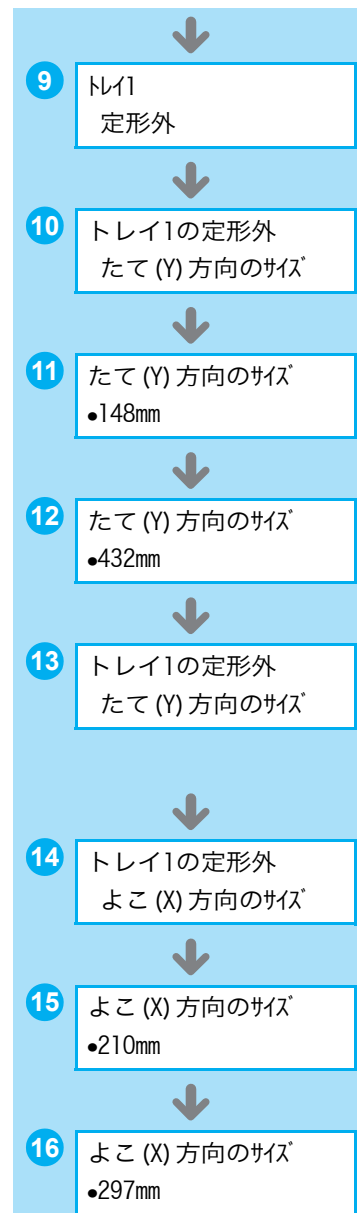
13 たて方向のサイズの設定が終わったら、よこ方向のサイズを設定します。
〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンで、［**たて (Y) 方向のサイズ**］に戻ります。

14 〈▼〉ボタンを押します。
［**よこ (X) 方向のサイズ**］が表示されます。

15 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

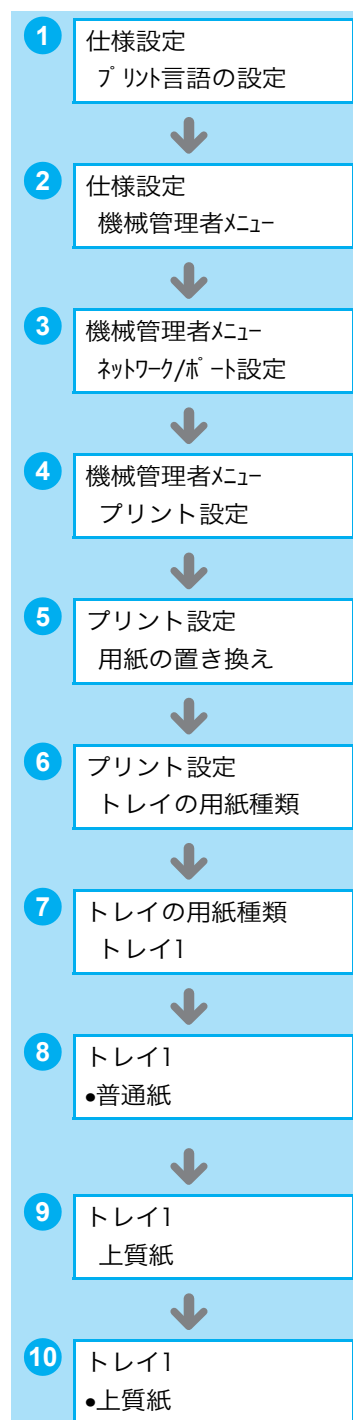
16 〈▲〉〈▼〉ボタンで、よこ方向のサイズを入力し、〈**OK**〉ボタンで決定します。（例：297mm）

17 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

- よこ（X）297mm の場合は、たて（Y）は 420mm まで、よこ（X）279mm の場合に、たて（Y）は 432mm までセットできます。

トレイの用紙種類を変更するには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 の用紙種類を変更する手順を説明します。
用紙と操作パネルでの設定値について → 46 ページ

1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. [**機械管理者メニュー**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
3. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。[**ネットワーク / ポート設定**] が表示されます。
4. [**プリント設定**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
5. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。[**用紙の置き換え**] が表示されます。
6. [**トレイの用紙種類**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
7. 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。[**トレイ 1**] が表示されます。
8. 設定したいトレイが表示されるまで、〈▼〉ボタンを押したあと、〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。現在の設定値が表示されます。
9. 設定したい用紙種類が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。(例：上質紙)
10. 〈**OK**〉ボタンで決定します。

1	仕様設定 プ リント言語の設定
2	仕様設定 機械管理者メニュー
3	機械管理者メニュー ネットワーク/ポ ート設定
4	機械管理者メニュー プリント設定
5	プリント設定 用紙の置き換え
6	プリント設定 トレイの用紙種類
7	トレイの用紙種類 トレイ1
8	トレイ1 ●普通紙
9	トレイ1 上質紙
10	トレイ1 ●上質紙

11. ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 8 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

●設定値を簡単に確認できる方法

[機能設定リスト] の [プリント設定] 内にある [給紙設定] で確認できます。
リストの印刷方法 → 76 ページ

消耗品について知りたい

●消耗品を注文するには

各消耗品の商品コードは次のとおりです。消耗品のご注文は、本機に貼られている問い合わせ先カードの電話番号にご連絡ください。

使い終わった消耗品について ➔ 60 ページ

消耗品の種類	商品コード	印刷可能ページ数（参考値）
トナーカートリッジ ブラック（K）	CT201398	約 5,000 ページ
トナーカートリッジ シアン（C）	CT201399	約 4,500 ページ
トナーカートリッジ マゼンタ（M）	CT201400	約 4,500 ページ
トナーカートリッジ イエロー（Y）	CT201401	約 4,500 ページ
トナーカートリッジ ブラック（K）2 本セット	CT201402	約 5,000 ページ / 本
トナーカートリッジ シアン（C）2 本セット	CT201403	約 4,500 ページ / 本
トナーカートリッジ マゼンタ（M）2 本セット	CT201404	約 4,500 ページ / 本
トナーカートリッジ イエロー（Y）2 本セット	CT201405	約 4,500 ページ / 本
ドラムカートリッジ ブラック（K）	CT350812	約 24,000 ページ
ドラムカートリッジ カラー（CMY）	CT350813	約 24,000 ページ
トナー回収ボトル	CWAA0773	約 24,000 ページ

ポイント

- 本機購入時に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は、約 3,000 ページです。

注記

- トナーについて
  印刷可能ページ数は、JIS X 6932（ISO/IEC 19798）に基づき、A4 普通紙に片面連続印刷した場合の公表値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や、用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作や、プリント品質保持のための調整動作などにより変動し、公表値と大きく異なることがあります。
  JIS X 6932（ISO/IEC 19798）とはカラーレーザープリンターのトナーカートリッジの印刷可能枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。
- ドラムについて
  プリント可能ページ数は A4▭サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー、1 度にプリントする枚数を平均 3 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際のプリント可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、連続プリント枚数、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、白黒カラー自動選択 * やその他のモード選択の使用状況、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境、設置環境の温度・湿度により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。

  * プリンターで［**カラー（自動）**］を選択した場合は、モノクロページであっても、データによってはカラーのドラムが消耗する場合があります。

- トナー回収ボトルについて
  プリント可能ページ数は、A4□サイズ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー・モノクロ比率 5：5 で連続印刷したときの参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。

注記

- 本機は、純正の消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用した場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。
- 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度、設置環境の温度・湿度などによって、大きく異なります。
  詳しくは ➔ ユーザーズガイド

カタログでよく見る用語について

・「6K」や「12K」、この数値の意味は？ ➔ 125 ページ
・ 像密度とは？ ➔ 125 ページ

⚠警告
・ 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。 ・ トナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジおよびドラムカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。 ・ トナー回収ボトルは、絶対に火中に投じないでください。トナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナー回収ボトルは、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。 ・ 搭載されている電池は、交換しないでください。電池を誤って交換すると爆発するおそれがあります。電池を処分する場合は、指示に従って行ってください。
⚠注意
・ ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。 ・ ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ、トナー回収ボトルを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。 ・ 次の事項に従って、応急処置をしてください。 　・ トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 　・ トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 　・ トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 　・ トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

●［予備用意］、または［交換時期］と表示されたら

［**予備用意**］のメッセージが表示されたときは、まだ印刷することはできますが、消耗品の予備を用意することをお勧めします。［**交換時期**］にメッセージが変わったときは、消耗品をすぐに交換する必要はありませんが、残量が少なくなっています。新しい消耗品を用意してください。［**交換**］にメッセージが変わると、機械がストップして印刷できなくなりますので、注意してください。ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度、設置環境の温度・湿度などによって大きく変化します。

印刷条件などの詳細について ➔ 58 ページ

	［予備用意］表示時の残り印字可能ページ数	［交換時期］→［交換］に変わるときの残り（目安）
トナーカートリッジ	約 1,200 ページ	-
ドラムカートリッジ	約 1,200 ページ	約 500 ページ
トナー回収ボトル	約 1,200 ページ	約 500 ページ

●消耗品の寿命

上記の表の印刷可能ページ数を、おおよその目安にしてください。
ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。

印刷条件などの詳細について ➔ 58 ページ

●プリンター・消耗品を廃棄するときは

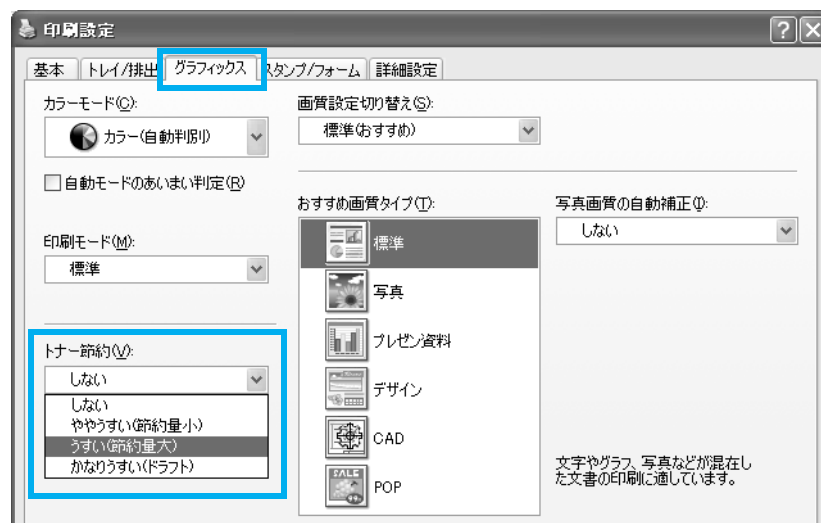
プリンターの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。
弊社では、「使用済みカートリッジの無償回収」を行っています。資源有効利用のため、ぜひご利用ください。回収については、次の「使用済み消耗品の回収について」をご覧ください。

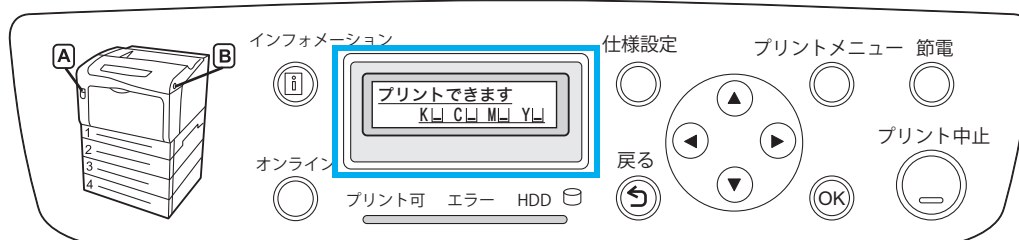
●使用済み消耗品の回収について

・ 回収したドラムカートリッジ（感光体）やトナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
・ 不要となったドラムカートリッジ（感光体）やトナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルは、適切な処理が必要です。ドラムカートリッジ（感光体）やトナーカートリッジ、およびトナー回収ボトルの容器は、無理に開けたりせず、必ず消耗品回収センターにご連絡ください。

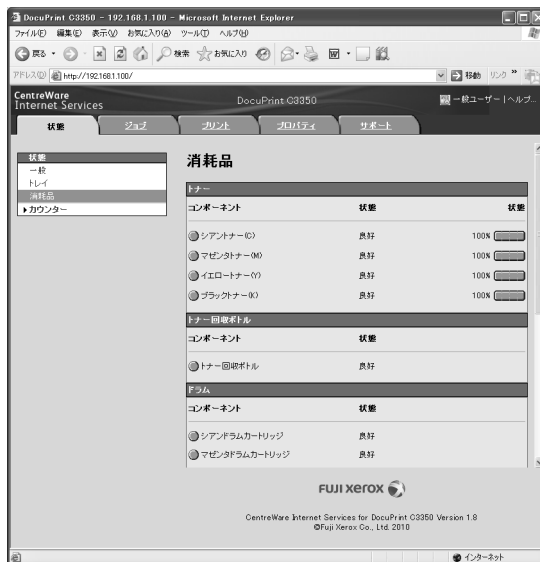
  http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/printer/
  0120-04-0692

●トナー節約機能でトナーを節約する

プリンタードライバーで［**グラフィックス**］タブの［**トナー節約**］の［**ややうすい（節約量小)**］、［**うすい（節約量大)**］、または［**かなりうすい（ドラフト)**］を選択すると、トナーの量を節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。
ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。

●消耗品の残量がわかる方法

本機では、操作パネルで、おおよそのトナー残量を確認できます。

また、CentreWare Internet Services という管理ツールでは、Web ブラウザーを使用して、ネットワーク上のプリンターの消耗品や用紙の残量を確認できます。おおよその目安にしてください。

CentreWare Internet Services➔ 78 ページ
消耗品の状態と残り印字可能ページ数について ➔ 58、60 ページ

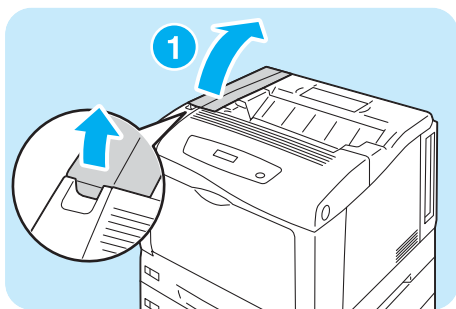
CentreWare Internet Services の表示例

ポイント

- CentreWare Internet Services は、本機をネットワークに接続し、TCP/IP 環境で使用している場合に使用できます。

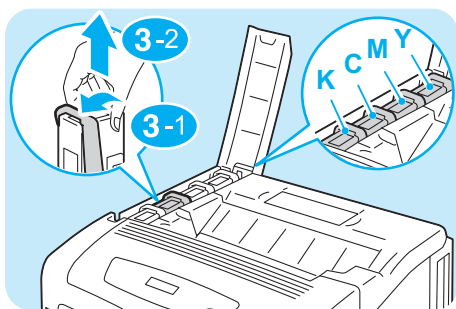
消耗品の交換のしかた

トナーカートリッジを交換するには

注記

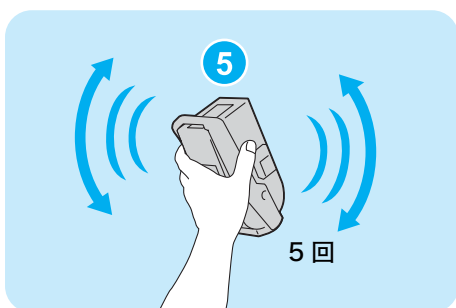
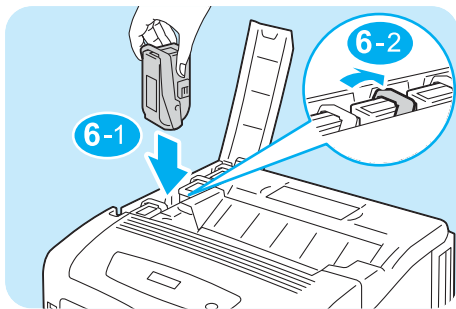
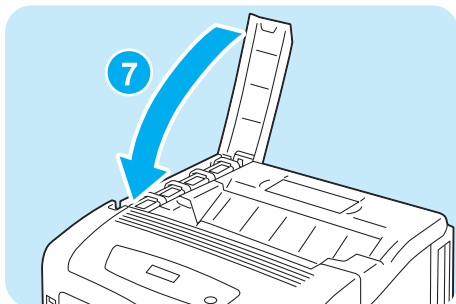
- トナーカートリッジの交換は、電源が入っている状態で行ってください。

1. 本機が処理中でないことを確認し、トナーカバーを開けます。

   トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

2. 取り出したトナーカートリッジを置く場所に、紙などを敷きます。

3. メッセージに表示されている色のトナーカートリッジのレバーを手前に引いてから持ち上げて、取り出します。

注記

- トナーに触れないように注意してください。

4. 使用済みトナーカートリッジを手順 2 で用意した紙などの上に静かに置きます。

5. 新しいトナーカートリッジを、図のように軽く 5 回、上下左右によく振り、トナーを均一にします。

6 新しいトナーカートリッジを差し込み、レバーを奥にしっかりと倒してロックします。

7 トナーカバーを閉じます。

トナーカバーが外れた場合 → 96 ページ

8 使用済みのトナーカートリッジを、新しいトナーカートリッジが梱包されていた箱にしまいます。

9 使用済みのトナーカートリッジを置いた紙などを、トナーに触れないように注意して片付けます。

ドラムカートリッジを交換するには

注記

- ドラムカートリッジの交換は、電源が入っている状態で行ってください。
- 操作パネルの左にある表示部で、該当するドラムカートリッジの位置（C、M、Y、K）を確認してから、交換してください。
- ドラムカートリッジには、ドラムカートリッジ カラー（CMY）とドラムカートリッジ ブラック（K）の 2 種類があります。プリンターに向かって奥側からイエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（K）です。

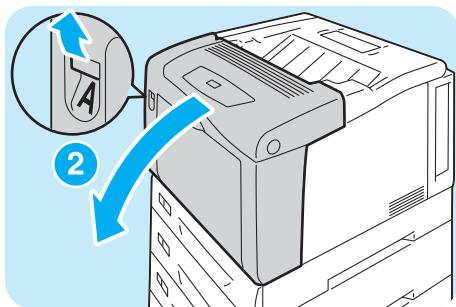
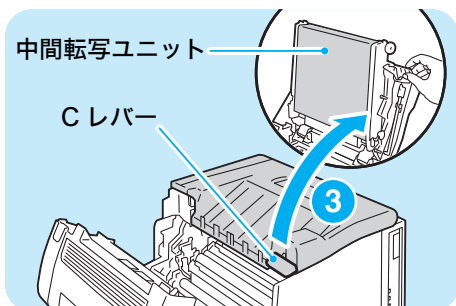
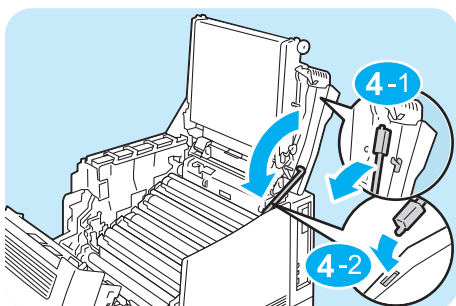
1 手差しトレイに用紙がセットされている場合は取り除き、手差しトレイを閉じます。

- 手差しトレイを閉じるとき、プリンター本体との間に指を挟まないように注意してください。

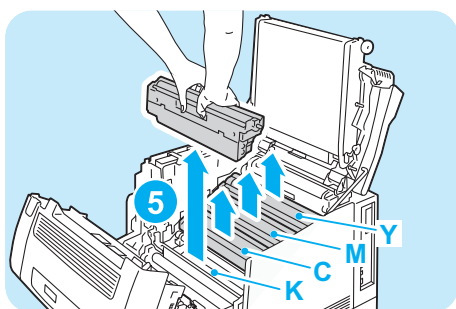
2 A レバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。

3 排出トレイカバーの右手前のCレバーを持ち、静かにカバーを開けます。

トナーカバーが外れた場合 96 ページ

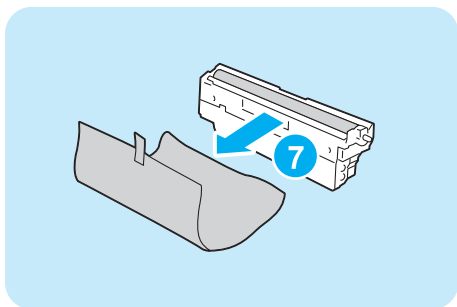
注記

- カバーは 90 度以上開きます。止まるところまで完全に開けてください。
- 中間転写ユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。

4 排出トレイカバーの右側についている倒れ防止アームの上先端を手前に外し、本機右側の溝に差し込んで、排出トレイカバーを固定します。

注記

- 長時間カバーを開けたままにすると、ドラムカートリッジが光で劣化する可能性があります。10 分以内を目安にカバーを閉めるようにしてください。
- ドラムカートリッジの交換直後に濃い横帯や濃度のムラが発生したときは、1 日程度、本機を休ませてください。

5 メッセージに表示されているドラムカートリッジを両手で左図のように静かに持ち上げて取り出します。
ここでは、ドラムカートリッジ K（ブラック）を例に説明します。

注記

- ドラムカートリッジに付着したトナーに触れないように注意してください。

6 使用済みドラムカートリッジは、新しいドラムカートリッジに同梱されているポリ袋に入れ、新しいドラムカートリッジを取り出したあと、その箱にしまいます。

注記

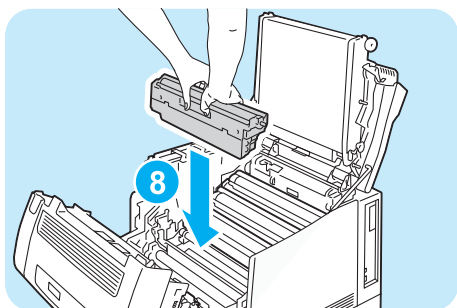
- 箱から取り出したドラムカートリッジは、立てた状態で置かないでください。

7 新しいドラムカートリッジの包装紙をはがします。

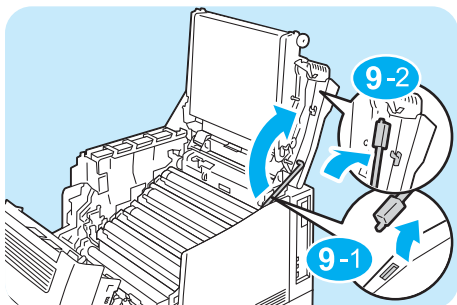
注記

- 包装紙をはがすときに、ドラム面に触れないようにしてください。

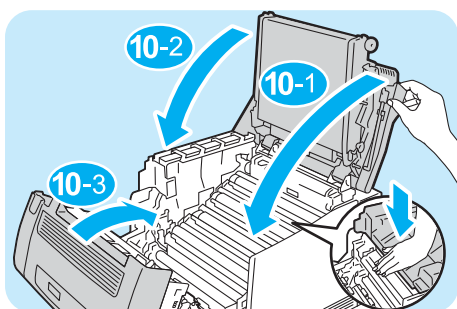
ポイント

- はがされた包装紙は、ドラムカートリッジの箱にしまってください。

8 新しいドラムカートリッジを左右の溝に合わせて平行に挿入して、取り付けます。

注記

- ドラムカートリッジをセットしにくい場合は、手順 9、手順 10 に進んで一度排出トレイカバーを閉め、もう一度手順 3 からやり直してください。

9 倒れ防止のアームを元に戻します。

注記

- 倒れ防止アームを元に戻すときには、倒れ防止アームが溝にしっかりと固定されていることを確認してください。

10 排出トレイカバーを静かに手前に倒したあと、カバー中央部を上から押して閉じます。トナーカバーを閉じ、続いてフロントカバーを閉じます。

トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

注記

- 排出トレイカバーを閉じるとき、中間転写ユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。
- 排出トレイカバーを閉じるとき、トナーカバーを持たないでください。
- 排出トレイカバーとフロントカバーを閉じるとき、カバーとプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

これで、ドラムカートリッジの交換は完了です。ドラムカートリッジには、光路（レーザー）部清掃用の交換パッドが同梱されています。パッドを交換する場合は、「清掃用パッドを交換する」(P. 67) を参照してください。

清掃用パッドを交換する

本機内部には、光路（レーザー）部を清掃するための清掃用パッドが収納されています。ドラムカートリッジを購入すると、交換用の清掃用パッドが付いています。次の手順に従って、パッドを交換してください。

清掃用パッドでの清掃 ➔ ユーザーズガイド

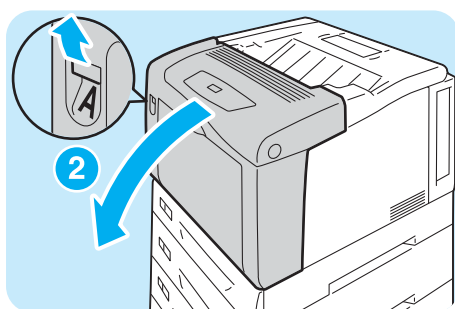
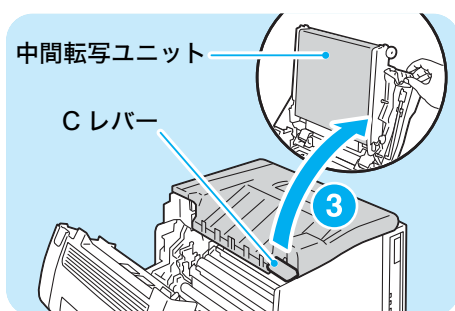
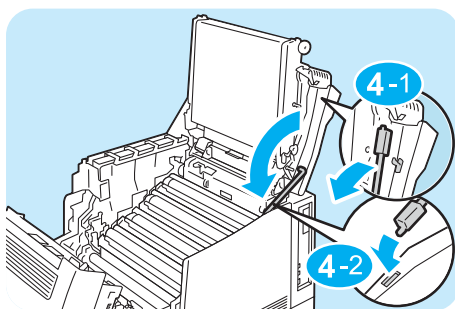
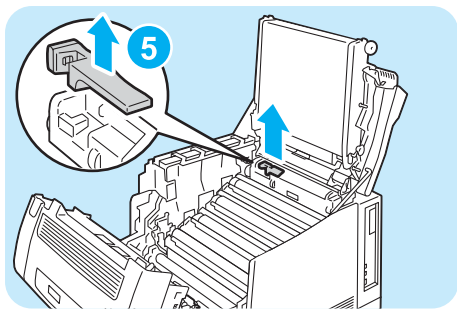
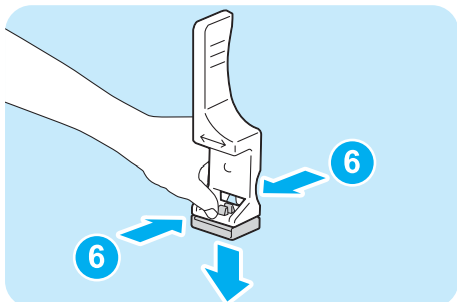
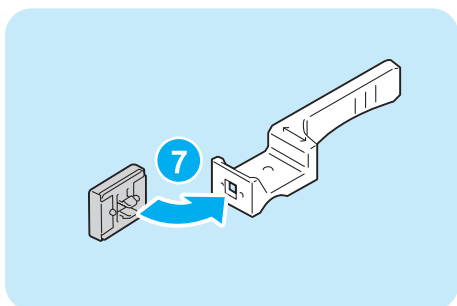
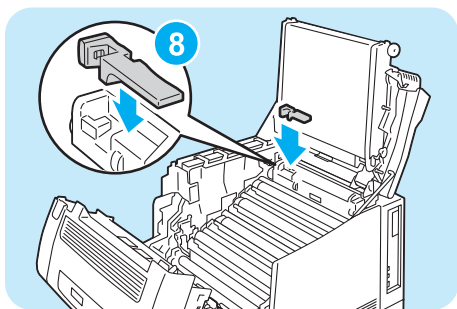
1. 手差しトレイに用紙がセットされている場合は取り除き、手差しトレイを閉じます。

- 手差しトレイを閉じるとき、プリンター本体との間に指を挟まないように注意してください。

2. A レバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。

3. 排出トレイカバーの右手前のCレバーを持ち、静かにカバーを開けます。

トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

注記

- カバーは 90 度以上開きます。止まるところまで完全に開けてください。
- 中間転写ユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。

4. 排出トレイカバーの右側についている倒れ防止アームの上先端を手前に外し、本機右側の溝に差し込んで、排出トレイカバーを固定します。

5 本機内部の左図の位置にある清掃用パッドを取り外します。

6 清掃用パッドの前後のつめを矢印方向に指でつまみ、パッドを外します。

7 新しいパッドを、清掃用パッドの穴に差し込みます。
パッドが清掃パッドに固定されます。

8 清掃用パッドを元の場所に戻します。

9 倒れ防止のアームを元に戻します。

- 倒れ防止アームを元に戻すときには、倒れ防止アームが溝にしっかりと固定されていることを確認してください。

10 排出トレイカバーを静かに手前に倒したあと、カバー中央部を上から押して閉じます。トナーカバーを閉じ、続いてフロントカバーを閉じます。

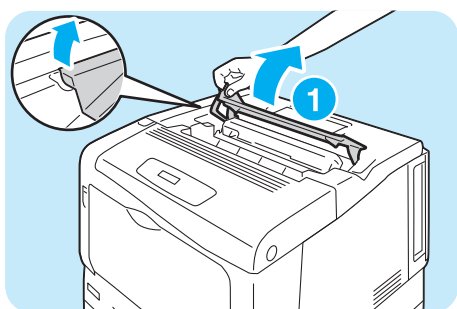
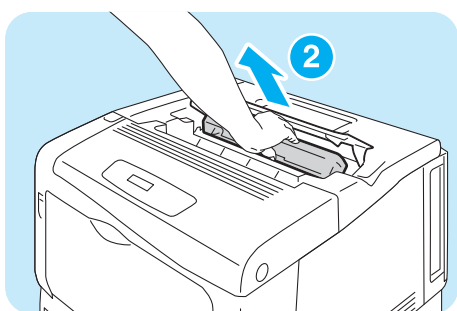
トナーカバーが外れた場合 ➔ 96 ページ

注記

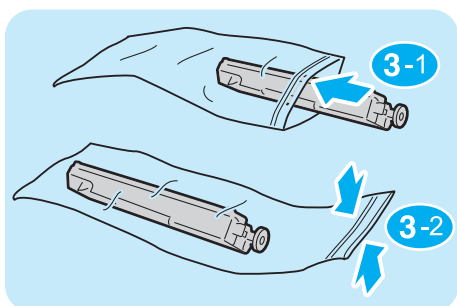
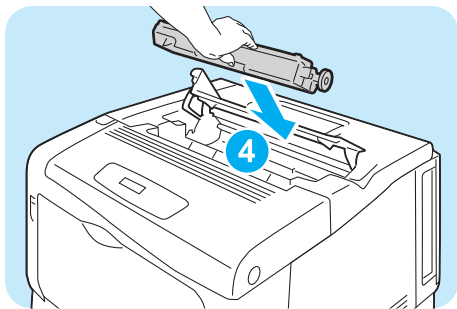
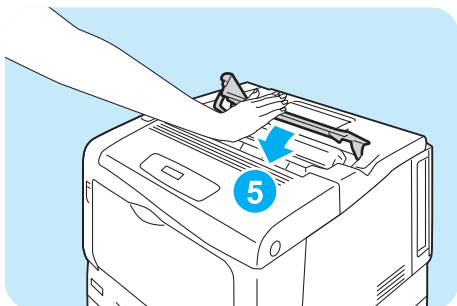
- 排出トレイカバーを閉じるとき、中間転写ユニットの表面（黒のフィルム）には触らないでください。
- 排出トレイカバーを閉じるとき、トナーカバーを持たないでください。
- 排出トレイカバーとフロントカバーを閉じるとき、カバーとプリンター本体の間に指を挟まないように注意してください。

トナー回収ボトルを交換するには

注記

- トナー回収ボトルの交換は、電源が入っている状態で行ってください。

1 本機が処理中でないことを確認し、つまみを持って、トナー回収ボトルカバーを開けます。

2 トナー回収ボトルを片手で左図のように持ち、取り出します。

注記

- トナー回収ボトルに付着したトナーに触れないように注意してください。

3 使用済みトナー回収ボトルは、新しいトナー回収ボトルに同梱されているポリ袋に入れ密閉し、新しいトナー回収ボトルを取り出したあと、その箱にしまいます。

4 新しいトナー回収ボトルを取り付けます。

5 トナー回収ボトルカバーを閉めます。

ユーザーメンテナンスキット品について知りたい

●ユーザーメンテナンスキット品を注文するには

ユーザーメンテナンスキット品の商品コードは次のとおりです。ユーザーメンテナンスキット品のご注文は、本機に貼られている問い合わせ先カードの電話番号にご連絡ください。
弊社保守契約を締結していただいているお客様の場合は、ユーザーメンテナンスキット品ではなく定期交換部品扱いとなります。弊社プリンターサポートデスク、または販売店に連絡し、交換してください。

消耗品の種類	商品コード	印刷可能ページ数（参考値）
定着ユニット	CWAA0787	約 100,000 ページ、または通電時間 5,000 時間のいずれか早い方

注記

- 本機には、その機能、性能を維持するために、定期的に交換しなければならな部品があります。お客様に交換していただく部品をユーザーメンテナンスキット品、エンジニアによる交換となる部品を定期交換部品といいます。
  交換の周期は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合の目安です。実際に印刷可能なページ数は、使用する用紙サイズ、種類、印刷環境、などの印刷条件や、プリンター電源投入頻度などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因をある仮定に基づき印刷ページ数に置き換えて表示しているためです。
  たとえば、定着ユニットの寿命の支配的要因は通電時間になりますが、これを印刷ページ数に換算して表記しているためです。
- 定着ユニットについて
  本機の定着ユニットは、お客様の保守内容により、ユーザメンテナンスキット品と定期交換の 2 種類を用意しています。弊社保守契約を締結していただいているお客様の場合は、定期交換部品扱いとなります。弊社保守契約を締結していただいていないお客様の場合（スポット保守サービス）は、ユーザーメンテナンスキット品扱いとなります。
  本機の定着ユニットは、交換の目安として 10 万ページとしていますが、定着ユニットへの通電時間が大きく影響します。次のようなときには通電時間が長くなり、定着ユニットの交換時期が早くなることがあります。
  - 結露防止やプリント出力の待ち時間を少なくするために、スリープモードの移行時間を長く設定したり、［**結露防止モード**］を［**有効**］に設定にしたとき
    例）スリープモードへの移行時間を 60 分に変更すると、印刷頻度が少ない場合には印刷ページ数が交換目安の 1/3 以下になることがあります。
  - カラートナーの交換メッセージが表示されたままで白黒印刷をされているとき
    スリープモードに移行されませんので、長期間そのままでご使用された場合には定着ユニットの寿命に大きく影響します。できるだけ早めに消耗品を交換していただくことをお勧めします。

●補修用性能部品、定期交換部品およびユーザーメンテナンスキット品について

弊社は、本製品の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）、定期交換部品およびユーザーメンテナンスキット品を、機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

●使用済みユーザーメンテナンスキット品の回収について

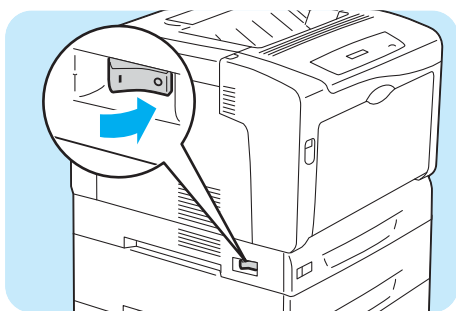
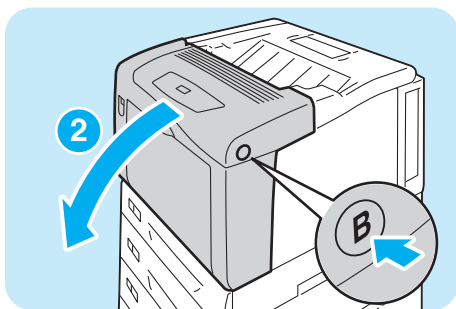
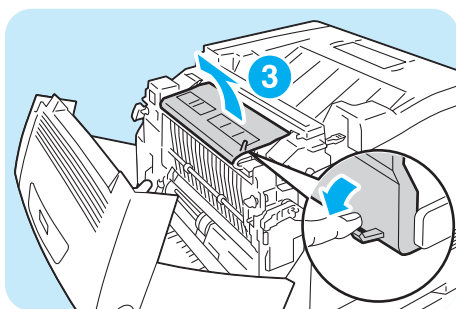
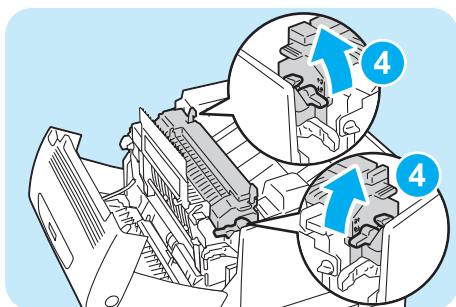
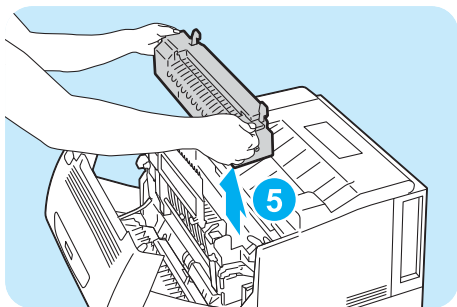
ユーザーメンテナンスキット品の定着ユニットは、環境保護・資源有効活用のため、リサイクルしています。不要となりました定着ユニットは、適切な処置が必要です。必ず消耗品回収センターに、ご連絡ください。

http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/printer/

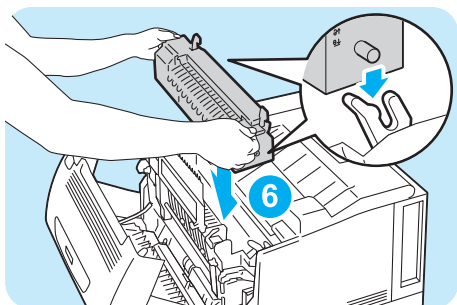
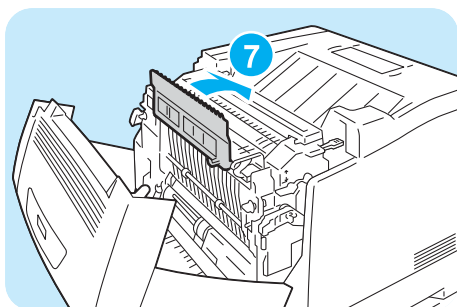
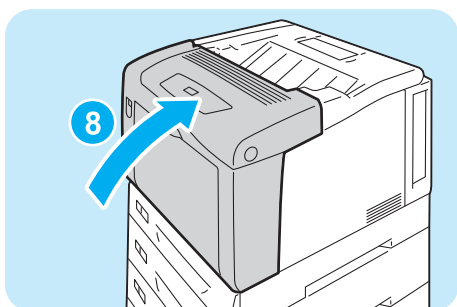
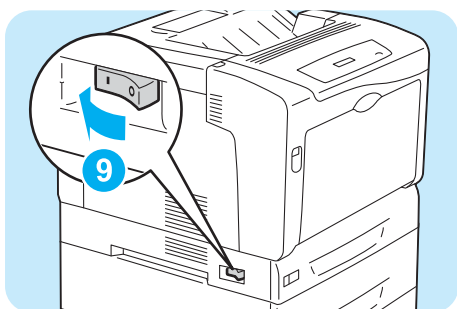
0120-04-0692

ユーザーメンテナンスキット品の交換のしかた

定着ユニットを交換するには

⚠注意
・ 定着ユニットの安全性 定着ユニットを取り外すときには、必ず電源スイッチを切って、40 分後、定着ユニットが冷めていることを確認してから取り外してください。

1 本機の電源を切ります。

2 B ボタンを押して、カバー B を開けます。

3 両面印刷モジュール（オプション）が装着されている場合には、両側印刷モジュールカバーの右側のつまみを手前に引いて開きます。
両面印刷モジュール（オプション）が装着されていない場合には、この手順は不要です。

4 定着ユニットの両端手前のレバーを上げて、ロックを解除します。

5 両端の取っ手を持ち、定着ユニットを持ち上げて取り外します。

注記

- 定着ユニットが冷めていることを確認してから取り外してください。

6 新しい定着ユニットの両端の取っ手をつかんで、溝に合わせて差し込み、「カチッ」となるまで軽く押します。
定着ユニットがロックされたことを確認します。

7 両面印刷モジュール（オプション）が装着されている場合には、カバーの右側のつまみを持って、静かにカバーを閉じます。
両面印刷モジュール（オプション）が装着されていない場合には、この手順は不要です。

8 カバー B を閉じます。

9 本機の電源を入れます。

プリンターの操作・設定

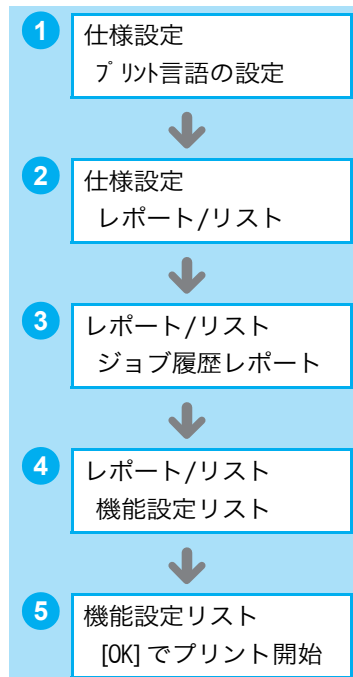
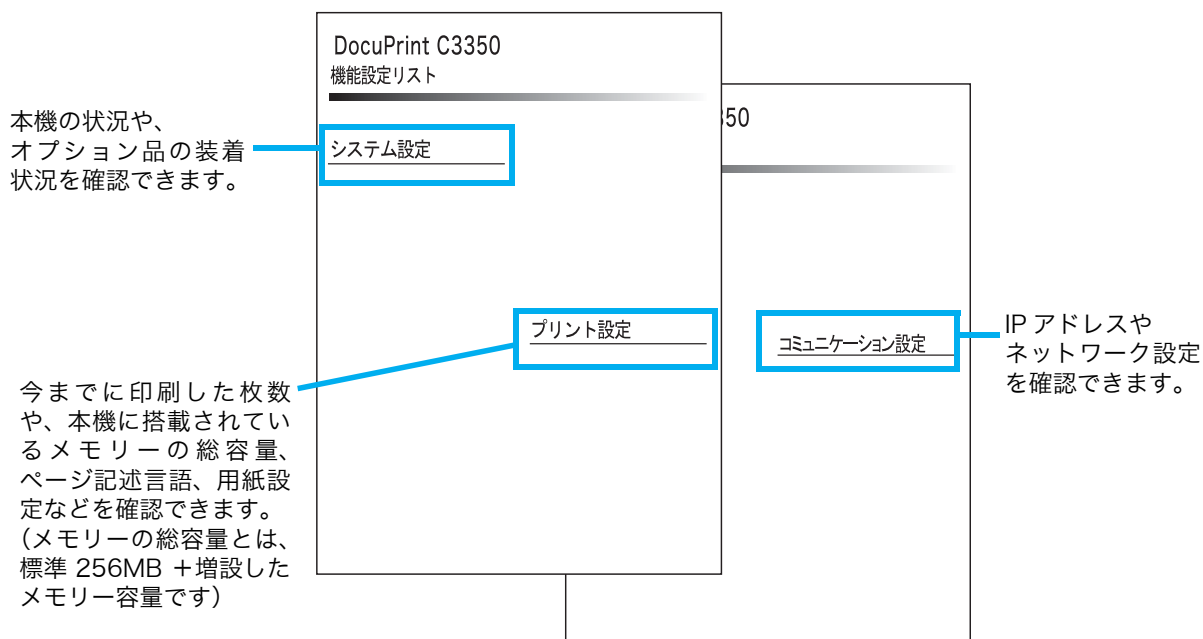
－管理者向け－

操作パネルで設定できる項目については、操作パネルメニュー一覧（➔ 148 ページ）をご覧ください。各項目の詳細については、ユーザーズガイドを参照してください。

機能設定リストを印刷するには

［機能設定リスト］では、プリンターの仕様や設定内容を確認できます。

1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**レポート / リスト**］が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。
3. 〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。［**ジョブ履歴レポート**］が表示されます。
4. ［**機能設定リスト**］が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。
5. 〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。印刷を開始させる画面が表示されます。

6. 〈**OK**〉ボタンを押します。
7. 印刷が終わったら、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

●［機能設定リスト］で確認できることの一例

節電モードについて

本機には、待機しているときの電力の消費を抑える節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モード（平均 55W 以下）と、スリープモード（0.9W 以下）の 2 種類があります。
スリープモードは、コントローラーの受信部以外の電源を完全にオフにして、消費電力を最低の値に下げます。ただし、ウォームアップ時間としては、低電力モードよりも長くなります。
低電力モードは、完全には電源を落としませんが、定着ユニットの待機温度をオフ時と待機中の中間に制御するなどにより、消費電力とウォームアップ時間のバランスをとったモードです。
工場出荷時は低電力モード / スリープモードの設定がともに［**1 分後**］になっているため、1 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行せずに、すぐにスリープモードに移行する設定になっています。
本機では、低電力モードに移行するかどうかを設定できます。また、低電力 / スリープモードに切り替わるまでの時間を、低電力 / スリープモードともに 1 ～ 60 分の間で設定できます。

ポイント

- スリープモードを無効に設定することはできません。

●スリープモードへの移行時間を変更する

ここでは、例としてスリープモードに移行する時間を［**60 分後**］に変更する手順を説明します。
60 分後に設定すると、スリープモードに切り替わる時間を最も遅くできます。

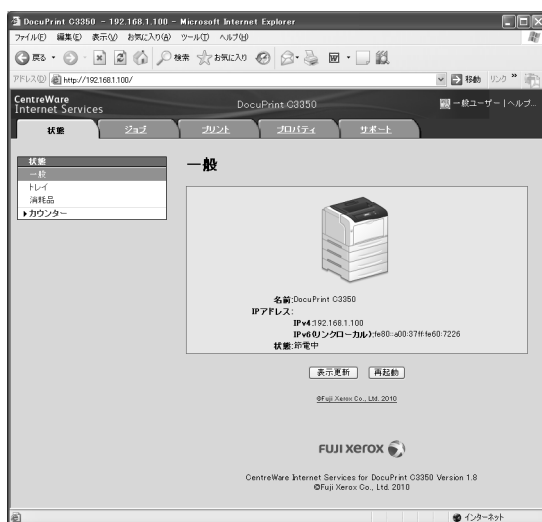
1. 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［**機械管理者メニュー**］が表示されるまで〈**▼**〉ボタンを押し、〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
3. ［**システム設定**］が表示されるまで〈**▼**〉ボタンを押し、〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
4. ［**スリープモード移行時間**］が表示されるまで〈**▼**〉ボタンを押し、〈**▶**〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
5. 〈**▲**〉または〈**▼**〉ボタンを押して［**60 分後**］を表示し、〈**OK**〉ボタンで決定します。
6. 〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

CentreWare Internet Services でプリンターを設定する

CentreWare Internet Services の概要

CentreWare Internet Services は、TCP/IP 環境が使用できる場合に、Web ブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。
操作パネルで設定する項目のいくつかは、本サービスの［**プロパティ**］タブでも設定できます。

ポイント

- 本機をパラレルケーブルまたはUSBケーブルで、コンピューターと直接接続している場合は、CentreWare Internet Services は使用できません。

● Web ブラウザーについて

CentreWare Internet Services は、次の Web ブラウザーで動作することを確認しています。

Windows 7	Windows Internet Explorer 8
Windows Vista	Internet Explorer 7
Windows XP	Internet Explorer 6.0 SP2、Mozilla Firefox 2.0
Windows 2000	Internet Explorer 6.0 SP2
Mac OS X 10.6	Safari 4、Mozilla Firefox 3.0
Mac OS X 10.5	Safari 4、Mozilla Firefox 3.0
Mac OS X 10.4	Safari 1.3
Mac OS X 10.3.9	Mozilla Firefox 2.0
Mac OS 9.2	Mozilla Firefox 2.0

● Web ブラウザーの設定

CentreWare Internet Services を使用する場合、プロキシサーバーを経由しないで直接本機のアドレスを指定することをお勧めします。

設定方法 → お使いの Web ブラウザーのマニュアル

ポイント

- プロキシサーバーを経由して本機のアドレスを指定すると、応答が遅くなったり画面が表示されないことがあります。

また、CentreWare Internet Services を正しく動作させるために、Web ブラウザーで次のように設定する必要があります。
ここでは、Internet Explorer 6.0 を例に説明します。

1. ［**ツール**］メニューから［**インターネット オプション**］を選択します。
2. ［**全般**］タブにある［**インターネット一時ファイル**］の［**設定**］をクリックします。
3. ［**設定**］ダイアログボックスの［**保存しているページの新しいバージョンの確認 :**］で、［**ページを表示するごとに確認する**］または［**Internet Explorer を起動するごとに確認する**］を選択します。
4. ［**OK**］をクリックします。
5. ［**インターネット オプション**］ダイアログボックスで［**OK**］をクリックします。

●プリンター側の設定

CentreWare Internet Services を使用する場合は、本機の IP アドレスが設定されていることと、［**インターネットサービス**］が［**起動**］（工場出荷時：［**起動**］）に設定されている必要があります。［**インターネットサービス**］を［**停止**］に設定している場合は、操作パネルで［**起動**］にしてください。

→ ユーザーズガイド

● CentreWare Internet Services で設定できる項目

各タブで設定できる主な機能は、次のとおりです。

タブ名	メニュー名	主な機能
状態	一般	本機の名前や IP アドレス、状態が表示されます。
	トレイ	用紙トレイにセットされている用紙の状態や、排出トレイの状態が表示されます。
	消耗品	各種消耗品の残量や状態が表示されます（目安）。 実際の交換作業は、操作パネルに表示されるメッセージを見て、行ってください。 エラーメッセージ一覧 ➔ 111 ページ エラーコード ➔ 120 ページ
	カウンター	本機で現在までに印刷したページ数が表示されます。
ジョブ	ジョブ一覧	処理中のジョブの一覧が表示されます。
	履歴一覧	処理が終了したジョブの一覧が表示されます。
	エラー履歴	エラー・ログに保存されているエラー情報が表示されます。
プリント	プリント指示	コンピューターに保存されているファイルを指定して、本機に直接、印刷を指示できます。[**プリント**] タブは、内蔵増設ハードディスク（オプション）が取り付けられている場合に表示されます。
プロパティ	設定メニュー	プロパティの各機能の概要が記載されているページへ移動するためのボタンが表示されます。
	本体説明	製品名やシリアル番号が表示されます。また、名前 *1 や設置場所 *1、連絡先 *1、管理者メールアドレス *1、本体メールアドレス *1 などを設定できます。
	一般設定	本機全般にわたる設定が表示されます。また、それぞれの項目を設定できます。 ・設定項目 本体構成 / ジョブ管理 / 用紙トレイの設定 / 用紙設定 / 節電モード設定 / 保存文書設定 / メモリー設定 /InternetServices 設定 *1/ オンデマンドプリントサービス設定 *1/ 設定情報の複製 *1/ 階調補正 / メール通知フォルダ *1
	ネットワーク設定	各種ポートやプロトコルといったネットワーク関連の設定を確認、変更できます。
	サービス設定	プリントモードや各種エミュレーション、メール *1、EP サービスについて設定できます。
	集計設定 *1	集計管理機能について設定できます。
	セキュリティー *1	セキュリティー *1 関連の設定ができます。 ・設定項目 認証管理 / 認証情報の設定 / 権限グループ登録 / 外部認証サーバー設定 / 受付 IP アドレス制限 / 受付ポート / 証明書の設定 /IPSec/ 証明書管理 /802.1 x /SSL/TLS 設定 / 複製管理 / 強制アノテーション / ジョブ表示の制限 / 機械管理者情報の設定 *2
サポート	サポート情報へのリンクが表示されます。この設定は変更できます。	

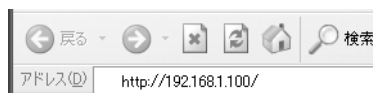
*1： CentreWare Internet Services でしか設定できない項目です。操作パネルでは設定できません。
*2： 機械管理者の ID とパスワードを設定できます。

CentreWare Internet Services を使用する

本サービスを使用する手順は、次のとおりです。

1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。

2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈**Enter**〉キーを押します。
   CentreWare Internet Services のトップページが表示されます。

・IP アドレスの入力例（IPv4）

・URL の入力例

・IP アドレスの入力例（IPv6）

ポイント

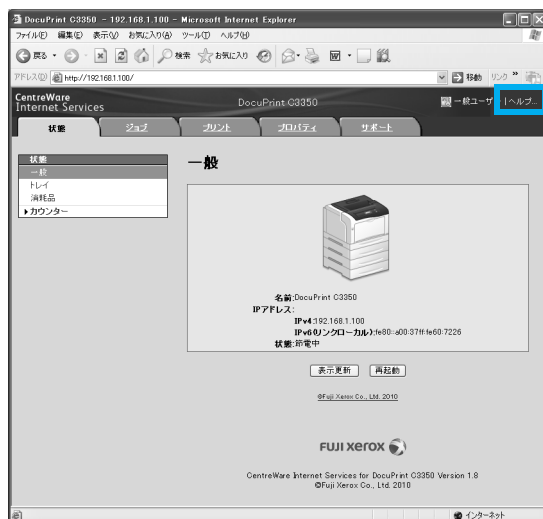
- ポート番号を指定する場合は、アドレスの後ろに「:」に続けて「80」（工場出荷時のポート番号）を指定してください。ポート番号は、[機能設定リスト] で確認できます。
- ポート番号は [**プロパティ**] タブ > [**ネットワーク設定**] > [**プロトコル設定**] > [**HTTP**] で変更できます。ポート番号を変更した場合は Web ブラウザーから接続するときに、アドレスの後ろに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

- 本機で認証 / 集計管理機能を使用している場合は、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。機械管理者、または本機に登録されているユーザーの ID とパスワードを入力してください。ID とパスワードについては、機械管理者にお問い合わせください。CentreWare Internet Services が起動されると、右上にユーザー情報が表示されます。

認証 / 集計管理機能 ➔ ユーザーズガイド

- 通信を暗号化している場合、CentreWare Internet Services にアクセスするには、Web ブラウザーのアドレス欄には「http」ではなく「https」から始まるアドレスを入力してください。
  通信の暗号化 ➔ ユーザーズガイド

ヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。[**ヘルプ**] をクリックすると、[**ヘルプ**] ウィンドウが表示されます。

- CentreWare Internet Services のヘルプを表示するには、インターネットに接続できる環境が必要です。通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

セキュリティー機能について

本機が持っている各種セキュリティー機能の概要について説明します。それぞれの設定方法については、ユーザーズガイドをご覧ください。

機能	説明	参照先 (ユーザーズガイド)
通信の暗号化	本機とネットワーク上のコンピューターの間で通信する場合に、通信データを暗号化できます。 ・クライアントコンピューターから本機へのHTTP通信を暗号化 ・本機から LDAP サーバーへの HTTP 通信を暗号化(SSL/TLS クライアント) ・IPSec を使用して暗号化	「7.10 暗号化機能を設定する」
セキュリティープリント*1	第三者に見られたくない文書や機密書類などを出力する場合、出力データを本体内に一時蓄積し、あらためて本体の操作パネルでパスワードを入力して出力することができます。	「3.5 機密文書を印刷する - セキュリティープリント -」
IC カードによるプライベートプリント *1、オンデマンドプリント *1、認証プリント *1	本機に IC カードシステム *2 を接続して、IC カード認証によって出力します。出力データは、プライベートプリントと認証プリントの場合は本体内に、オンデマンドプリントの場合はサーバー内に一時的に蓄積されます。	「3.8 プライベートプリント」 「3.9 オンデマンドプリント」 「3.10 認証プリント」 ICカードシステムについては、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店までご相談ください。
HDD 暗号化 *3	システム内部(NV メモリー、内蔵増設ハードディスク(オプション))のデータを暗号化するための設定を行います。 **注記** ・この項目の設定を変更すると、ハードディスクが初期化されます。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[データ暗号化]」
HDD 上書き消去 *3	内蔵増設ハードディスク(オプション)内のデータを上書き消去します。上書き消去を複数回行うことで、ハードディスクに記録されていた情報を確実に消去することができます。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[HDD の上書き消去]」
HDD の初期化	ハードディスクに残っているデータを一括して消去できます(ハードディスク初期化)。 また、NV メモリーとハードディスクのデータを一括して初期化することもできます(データ一括削除)。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[初期化 / データ削除]」
IP アドレスによる受信制限	使用できるコンピューターの IP アドレスを登録して、印刷を受け付ける IP アドレスを制限できます。	「7.9 セキュリティー機能について」の「[IP アドレスによる受信制限]」
操作パネルのロック	パスワードによって操作パネルの操作に制限をかけることができます。	「5.2 共通メニュー項目の説明」の「[操作パネル設定]」

機能	説明	参照先（ユーザーズガイド）
ユーザー登録による利用制限	本機にユーザー情報を登録することによって、CentreWare Internet Services へのアクセスや、コンピューターからの印刷ができるユーザーを限定できます	「7.11 ユーザー登録による利用の制限と集計管理機能について」
イメージログ機能 *4	本機で実行されたジョブの文書を画像データとして保存し、ジョブの利用者、利用時刻、部数などのデータとともに、ログとして蓄積 / 管理します。	この機能を使用する場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。
複製管理機能 *4	ページ全体に日時や番号、複製制限コード（デジタルコード）を印字することによって、機密文書などの複写を抑止します。	「7.9 セキュリティー機能について」の「複製管理機能について」
強制アノテーション機能 *4	ジョブの種類ごとに関連づけられたレイアウトテンプレートに従い、アノテーションが強制印字されます。	「7.9 セキュリティー機能について」の「強制アノテーション機能について」

*1：内蔵増設ハードディスク（オプション）と増設システムメモリー（オプション）を取り付けるか、内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付けない場合には、1GB の増設システムメモリー（オプション）を取り付けて RAM ディスクを有効にする必要があります。
*2：関連機器の IC カードシステムが必要です。
*3：内蔵増設ハードディスク（オプション）と増設システムメモリー（オプション）が必要です。
*4：セキュリティ拡張キット（オプション）、内蔵増設ハードディスク（オプション）、および増設システムメモリー（オプション）が必要です。

5

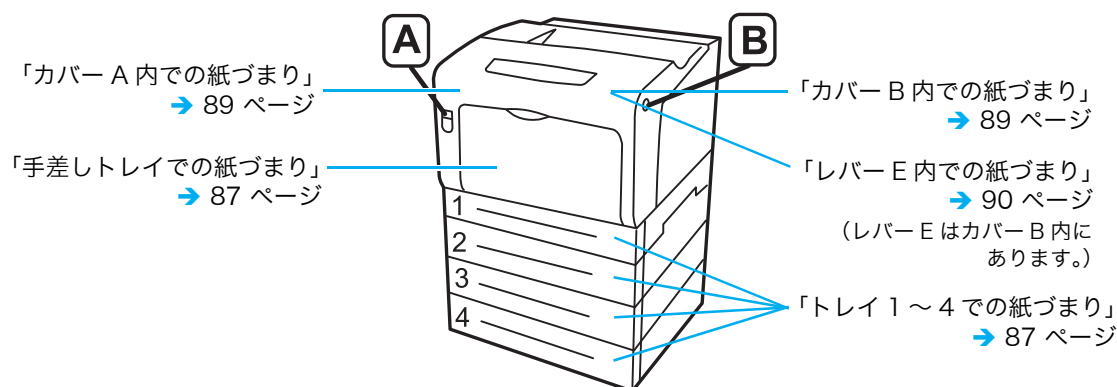
困ったときには

- トラブルは、本機やプリンタードライバーの注意制限事項が原因の場合があります。注意制限事項については、ユーザーズガイド、およびプリンタードライバーに付属の Readme ファイルを参照してください。また、弊社の Web ページでも「よくある質問」を掲載しています。そちらも、参考にしてください。
  http://www.fujixerox.co.jp/support/faq/

- 解決策が見つからないときは、本書の**「裏表紙」**に記載されている、弊社お問い合わせ先にお電話ください。

- お客様相談センターは、弊社に対するご意見やご相談をお受けする専用窓口です。トラブルや操作方法についてお電話をいただいてもお役にたてませんので、お間違えないようにお願いします。

紙づまりで困った！

用紙が詰まったときには、操作パネルにエラーメッセージが表示されます。
メッセージに表示されている紙づまりの位置を操作パネルの左にある表示部で確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。
紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙が詰まる前の状態から印刷が再開されます。

⚠注 意
・ 機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着部やローラー部に用紙が巻きついているときは無理にとらないでください。ケガややけどの原因となる恐れがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

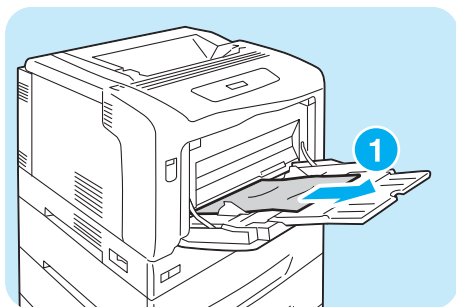
注記

- 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。
- 紙片が本機内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
- 紙づまりの処置をするときは、本機の電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、本機内に残っている印刷データや、本機のメモリーに蓄えられた情報が消去されます。
- 本機内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

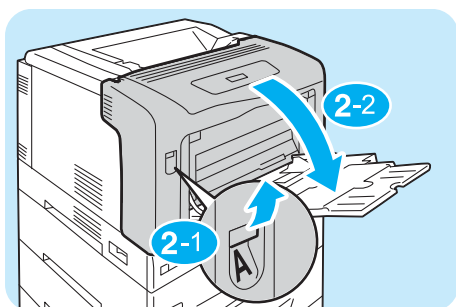
紙づまり除去方法アイコンを知っていますか？

機械に貼られているラベル中の下図のアイコンは、紙づまり除去方法という意味です。用紙が詰まったときには、このアイコンがついているラベルの指示も参考にしてください。

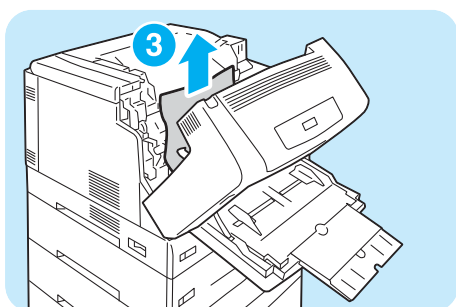
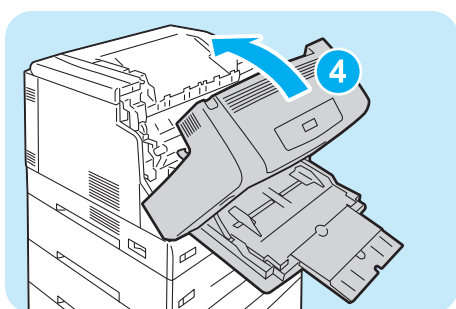
紙づまり除去方法アイコン

手差しトレイでの紙づまり

1. 手差しトレイの奥（用紙の差し込み口付近）を点検し、詰まっている用紙を取り除きます。用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認します。

注記

- 手差しトレイに用紙を複数枚セットしている場合は、いったんすべての用紙を取り除いてください。

2. A レバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。

注記

- 手差しトレイを開けた状態でフロントカバーを開けるとき、手差しトレイとフロントカバーの間に指を挟まないように注意してください。

3. 詰まっている用紙を取り除きます。

4. フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるとき、プリンター本体との間に指を挟まないように注意してください。

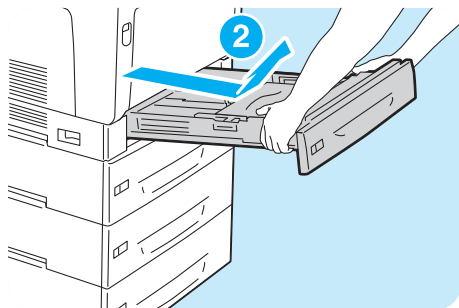
トレイ 1 ～ 4 での紙づまり

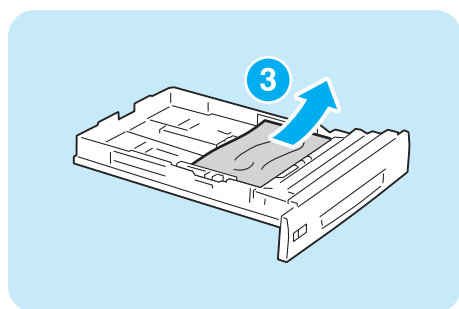
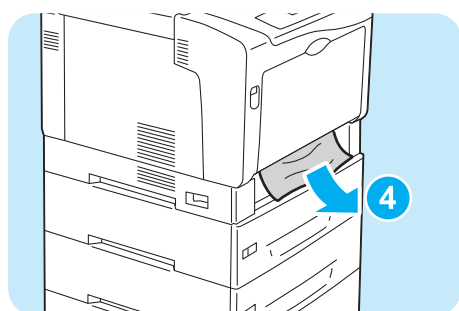
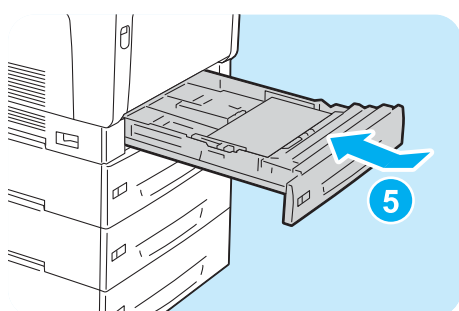
注記

- 紙づまりの位置を確認しないでトレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、操作パネルの左にある表示部で紙づまりの位置を確認してから処置してください。

❶ 手差しトレイに用紙がセットされている場合は取り除き、手差しトレイを閉じます。

注記

- 手差しトレイを閉じるとき、プリンター本体との間に指を挟まないように注意してください。

❷ ディスプレイに表示されている用紙トレイをゆっくり引き出し、取り外します。
メッセージに複数のトレイが表示されている場合は、下のトレイから先に確認します。

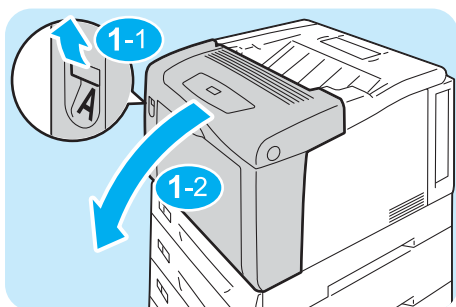
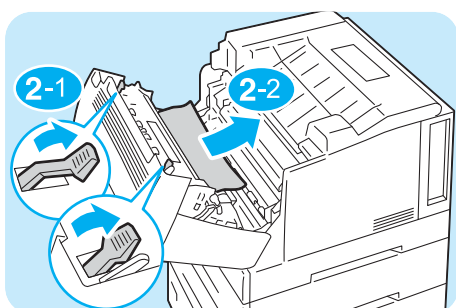
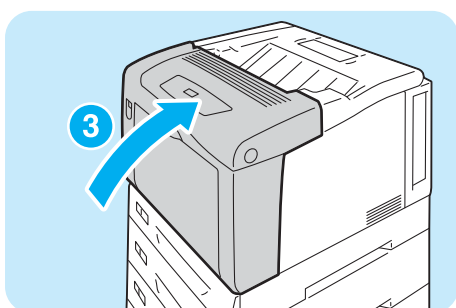
- トレイにセットされた用紙は、トレイの手前側を経由してプリンター本体に送られます。この部分に用紙が詰まった場合、下のトレイから順に抜き出さないと上段のトレイが抜き出せないことがあります。
- トレイは、2つ以上を同時に引き出すことはしないでください。本機が転倒する可能性があります。

❸ 詰まっている用紙や、しわになっている用紙を取り除きます。

❹ プリンターの内部に詰まっている用紙がある場合は、破れないように注意して引き出します。

❺ 奥に突き当たるところまで、トレイをゆっくりと押し込みます。

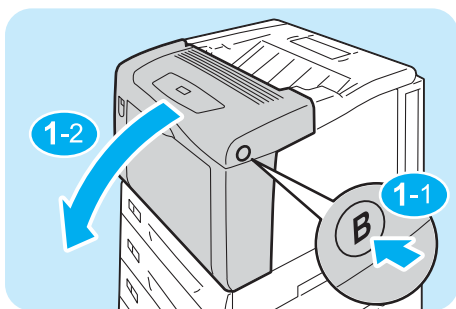
注記

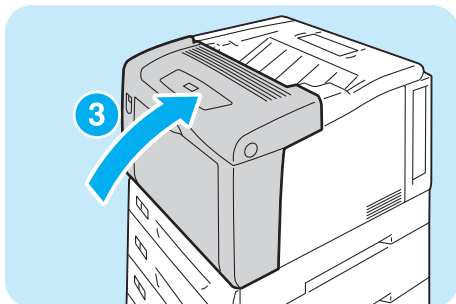
- トレイを押し込むとき、トレイとプリンターの本体、またはトレイとトレイ（オプションのトレイ装着時）の間に指を挟まないように注意してください

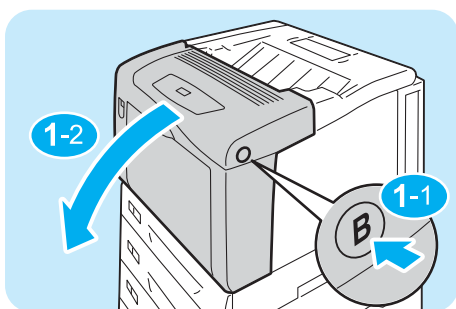
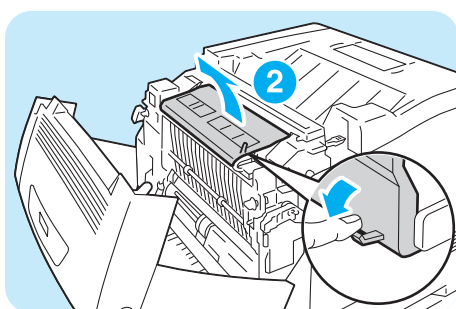
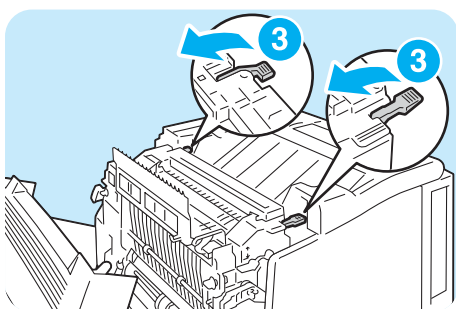
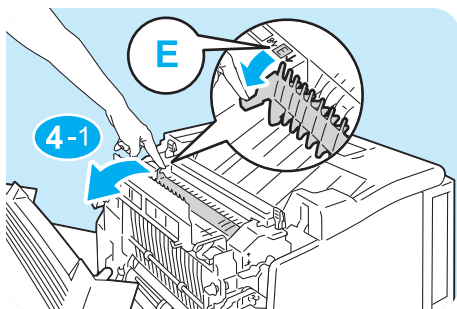
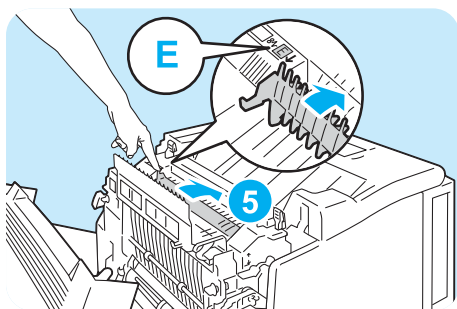
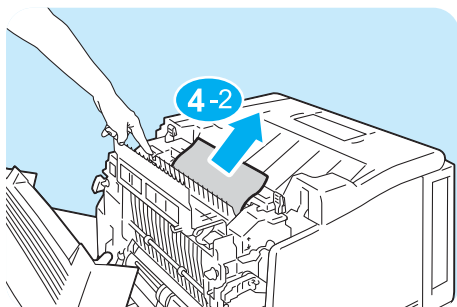
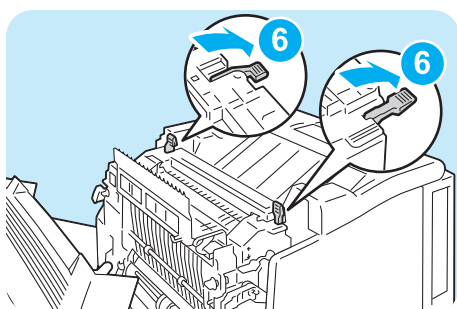
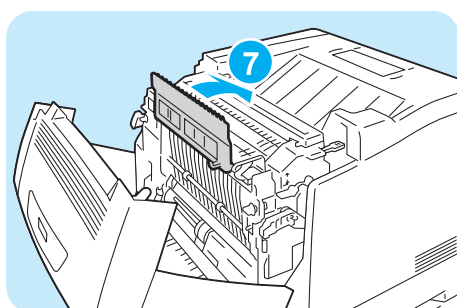
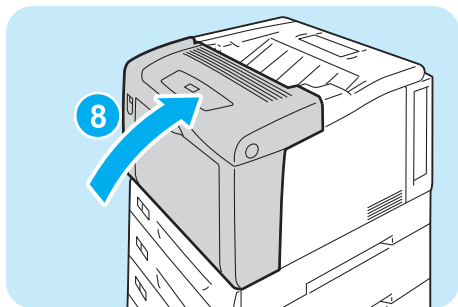
カバー A 内での紙づまり

注記

- 用紙を取り除くとき、中間転写ユニットの表面（黒のフィルム）には触れないようにしてください。中間転写ユニットの表面に引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと印字品質が低下します。
- 転写ローラーの一部にトナーの汚れが付着している場合がありますが、画質には影響ありません。

1 A レバーを押し上げて、フロントカバーを開けます。

2 詰まった用紙がある場合は、取り除きます。内部に破れた破片が残っていないかを確認します。

3 フロントカバーを閉じます。

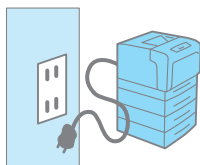
カバー B 内での紙づまり

1 B ボタンを押し、カバー B をゆっくりと開けます。

❷詰まっている用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認します。

❸カバー B を閉じます。

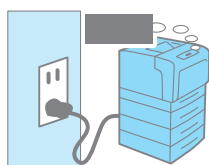
レバー E 内での紙づまり

❶B ボタンを押し、カバー B をゆっくりと開けます。

❷両面印刷モジュール（オプション）が装着されている場合には、両側印刷モジュールカバーの右側のつまみを手前に引いて開けます。
両面印刷モジュールが装着されていない場合には、この手順は不要です。

❸定着ユニット両端奥の、左図の位置にあるレバーを、手前に引いて起こします。

4 レバー E を手前に倒し、そのままの状態で詰まっている用紙を上方向に取り除きます。
用紙が破れた場合は、内部に紙片が残っていないかを確認します。

5 レバー E から手を離します。

6 手順 3 で起こした、定着ユニット両端奥のレバーを、奥に倒します。

7 両面印刷モジュール（オプション）が装着されている場合には、カバーの右側のつまみを使って、カバーを閉じます。
両面印刷モジュールが装着されていない場合には、この手順は不要です。

8 カバー B を閉じます。

それでも紙づまりが解決しない場合は、カバー A を開けて内部に紙片が残っていないか確認してください。カバー A 内での紙づまりは、「カバー A 内での紙づまり」(P. 89) を参照してください。

機械本体のトラブルや操作で困った！

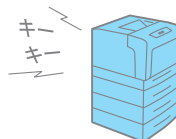
●電源が入らない

電源コードを差し込み直したり、コンセントの位置を変えたりして、電源を入れ直してください。
それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。
弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

●パネルが真っ暗

ー電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！ー
ー操作パネルのボタンを押しても画面が変わらない！ー

節電モードに入っている可能性があります。操作パネルの〈**節電**〉ボタンを押してください。節電モードを解除できます。
節電モードが解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。
それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。
弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

●異常な音がする

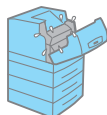
次の点を順番に確認してください。

1. 本機の設置場所は、水平ですか。
   安定した平面の上に移動してください。
2. 用紙トレイが外れていませんか。
   トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
3. 本機内に異物が入っていませんか。
   電源を切り、機械内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

●節電モードに移行しない

次のようなときには、本機に発生している現象をお客様にお知らせするため、また、本機の性能を発揮するために低電力モードやスリープモードに移行しません。

・ 操作パネルで何らかの操作をしているとき
・ トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、トナー回収ボトルなどの消耗品のうち、いずれか 1 つでも交換メッセージが表示されているとき
・ ユーザーメンテナンスキット品の定着ユニットの交換メッセージが表示されているとき
・ 紙づまり、カバーオープンなどお客様の操作を必要としているとき
・ 故障などによりエラーが発生しているとき
・［**結露防止モード**］が［**有効**］に設定されているとき

結露防止モード ➔ ユーザーズガイド

●機械内部に結露が発生！

操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］で［**スリープモード移行時間**］を 60 分に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間放置し、機械内部に水滴がない（ローラー、金属部分など）ことを十分確認したうえでお使いください。

➔ 77 ページ

また、頻繁に結露が発生する場合は、操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］で［**結露防止モード**］を［**有効**］に設定して電源を入れたままにしてください。結露が改善する場合があります。

注記

● ［**結露防止モード**］を［**有効**］にしたときは、CentreWare Internet Services で［**低電力モード移行時間**］の［**有効**］のチェックをはずさないでください。

ポイント

● ［**低電力モード**］および［**結露防止モード**］の両方を［**有効**］に設定したときは、［**結露防止モード**］に移行します。この場合、［**スリープモード**］には移行しません。

節電モードに移行しない ➔ 94 ページ

●紙づまりが頻発するのですが

紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。
確認してみてください。

1. プリンタードライバーや操作パネルで、
用紙種類や用紙サイズを正しく設定していますか。
設定を確認してください。特に、定形外用紙を使用している場合は、用紙サイズの設定が実際の用紙よりも小さいと、紙づまりが起こることがあります。

2. 適切な用紙を使用していますか。
本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。
➔ 46 ページ

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
新しい用紙と交換して、試してください。

4. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。
本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

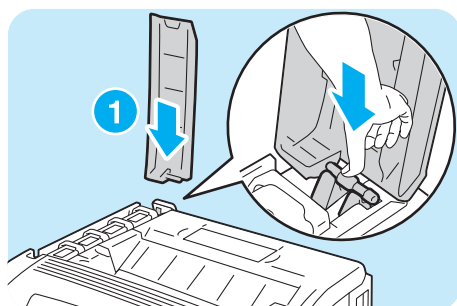
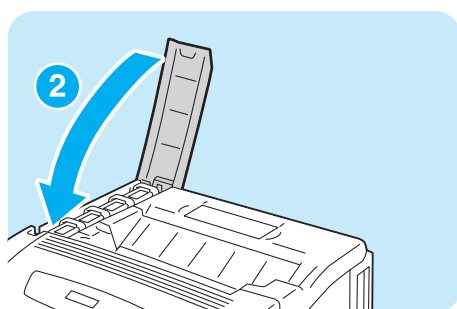
● IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない

本機に設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、［機能設定リスト］を印刷してみるのがお勧めです。「コミュニケーション設定」で確認できます。
➔ 76 ページ

●ブラウザーで設定しようとしたら、パスワード入力画面が出た

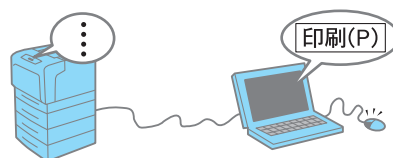
CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者 ID とパスワードが必要です。次の画面が表示されたら、［**ユーザー名**］に CentreWare Internet Services の機械管理者 ID を、［**パスワード**］に機械管理者 ID のパスワードを入力してください。

●トナーカバーが外れてしまったのですが

トナーカバーは、破損を防ぐため、外れやすくなっています。トナーカバーが外れた場合は、次の手順で取り付けてください。

1 トナーカバーの軸の凹凸を、本機の溝に合わせて上から差し込みます。

2 トナーカバーを閉じます。

印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない

次の点を順番に確認してください。

1. 電源は入っていますか。

電源コードがきちんと差し込まれているか、電源スイッチが〈I〉側になっているかを確認します。電源コードは、念のため、本機とコンセントの両方をチェックしてください。

2. インターフェイスケーブルは、正しく差し込まれていますか。

いったん抜いてから、差し込み直してください。

3. 〈**プリント可**〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。

［**オフライン**］と表示されている場合は、〈**オンライン**〉ボタンを押して、オフライン状態を解除してください。
メニュー画面になっている場合は、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。

4. 〈**エラー**〉ランプが点滅していませんか。

この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

➔ 111、120 ページ

5. 〈**エラー**〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。

メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧（50 音順）」および「エラーコード一覧」をご覧ください。
本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

➔ 111、120 ページ

6. 使用するポートは［**起動**］になっていますか。

ポートの状態は、［機能設定リスト］で確認できます。［**停止**］の場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート設定**］から使用するポートを選択し、［**ポートの起動**］を変更してください。

➔ 76 ページ

7. パラレルケーブルで接続時、コンピューターは双方向通信に対応していますか。

購入時、本機の双方向通信の設定は［**有効**］になっています。コンピューターが双方向通信に対応していない場合は、操作パネルで［**機械管理者メニュー**］＞［**ネットワーク / ポート設定**］＞［**パラレル**］＞［**双方向通信**］を［**無効**］にしてください。

8. ネットワークプリンターの場合、本機の IP アドレスは正しく設定されていますか。
また、受信制限の設定が間違っていませんか。

機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。

9. 1 度の印刷指示で送信される印刷データの容量が、受信容量の上限を超えている可能性があります。

受信バッファの設定をメモリースプールにしている場合に、この現象が発生することがあります。
1つの印刷ファイルでメモリーの上限を超えてしまう場合には、印刷ファイルをメモリー容量の上限より小さいサイズに分割して印刷を指示します。
印刷するデータファイルが複数ある場合には、1 度に印刷するファイルの量を減らして印刷してみてください。

10. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。

弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

●印刷が遅い

印刷する用紙の種類（はがきなど）やサイズ、原稿の複雑さによっては、印刷に時間がかかる場合があります。
それでも、どうしても遅くて困る！という場合は、次のことを試してみてください。印刷にかかる時間を短縮できることがあります。

1. プリンターのプロパティダイアログボックスの［**グラフィックス**］タブにある［**印刷モード**］で、［**高画質**］または［**高精細（文字 / 線)**］を選択している場合は、［**標準**］に変更して、印刷してください。

2. TrueType フォントの印刷方法によっては、印刷に時間がかかることがあります。プリンターのプロパティダイアログボックスの［**詳細設定**］タブにある［**フォントの設定**］で、TrueType フォントの印刷方法を変更して、印刷してみてください。

➔ プリンタードライバーのヘルプ

3. 受信バッファ容量の不足が考えられます。解像度の高い文書を印刷するときは、操作パネルの［**メモリー設定**］で使用しない項目のメモリー容量を減らして、プリントページバッファの容量が大きくなるようにしてください。
受信バッファ容量を増やすと、印刷処理が速くなることがあります。印刷するデータの量に応じて、バッファ容量を調整してください。
また、使用していないポートを停止して、ほかの用途向けにメモリーを割り当てることをお勧めします。

4. 用紙種類の設定で、厚紙 1、厚紙 2、ラベル紙、コート紙 2、コート紙 3、はがき、封筒を選択した場合や、プリンターのプロパティダイアログボックスの［**グラフィックス**］タブにある［**印刷モード**］で［**高精細（文字 / 線)**］を選択した場合は、通常の約半分の印刷速度になります。
また、連続運転をしていて、機械内部の温度が一定以上になった場合は、印刷速度を落として印刷します。そのまま、連続運転をし続けたり、さらに温度が上がったりした場合には、エラー（042-348）で停止します。そのときは、電源を切って、しばらく待ってプリンター内部の温度を下げてから、電源を入れ直してください。

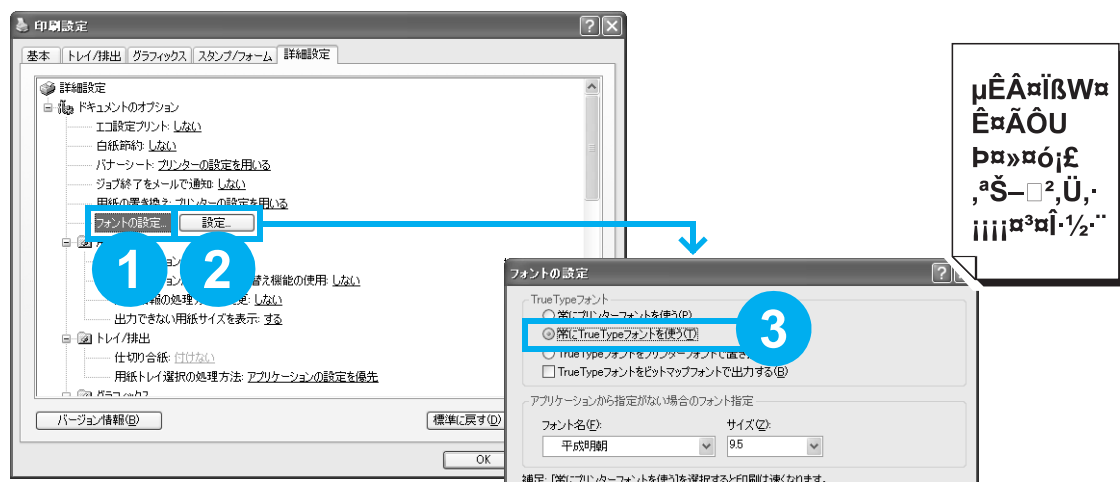
●プリント可ランプが点灯、点滅したまま、機械が止まってしまう

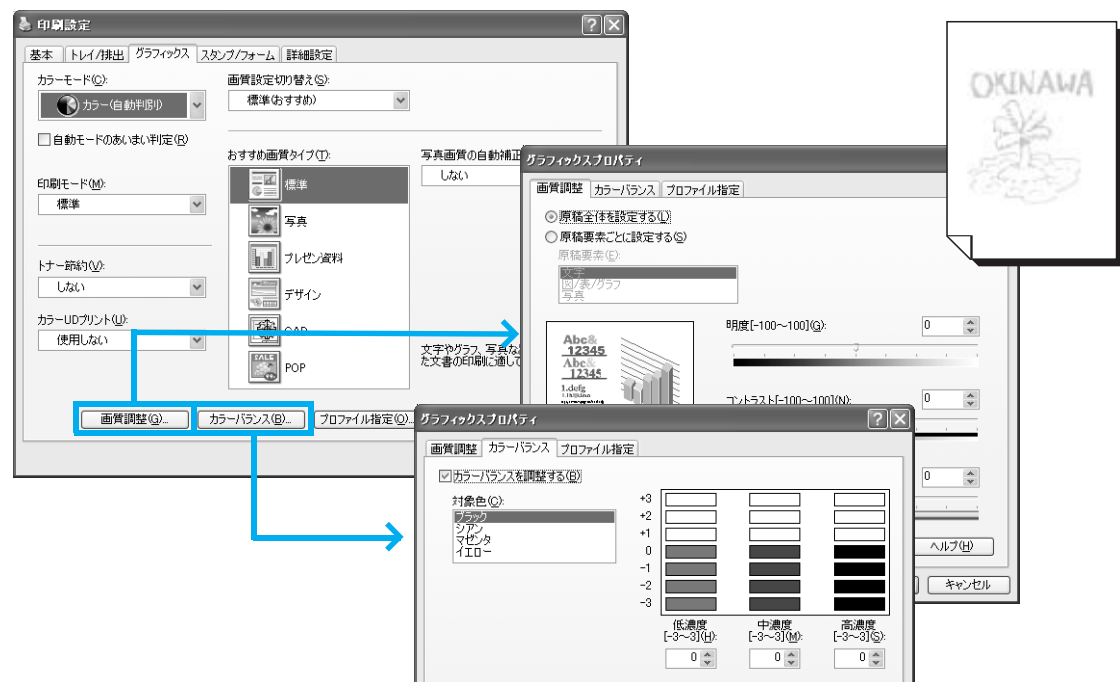
データが本機内部に残っています。印刷の中止、または残っているデータの強制排出をします。
〈**オンライン**〉ボタンを押してオフライン状態にしてから、印刷を中止する場合は〈**プリント中止**〉ボタンを、データを強制排出する場合は、〈**OK**〉ボタンを押してください。中止および排出が終わったら、もう一度〈**オンライン**〉ボタンを押して、本機をオンライン状態にします。

印字品質や画質で困った！

ユーザーズガイドでは、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。
本書で解決できない場合は、そちらもご覧ください。

●文字化けする。画面表示と印刷結果が一致しない

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**詳細設定**］タブにある［**フォントの設定**］＞［**設定**］を選択し、［**常に TrueType フォントを使う**］に設定して、印刷してみてください。

●もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**グラフィックス**］タブの設定を変更してみてください。

●指でこするとかすれる、トナーが定着しない、トナーで用紙が汚れる

次の点を順番に確認してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

   本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

   ➔ 46 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 定着温度の設定が適切でない可能性があります。

   操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**画質補正**］＞［**定着温度調整**］で、用紙の種類ごとに調整します。

   ➔ ユーザーズガイド

4. 上記に該当しない場合は、定着ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。

   定着ユニットの状態によって、交換が必要な場合があります。

   ➔ 72 ページ

●画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散、画像全体が青っぽい

次の点を順番に確認してください。

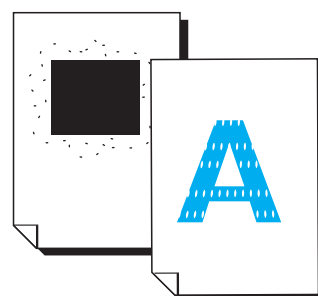
1. 定着温度の設定が適切でない可能性があります。

   操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**画質補正**］＞［**定着温度調整**］で、用紙の種類ごとに調整します。

   ➔ ユーザーズガイド

2. 転写電圧の設定が適切でない可能性があります。

   操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**画質補正**］＞［**転写電圧オフセット調整**］で、用紙の種類ごとに調整します。

   ➔ ユーザーズガイド

●汚れ、点や線が印刷される

次の点を順番に確認してください。

1. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。

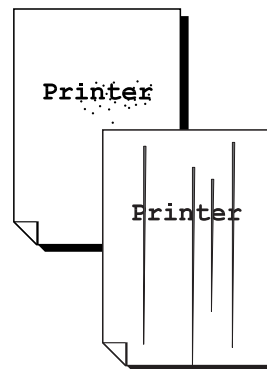
数枚印刷してください。

2. ドラムカートリッジ、中間転写ユニット、または定着ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。

ドラムカートリッジ、中間転写ユニット、または定着ユニットの状態によって、交換が必要な場合があります。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

3. たて方向の短い色筋の場合は、電源投入時の画質調整時間を延長するように設定すると改善される可能性があります。

操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］＞［**画質調整時間延長**］を［**する**］にしてください。ただし、この設定をすると、ウォームアップ時間が通常よりも長くなり、ドラムカートリッジの寿命が若干短くなります。

➔ ユーザーズガイド

●かすれ、白抜け、にじみ

次の点を順番に確認してください。

1. 適切な用紙を使用していますか。

本機で使用できる用紙かどうかを確認してください。

➔ 46 ページ

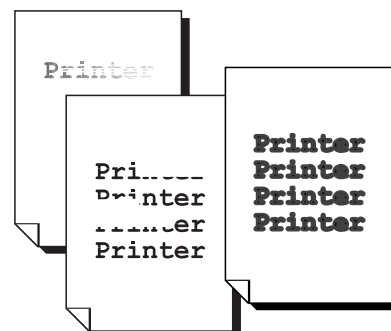
2. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、試してください。

3. プリンター内部に結露が発生している可能性があります。

操作パネルの［**機械管理者メニュー**］＞［**システム設定**］で［**スリープモード移行時間**］を 60 分に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間放置し、機械内部に水滴がない（ローラー、金属部分など）ことを十分確認したうえでお使いください。

節電モードの移行時間 ➔ 77 ページ
結露防止モード ➔ ユーザーズガイド

注記

- ［**結露防止モード**］を［**有効**］にしたときは、CentreWare Internet Services で［**低電力モード移行時間**］の［**有効**］のチェックをはずさないでください。

4. ドラムカートリッジ、中間転写ユニット、または定着ユニットが劣化、または損傷している可能性があります。

ドラムカートリッジ、中間転写ユニット、または定着ユニットの状態によって、交換が必要な場合があります。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

5. 本機内部の光路（レーザー）部が汚れている可能性があります。

その場合は、本機内部の光路（レーザー）部を清掃してください。

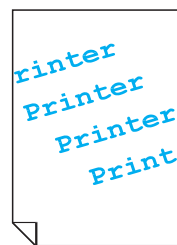
➔ ユーザーズガイド

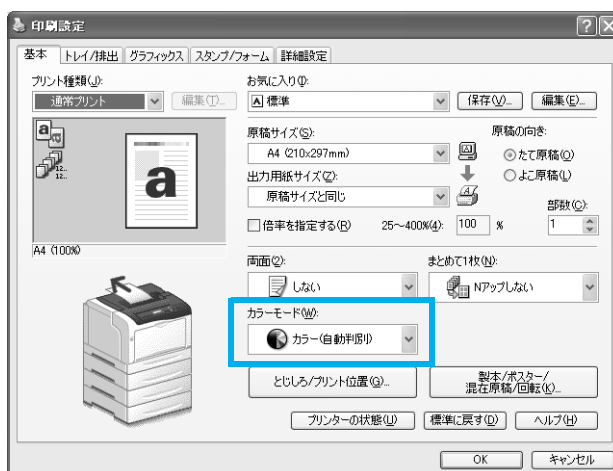
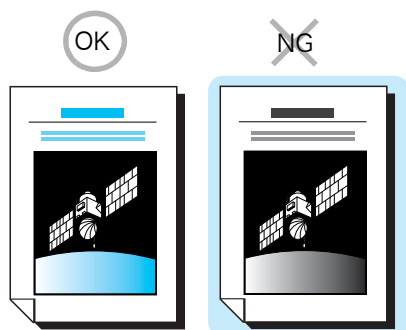
6. 現像器が劣化、または損傷しています。現像器ユニットの状態によっては、交換が必要な場合があります。

弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

●斜めに印刷される

手差しトレイ、またはトレイの用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。
また、手差しトレイを使用している場合は、セットする用紙に対してトレイの長さは十分ですか。手差しトレイは、セットする用紙の長さに合わせて、２段階延長できます。

➔ 50、52 ページ

●カラーの文書なのに白黒で印刷される

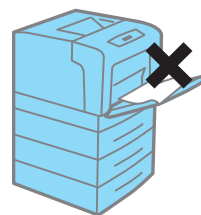
印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、［**基本**］タブの［**カラーモード**］が［**カラー（自動判別）**］に設定されているかを確認してください。

●印刷の濃度や色味の再現性が悪くなった

操作パネルから階調補正チャートを印刷して、本機に付属の階調補正用色見本と比較し、必要に応じて、補正をしてください。

➔ ユーザーズガイド

用紙トレイや用紙送りで困った！

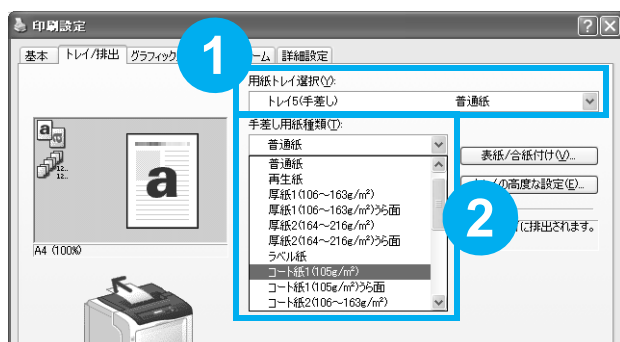
●手差しトレイから用紙が給紙されない

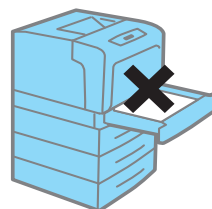
印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの
［**トレイ / 排出**］タブで、次の２つをチェックしてください。

1. ［**用紙トレイ選択**］を［**自動**］にしていませんか。

［**トレイ 5（手差し）**］を選択するか、［**自動**］の場合はトレイ 5（手差し）を自動選択トレイの対象に設定してください。

➔ ユーザーズガイド

2. 用紙の種類を選択しましたか。

［**手差し用紙種類**］で用紙の種類を選択してください。

●トレイ１～４から用紙が給紙されない

次の点を順番に確認してください。

1. トレイに用紙がセットされていますか。

印刷時に指定したサイズおよび種類の用紙を、セットしてください。

2. トレイが外れていませんか。

いったん、トレイを手前に引き出して、再度プリンターの奥までしっかり押し込んでください。

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。

新しい用紙と交換して、印刷してみてください。

4. 機械内部に、用紙の紙片や異物が入っていませんか。

プリンターの電源を切り、内部の異物を取り除いてください。簡単に取り除けない場合は、無理をせずに、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

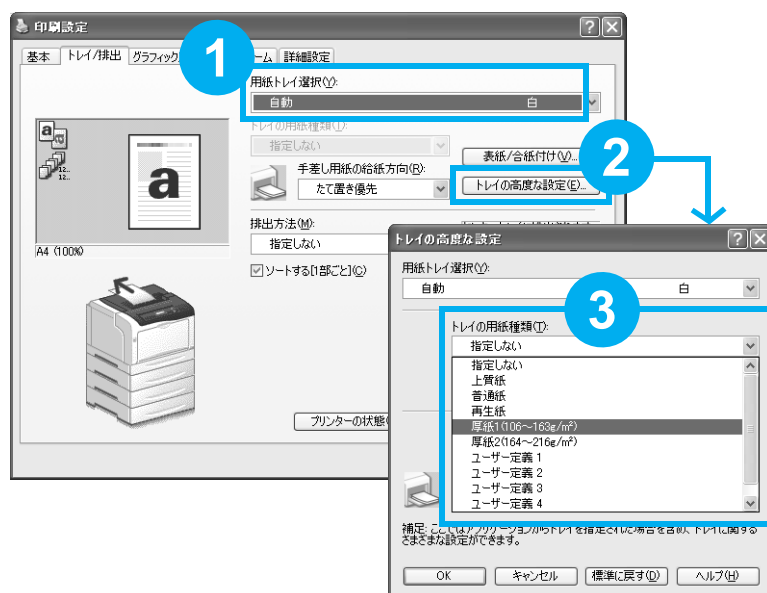
●正しいトレイが選択されない

本機とプリンタードライバーで、次の点を確認してください。

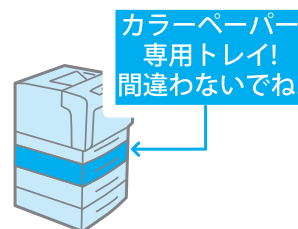
本機側

1. 用紙切れではありませんか。
2. 用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていますか。
3. トレイの用紙種類は正しく設定されていますか。
➔ 57 ページ
4. 定型外サイズの用紙をセットしている場合は、用紙のサイズを正しく設定していますか。
➔ 55 ページ

プリンタードライバーの［基本］または［トレイ / 排出］タブ

1. サイズが異なる場合
［**出力用紙サイズ**］の設定は正しいですか。また、［**用紙トレイ選択**］で、間違ったトレイを指定していませんか。
2. 用紙種類が異なる場合
普通紙以外に印刷する場合、［**トレイの高度な設定**］を設定しましたか。
購入時の設定のまま使用している場合は、用紙トレイ選択で［**自動**］を設定すると、まず、指定したサイズの普通紙がセットされているトレイから給紙されます。普通紙以外に印刷する場合は、使用するトレイを直接指定するか、トレイの用紙種類を指定してください。

A4 サイズの普通紙に
印刷されてしまった！

●特別なトレイ、間違って使われないようにしたい！

たとえば、トレイ 2 には普段は使ってほしくないカラーペーパーなどが入っている場合、それを知らないひとが、間違って使ってしまったり、一般の用紙がなくなったときに自動でカラーペーパーを使い始めたりするのは困ります。
こんなときは、操作パネルでトレイの設定を変更します。

［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**トレイの用紙種類**］で専用にしたいトレイを選択し、ユーザー 1 ～ 5 のどれかに変更します。

これで、あえて専用トレイを選ばないかぎり、使われなくなります。また、印刷結果がうっかりカラーペーパーになることもなくなります。

●勝手にトレイが切り替わって困る！

トレイ 1 とトレイ 2 の両方に A4 サイズが入っているけれど、トレイ 2 は再生紙専用なので、トレイ 1 の用紙がなくなったときにトレイ 2 に切り替わっては困る！
こんなときは、操作パネルで再生紙を自動トレイ選択の対象から外します。

［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**用紙の優先順位**］＞［**再生紙**］を選択し、［**設定しない**］に変更します。

これで、再生紙には自動的に切り替わりません。

また、トレイ 2 自身を自動トレイ選択の対象から外すこともできます。その場合は、［**機械管理者メニュー**］＞［**プリント設定**］＞［**トレイの優先順位**］で［**トレイ 2**］を選択し、［**自動トレイ切替対象外**］に変更します。

プリンタードライバーで困った！

●プリンタードライバー用 CD-ROM が見つからない

プリンタードライバーは、弊社のホームページからもダウンロードできます。
弊社のホームページでは、最新のプリンタードライバーを提供しているので、プリンターに同梱されていた CD-ROM が見つからない場合だけでなく、お使いのプリンタードライバーをバージョンアップする場合にも、ご利用ください。
なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。
http://www.fujixerox.co.jp/download/index.html

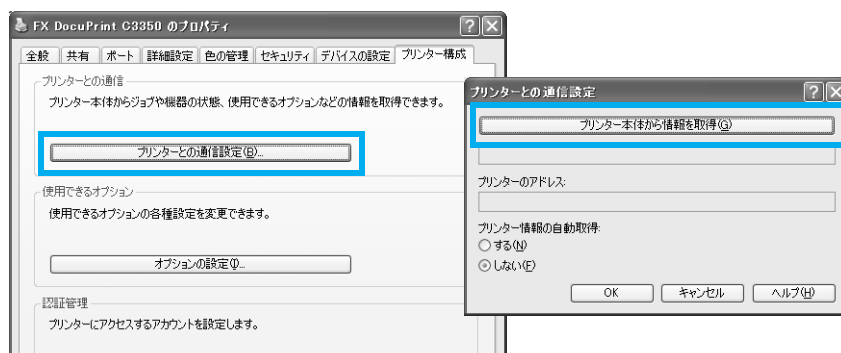
ダウンロードファイルの保存先は、任意のわかりやすい場所（デスクトップなど）に新規にフォルダーを作成し、そこに保存されることをお勧めします。

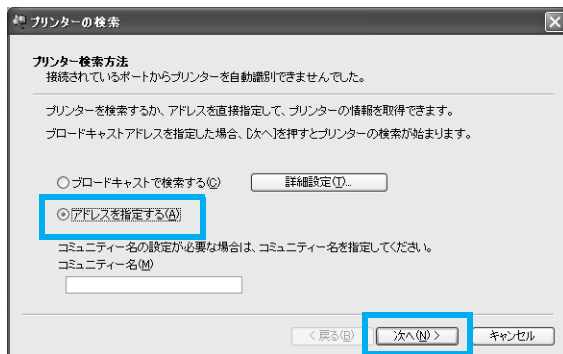
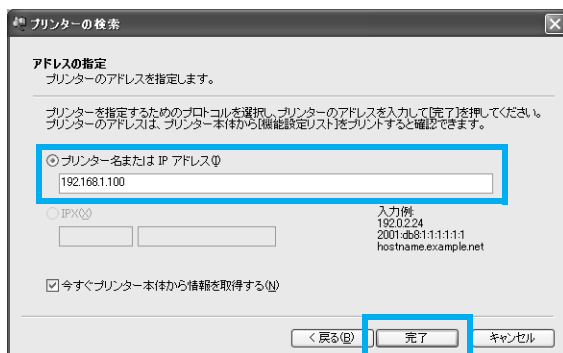
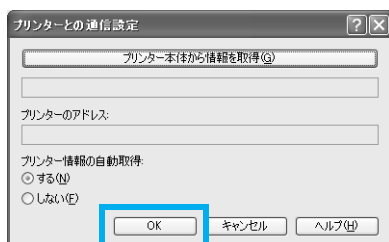
●印刷時にプロパティで項目が設定できない

プリンタードライバーには、機械に取り付けられているオプションの設定をしないと設定できない機能があります。
プリンタードライバーの［**プリンター構成**］タブで、オプション品の設定をします。
ここでは、プリンター名や IP アドレスを指定してプリンターの情報を取得する手順について説明します。
自動でプリンターの情報を取得する、手動でプリンターの情報を取得する ➔ ユーザーズガイド

1. ［**スタート**］＞［**プリンタと FAX**］（OS によっては［**プリンタ**］または［**デバイスとプリンター**］）を選択します。

2. 本機のプリンターアイコンを選択し、［**ファイル**］＞［**プロパティ**］を選択します。

3. ［**プリンター構成**］タブ＞［**プリンターとの通信設定**］＞［**プリンター本体から情報を取得**］をクリックします。

本機の情報がプリンタードライバーに読み込まれた場合は、[取得しました。]というメッセージが表示されます。手順 6 に進みます。

4 ［**アドレスを指定する**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリンター名または IP アドレス**］に、プリンター名または IP アドレスを入力し、［**完了**］をクリックします。

6 ［**OK**］をクリックします。

●プリンタードライバーをインストールできない

ドライバー CD キットの CD-ROM からインストールしている場合は、同 CD-ROM 内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

マニュアルの表示のしかた ➔ 33 ページ

ここでは、弊社のホームページからダウンロードしている場合で、インストールできないときの原因を、いくつか紹介します。

1. ダウンロードできない

   ダウンロードサービスへのアクセスが混雑していると、「接続できない」といったエラーが表示されることがあります。このときは、時間をおいて、再度ダウンロードしてみてください。

2. 解凍できない

   ダウンロードしたファイルとダウンロードページの説明項目に記載されている【FILE SIZE】が一致しないときは、ダウンロード時に通信回線のどこかでエラーが発生し、正常にファイルがダウンロードされなかったことが考えられます。
   再度ダウンロードし直してください。

3. インストールの途中で、わからなくなった（インストールツールつきのドライバー）

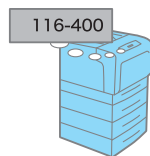
   ネットワーク環境の場合は、標準セットアップが簡単なのでお勧めします。
   パラレル接続の場合は、カスタムセットアップで［**プリンタ指定方法の選択**］は［**ローカルプリンタを指定する**］、［**ポート**］は［**LPT1**］を選択します。
   USB 接続の場合は、インストールツールを使用しません。［**セットアップ方法の選択**］画面で［**USB 接続セットアップ**］を選択し、手順を確認してください。

4. インストールの途中で、わからなくなった（インストールツールなしのドライバー）

   ●ポートの作り方
   Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 の場合は、［**ローカルプリンタ**］（Windows Vista、Windows Server 2008 では［**ローカルプリンタを追加します**］、Windows 7、Windows Server 2008 R2 では［**ローカルプリンターを追加します**］）を選択して、［**新しいポートの作成**］で［**StandardTCP/IP Port**］を追加します。
   パラレル接続の場合は、ローカルプリンターの設定で［**LPT1**］を選択します。
   USB 接続の場合は、ドライバーのインストール時に、自動的に USB ポートが作成されます。

   ●製造元と本機の選び方
   ［**ディスク使用**］を選択して、ドライバーが入っているところ（CD-ROM ドライブやコンピューター内のフォルダー）を選択します。

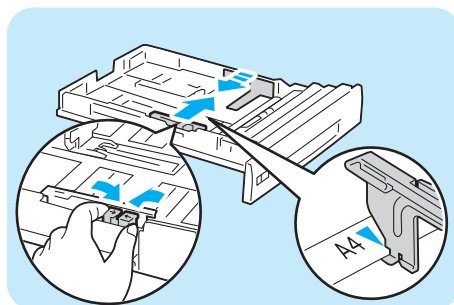
メッセージで困った！

●エラーメッセージやエラーコードが表示されたら

メッセージに従って対処してください。

エラーメッセージ ➔ 111 ページ
エラーコード ➔ 120 ページ

また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。
弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

●用紙はセットされているのに、「セット」と表示される

正しく用紙をセットしているつもりでも、トレイの用紙ガイドが用紙サイズに正しく合っていないことがあります。その場合は、機械が違うサイズと判断してしまい、エラーメッセージを表示します。再度、用紙ガイドの位置を確認してください。

エラーメッセージ一覧（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、下表を参照して、処置してください。
本書に記載されていないエラーメッセージが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
ア ［OK］でプリント開始 ［プリント中止］でキャンセル	トレイの用紙サイズまたは用紙種類を変更したあと、操作パネルの〈OK〉ボタンを押すか、または〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。
カ カバー A, B, C を閉じてください	カバー A、B、C のどれかが開いています。 カバー A、B、C をしっかりと閉じてください。
i 紙づまり：カバー A を開けて、用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 A レバーを押し上げ、カバー A を開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。 用紙を除去できない場合は、カバー A を閉じトレイ 1 を開けて用紙を除去してください。最後にカバー A を開け閉めしてください。 ➔ 89 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
紙づまり：カバー B を開けて、用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 B ボタンを押し、カバー B を開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 89 ページ
紙づまり：カバー B を開け、レバー E を引いて用紙を除去してください	本機内部で紙づまりが発生しています。 B ボタンを押し、カバー B を開けて、レバー E を引いて、詰まっている用紙を取り除いてください。 それでも紙づまりが解決しない場合は、カバー A を開けて内部に紙片が残っていないか確認してください。 ➔ 90 ページ
紙づまり：トレイ 5(手差し) の用紙を取り出しカバー A を開けて用紙を除去してください	手差し部分で紙づまりが発生しています。 手差しトレイの用紙を取り出し、A レバーを押し上げ、カバー A を開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、手差しトレイに用紙をセットし直してください。 ➔ 86 ページ
紙づまり：トレイ N を引き出し用紙を除去し用紙ガイドの位置を確認してください （N：1 ～ 4 のどれか）	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ N を引き出し、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、トレイの用紙ガイドが正しい位置になっていることを確認してください。 ➔ 87 ページ
紙づまり：トレイ M とトレイ N を引き出し、用紙を除去してください （M：2 ～ 4、N：1 ～ 3 のどれか）	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ M を引き出し、詰まっている用紙を取り除いて、戻してください。そのあと、トレイ N を引き出し、詰まっている用紙を取り除いて、戻してください。 ➔ 87 ページ

サ

タ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
ℹカラーモード制限 機械管理者に確認	カラーモードが制限されているため、プリントを一時停止しました。白黒モードに変更して出力し直すか、機械管理者に確認してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
すべての用紙トレイをセットしてください	用紙トレイよりも上段のトレイが抜けています。 用紙トレイの上段にあるトレイをすべてセットしてください。
セット後 [OK] でプリント開始 [プリント中止] でキャンセル	手差しトレイに指定したサイズの用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。正しい用紙がセットされた後、[OK] ボタンを押すと印刷が継続され、[プリント中止] ボタンを押すと印刷はキャンセルされます。 ➔ 50 ページ
手差しに用紙を補給 <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイの用紙がなくなりました。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 ➔ 50 ページ
ℹ手差しのガイド確認 <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 50 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
手差し（優先）にセット <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイに用紙をセットしてください。また、印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイが本機にない場合もこのメッセージが表示されます。この場合は、本機のトレイのどれかを表示されているサイズ･方向･紙質の用紙に変更してください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 50 ページ
手差しの用紙ｻｲｽﾞ確認 <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイに指定したサイズの用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。正しい用紙がセットされた後、印刷は自動的に開始されます。 ➔ 50 ページ
手差しの用紙種類確認 <サイズ + 方向><紙質>	手差しトレイに、指定された用紙種類と異なる種類の用紙がセットされています。 手差しトレイの用紙種類を変更してください。正しい用紙種類に変更された後、印刷は自動的に開始されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
ℹ手差しの用紙を確認 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、手差しトレイに用紙をセットしてください。 ➔ 50 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
ℹ手差しを確認し［OK］ ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞	手差しトレイに正しい用紙がセットされていません。 表示されている用紙が手差しトレイにセットされているかを確認し、〈OK〉ボタンを押してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
電源を切 / 入して ください ***-***	本機に故障が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。 ➔ 120 ページ
トナー回収ボトルカバーを 閉じてください	トナー回収ボトルカバーが開いています。 トナー回収ボトルカバーを閉じてください。
トナー回収ボトルを 交換してください	トナー回収ボトルがいっぱいになったため、機械が停止しました。 新しいトナー回収ボトルと交換してください。 トナー回収ボトルの交換 ➔ 69 ページ 消耗品を注文するには ➔ 58 ページ
ℹトナーカートリッジのタイプが 違います：X （X：イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) のどれか）	本機に適したトナーカートリッジではありません。 本機に適したトナーカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 58 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トナーカートリッジ X をセットしてください （X：イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) のどれか）	X のトナーカートリッジがセットされていません。 表示されたトナーカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 63 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トナーカバーを 閉じてください	トナーカバーが開いています。 トナーカバーを閉じてください。
ℹトナー交換　X ［プリント中止］でキャンセル （X：イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) のどれか）	X のトナーがなくなりました。カラーでプリントする場合には、新しいトナーカートリッジに交換してください。 ➔ 63 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
トナーを交換してください : X (X：イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) のどれか、または複数の組み合わせ)	X のトナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。 ➔ 63 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ・トナーカートリッジ ブラック（K）を含む複数色のトナーが表示された場合、トナーカートリッジ ブラック（K）だけでなく指定されたトナーカートリッジをすべて交換しないと、プリンタードライバーのカラーモードで白黒を選択しても印刷できません。
ドラムカートリッジ (X) のタイプが違います （X：Y、M、C、K のどれか）	本機に適したドラムカートリッジではありません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 58 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
ドラムカートリッジ（X）を交換してください （X：Y、M、C、K のどれか）	X のドラムカートリッジが寿命です。 表示されたドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 64 ページ
ドラムカートリッジ (X) を交換してください （X：Y、M、C、K のどれか）	本機に適していないドラムカートリッジが X にセットされているか、X のドラムカートリッジに異常が発生しています。 表示されたドラムカートリッジを新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 64 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
ドラムカートリッジ (X) をセットしてください （X：Y、M、C、K のどれか）	X のドラムカートリッジがセットされていません。 表示されたドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ドラムカートリッジの交換 ➔ 64 ページ 消耗品を注文するには ➔ 58 ページ
トレイ N に用紙を補給 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ （N：1 ～ 4 のどれか）	用紙トレイ N の用紙がなくなりました。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 52 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイ N の用紙ガイドと用紙の位置を確認 （N：1 ～ 4 のどれか）	用紙トレイ N の用紙ガイドと用紙の位置を確認してください。
トレイ N の用紙種類確認 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ （N：1 ～ 4 のどれか）	用紙トレイ N に、指定された用紙種類と異なる種類の用紙がセットされています。 トレイの用紙種類を変更してください。正しい用紙種類に変更された後、印刷は自動的に開始されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
トレイ N の用紙種類確認 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ (N：1 ～ 4 のどれか)	用紙トレイ N に、正しい種類の用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 52 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイ N のガイドを確認 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ (N：1 ～ 4 のどれか)	用紙トレイ N に正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 52 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイ N の用紙を確認 ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ (N：1 ～ 4 のどれか)	用紙トレイ N に正しい用紙がセットされていません。 表示されているサイズ・方向・紙質に従って、用紙トレイ N に用紙をセットしてください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 52 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイ N（優先）にセット ＜サイズ＋方向＞＜紙質＞ (N：1 ～ 4 のどれか)	印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイの用紙がなくなりました。 該当するトレイに用紙をセットしてください。また、印刷時に指定した用紙（サイズまたは紙質）がセットされているトレイが本機にない場合もこのメッセージが表示されます。この場合は、本機のトレイのどれかを表示されているサイズ・方向・紙質の用紙に変更してください。 正しい用紙をセットしているのに、このメッセージが表示される場合は、用紙サイズが正しく認識されていない可能性があります。用紙ガイドの位置を確認してください。 ➔ 52 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
トレイの用紙サイズ：不明 用紙ガイド位置を確認	指定された用紙トレイの用紙サイズが不明です。 トレイの用紙ガイド位置を確認してください。
プリント一時停止 IC カード必要	プリントを一時停止しました。IC カードが必要です。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます ***-***	本機に何らかの障害が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 ➔ 120 ページ
プリントできます ℹDNS サーバー更新不可	DNSのIPv4またはIPv6アドレス、ホスト名が更新できませんでした。 DNS サーバーの設定を確認してください。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹIPvx アドレス重複 （vx：v4 または v6）	IPv4 または IPv6 アドレスが重複しています。 IP アドレスを変更してください。 IP アドレス（IPv4）の設定 ➔ 30 ページ IP アドレス（IPv6）の設定 ➔ 32 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹ同じ SMB ホスト名あり	同じ SMB ホスト名が存在しています。 ホスト名を変更してください。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹ回収ボトル交換時期	トナー回収ボトルの交換時期が近づいています。 トナー回収ボトルがいっぱいになり、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 500 ページ*1 です。 この間に、新しいトナー回収ボトルを用意してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹ回収ボトル予備用意	トナー回収ボトルの交換時期が近づいています。 トナー回収ボトルがいっぱいになり、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 1200 ページ*1 です。 この間に、新しいトナー回収ボトルを用意してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます ⓘ交換依頼 ***-***	定期交換部品の交換時期です。機械は停止しませんが、本機の性能を維持するために交換が必要です。 エラーコード「***-***」を確認してから、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。 041-401：30 万枚定期交換キット 093-413：現像器キット（ブラック） 093-418：現像器キット（イエロー） 093-419：現像器キット（マゼンタ） 093-420：現像器キット（シアン） 094-420：中間転写ユニット 094-422：転写ユニット **注記** ・転写ユニットの場合、定期交換メッセージを無視して使い続けるとエラーになります。 ➔ ユーザーズガイド **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ⓘ交換時期　***-***	定期交換部品の交換時期が近づいています。 エラーコード「***-***」を確認してください。 041-400：30 万枚定期交換キット 093-417：現像器キット（ブラック） 093-414：現像器キット（イエロー） 093-415：現像器キット（マゼンタ） 093-416：現像器キット（シアン） 094-417：中間転写ユニット 094-419：転写ユニット このメッセージが表示されている間は、すぐに交換する必要はありません。 メッセージが［交換依頼］に変わったら、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に連絡し、交換してください。 ➔ ユーザーズガイド **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ⓘ定着ユニット交換	ユーザーメンテナンスキット品である定着ユニットの交換時期です。機械は停止しませんが、本機の性能を維持するために交換が必要です。 なお、弊社保守契約を締結していただいているお客様の場合、定着ユニットは定期交換部品扱いとなります。弊社プリンターサポートデスク、または販売店に連絡し、交換してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ⓘ定着ユニット交換時期	定着ユニットの交換時期が近づいています。 このメッセージが表示されている間は、すぐに交換する必要はありません。 メッセージが［定着ユニット交換］に変わったら、交換してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます ℹトナー予備用意 :X （X：イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックのどれか、または K、C、M、Y の組み合わせ）	X のトナーカートリッジの交換時期が近づいています。 トナーがなくなり、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 1200 ページ*1 です。 この間に、表示された X の新しいトナーカートリッジの予備を用意してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラムカートリッジ交換：X （X：Y、M、C、K のどれか）	ドラムカートリッジ X の寿命、またはセットされたドラムカートリッジ X が本機用のものではないか、ドラムカートリッジ X に異常が発生しています。 寿命によりこのメッセージが表示されても、操作パネルの［システム設定］＞［ドラム寿命動作］が［プリント停止しない］に設定されている場合は、ドラムカートリッジの寿命がきても機械が停止せずにこのメッセージが表示され、しばらくの間は継続して使用できます。 ただし、印刷画質などの本機の性能に影響が出ることがあるので、表示されたドラムカートリッジ X を新しいものと交換することをお勧めします。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラム交換時期：X （X：Y、M、C、K のどれか）	まもなく表示されたドラムカートリッジの交換時期になります。ドラムカートリッジの寿命がきて、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 500 ページ*1 です。 この間に、新しいドラムカートリッジを用意してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます ℹドラム予備用意：X （X：Y、M、C、K のどれか）	ドラムカートリッジ X の交換時期が近づいています。 ドラムカートリッジの寿命がきて、機械が停止するまでの残りの印刷可能ページ数は、約 1200 ページ*1 です。 この間に、新しいドラムカートリッジの予備を用意してください。 また、本機では、残り印刷可能ページ数が約 500 ページ*1 になった時点で、再度、新しいドラムカートリッジの準備を促すメッセージ（［ドラム交換時期］）が表示されます。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
プリントできます（黒） ℹトナー交換：X （X：Y（イエロー）、M（マゼンタ）、C（シアン）のどれか、または Y、M、C の組み合わせ）	白黒印刷だけができる状態です。 X のトナーカートリッジがなくなった、セットされたトナーカートリッジが本機用のものではない、または X のトナーカートリッジに異常が発生しました。 カラー印刷を行う場合は、表示された X のトナーカートリッジを新しいものと交換してください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ・DocuScan C4260/C3210、DocuScan C4250/C3200 A のコピー機能を利用したプリントの場合、表示された X のトナーカートリッジを新しいものと交換するまで白黒印刷もできません。

ヤ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリントできます（黒） **🅘トナーセット：X** **（X：Y（イエロー）、M（マゼンタ）、C（シアン）のどれか、または Y、M、C の組み合わせ）**	白黒印刷だけができる状態です。 X のトナーカートリッジが正しい位置にセットされていません。 カラー印刷を行う場合は、表示された X のトナーカートリッジを正しい位置にセットしてください。 **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。 ・DocuScan C4260/C3210、DocuScan C4250/C3200 A のコピー機能を利用したプリントの場合、表示された X のトナーカートリッジを新しいものと交換するまで白黒印刷もできません。
🅘プリントできません *****-*****	ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認して処置してください。 ➔ 120 ページ **補足** ・〈インフォメーション〉ボタンを押すと、操作パネルに詳しい情報が表示されます。
用紙種類がないため **他の用紙に変更** **↑↓** **[OK］でプリント開始** **［プリント中止］でキャンセル**	用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。操作パネルの〈OK〉ボタンを押して、異なる種類の用紙に印刷するか、〈プリント中止〉ボタンを押して印刷を中止してください。
用紙種類がないため **手差しの用紙でプリント**	用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。トレイ 5（手差し）の用紙を使用してプリントします。
用紙種類がないため **トレイ N の用紙でプリント** **（N：1 〜 4 のどれか）**	用紙トレイに、プリンタードライバーで指定した用紙種類の用紙がセットされていません。表示されたトレイの用紙を使用してプリントします。

*1：印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって、大きく変化します。
➔ 58 ページ

エラーコード一覧

エラーコードとは、エラーが発生して印刷が正常に終了しなかった場合や、本体に故障が発生した場合、本機の操作パネルに表示される 6 桁の数字です。
このコードは、エラーの原因を突き止めるための、大切な情報です。エラーメッセージとともに、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
なお、エラーコードの一部を、下表に記載しました。エラーコードが表示された場合は、まず、下表に該当するエラーコードがないかを確認してください。
エラーコードは、番号の小さい順に並んでいます。

- ここに記載されていないエラーコードについては、ユーザーズガイドのエラーコードをご覧ください。

エラーコード	原因 / 処置
010-340	定着ユニットが正しく装着されていません。 電源を切って、正しく装着しなおしてください。そのあとで、本機の電源を入れても状態が改善されない場合には、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
016-400	802.1 x 認証のユーザー名あるいはパスワードが異なっています。 ユーザー名あるいはパスワードを確認して正しく入力してください。それでも状態が改善されないときは、ネットワーク環境に問題がないかを確認してください。
016-401	802.1x 認証方式が処理できません。 本機の認証方式を、認証サーバーに設定されている認証方式と同じものに設定し直してください。
016-402	認証接続がタイムアウトになりました。 本機と物理的ネット接続されている「認証装置」のスイッチ設定やネット接続を確認し、正しく接続されているか確認してください。
016-403	ルート証明書が一致しませんでした。 認証サーバーを確認し、本機に認証サーバーのサーバー証明書のルート証明書を格納してください。 サーバー証明書のルート証明書が入手できない場合は、操作パネルで [IEEE 802.1x 設定] の［サーバー証明書の検証］を［しない］にしてください。
016-404	内部エラーが発生しました。 再度同じ操作を行ってください。それでも状態が改善されない場合は、機械の故障が考えられます。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
016-405	システム起動中に、証明書データベースファイルに異常が検出されました。 証明書の初期化を実行してください。
016-406	802.1x 認証の認証方式として「EAP-TLS」が選択されていますが、SSL クライアント証明書が設定されていないか削除されています。 次のどちらかの方法で処置してください。 ・本機に SSL クライアント証明書を格納し、SSL クライアント証明書として設定する。 ・SSL クライアント証明書の設定ができない場合には、認証方式として「EAP-TLS」以外のものを選択する。 ➔ CentreWare Internet Services のヘルプ
016-450	SMB のホスト名が重複しています。 ホスト名を変更してください。
016-453	DNS サーバーに対する、IPv6 アドレスとホスト名の更新に失敗しました。 DNS サーバーアドレスが正しく設定されているか確認してください。

エラーコード	原因 / 処置
016-454	DNS から、IP アドレスを取得できませんでした。 DNS の設定と IP アドレスの取得方法の設定を確認してください。
016-461	操作パネルで［イメージログ転送］の［転送保証レベル］が［高］に設定されている場合、未転送イメージログ停滞による新規ジョブ作成制限によって、新規ジョブが生成されません。 イメージログを管理するサーバーの状態やネットワークの状態を確認し、イメージログサーバーへのイメージログ転送を阻害する要因を解消してください。 次のどちらかの方法で処置してください。 ・［転送タイミング］の設定で［電源投入時］または［一定時間経過時］が［有効］に設定されていることを確認し、未転送ログをすべて転送する。ただし、［転送タイミング］の設定が［電源投入時］のみ［有効］の場合は、未転送ログを転送するために電源を切り、入れ直す必要があります。 ・［転送保証レベル］を［低］に変更する。この場合、イメージログは転送されずに、順次消去されることがあります。 PostScript の場合に電源を切ってから入れ直したとき、または本機が自動的に再起動したときには、再度、電源を切り、入れ直す必要があります。
016-799	プリントデータに不正なパラメーターが含まれています。 たとえば、プリンタードライバーまたはアプリケーションで、用紙サイズ、給紙トレイ、両面指定、排出トレイなどが、本機では処理できない組み合わせに設定されている可能性があります。設定を変更してから、もう一度印刷を指示してください。
018-400	本機の IPsec 設定が正しくありません。 認証方式を [事前共有鍵] に設定した場合はパスワード、認証方式を [デジタル署名] に設定した場合は IPsec 証明書を設定し直してください。
026-400	USB ポートに 3 つ以上の機器が接続されています。 接続機器が最大 2 つになるように、取り外してください。それでも状態が改善されないときは、本機の電源を切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。
027-400	本機との通信に失敗しました。 他のメッセージが表示されている場合はそちらの内容を確認してください。パネル操作中なら操作を完了してください。リモートアクセス中ならアクセスが終了するまで待ってください。それでも解消しない場合は電源を切 / 入してください。実施しても問題が解消しない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に連絡してください。
027-442	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 1」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-443	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 2」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-444	IPv6 の IP アドレスが重複しています。 本機 IPv6「ステートレス自動設定アドレス 3」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-445	手動設定した IPv6 の IP アドレスが間違っています。 正しい IPv6 アドレスを設定し直してください。
027-447	IPv6 アドレスが重複しています。 本機の IPv6「リンクローカルアドレス」、またはネットワーク上機器の IPv6 アドレスを変更して、IP アドレスの重複を解消してください。
027-452	IP アドレスが重複しています。 本機に設定した IP アドレスを確認してください。

エラーコード	原因 / 処置
042-348	高温環境下では、長時間連続で印刷時にプリンター内部の温度が上昇し、停止する場合があります。その場合は、しばらく待って電源を入れ直してください。 それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
077-327	トレイモジュールが 4 段以上ついています。 オプションのトレイモジュールは 3 段まで追加できます。 4 段以上は使用できませんので、余分なトレイモジュールを外してください。
092-318	イエローの濃度が規定値に達していません。 ドラムカートリッジやトナーカートリッジが正しくセットできていない可能性があります。 電源を切り入りしてもエラーになる場合は、ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り付けを確認してみてください。それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
092-319	マゼンタの濃度が規定値に達していません。 ドラムカートリッジやトナーカートリッジが正しくセットできていない可能性があります。 電源を切り入りしてもエラーになる場合は、ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り付けを確認してみてください。それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
092-320	シアンの濃度が規定値に達していません。 ドラムカートリッジやトナーカートリッジが正しくセットできていない可能性があります。 電源を切り入りしてもエラーになる場合は、ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り付けを確認してみてください。それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
092-321	ブラックの濃度が規定値に達していません。 ドラムカートリッジやトナーカートリッジが正しくセットできていない可能性があります。 電源を切り入りしてもエラーになる場合は、ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り付けを確認してみてください。それでも、同様のエラーコードが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
094-310	濃度センサーエラーが発生しました。ADC センサーを清掃してください。 ➔ ユーザーズガイド
094-311	中間転写ユニットの寿命です。弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
116-389	メモリーを増設しないで内蔵増設ハードディスク（オプション）や PostScript ソフトウエアキット（オプション）が取り付けられました。ハードディスクや PostScript ソフトウエアキットを使用するには、増設システムメモリーを取り付けてください。

素朴な疑問

Q.　対応している OS やネットワーク環境は？

A.　使用できるコンピューターの OS と環境は次のとおりです。詳しくは、ユーザーズガイドを参照してください。

接続形態	ローカル		ネットワーク										
ポート名	パラレル*1	USB*2	LPD	NetWare		SMB		IPP	Port 9100	Apple Talk	Bon-jour	WSD*3	BM LinkS
プロトコル	-	-	TCP/ IP	TCP/ IP	IPX/ SPX	Net BEUI	TCP/ IP	TCP/ IP	TCP/ IP	Ether Talk	TCP/ IP	TCP/ IP	TCP/ IP
Windows® 2000	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
Windows® XP	○	○	○	○	○		○	○	○				○
Windows Vista®	○	○	○	○	○		○	○	○			○	○
Windows® 7	○	○	○				○	○	○			○	
Windows Server® 2003	○	○	○	○	○		○	○	○				
Windows Server® 2008	○	○	○	○	○		○	○	○			○	
Windows Server® 2008 R2	○	○	○				○	○	○			○	
UNIX*4			○										
Mac OS®*5 8.6-9.2.2		○								○			
Mac OS X*6 10.3.9-10.4.6、10.4.8-10.4.11、10.5		○	○						○	○	○		
Mac OS X 10.6*6		○	○						○		○		

*1：パラレルインターフェイスカード（オプション）が必要です。
*2：接続するコンピューターに USB2.0 ポートが必要です。
*3：WSD は、Web Services on Devices の略称です。
*4：PostScript データをプリントする場合は、PostScript ソフトウエアキット（オプション）と UNIX フィルター（エイセル株式会社製）が必要です。
*5：PostScript ソフトウエアキット（オプション）を取り付けると、Macintosh から、PostScript データを印刷できるようになります。
*6：PostScript ソフトウエアキット（オプション）を取り付けると、Macintosh から、PostScript データを印刷できるようになります。ただし、Mac OS X 10.5/10.6 では、ドライバー CD キットの CD-ROM 内の Mac OS X 用プリンタードライバーをインストールすると印刷できます。

Q. プリンタードライバーって何？

A. プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウエアです。変換されるページ記述言語によって、ART EX プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。
本機の標準のプリンター言語は、ART EX で、付属のドライバー CD キットでは、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2 にそれぞれ対応した ART EX プリンタードライバーを提供しています。

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

A. ➔ 49 ページ

Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

A. ➔ 57 ページ

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

A. ➔ 58、60 ページ

Q. トナー節約機能って、トナーを節約できるの？

A. ➔ 61 ページ

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. ➔ 60 ページ

Q. 消耗品の残量がわかる方法は？

A. ➔ 61 ページ

Q. 消耗品に記載されている「6K」や「12K」、この数値の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。K は 1,000 の単位なので、6K は、約 6,000 ページ印刷できる、という意味になります。

Q. 像密度とは？

A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーがのりますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5%という表記は、A4 用紙全体の面積中 5%にトナーがのっていることを表します。カラープリンターの場合トナーが 4 色あるので、A4 像密度各色 5%という表現をした場合、全体の像密度は 20%になります。

Q. 「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

A. 2ページ、4ページ、・・何ページの原稿を 1 枚にまとめても、片面 1 カウントになります。

Q. プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

A. 安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services などで設定した値は消えません。また、内蔵増設ハードディスク（オプション）に格納されているデータも消えません。

Q. 「ファームウエア」って何？

A. 弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエアのことを「ファームウエア」と呼びます。
必要に応じて、弊社 Web ページからダウンロードし、コンピューターからプリンター内のファームウエアをバージョンアップできます。
なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。
http://www.fujixerox.co.jp/download/index.html

Q.　メモリーの増設はどのような場合に必要？

A.　本機では、次のような場合に、増設システムメモリー（オプション）を取り付ける必要があります。

- プリンタードライバーのページ印刷モードを使用して印刷する場合
  ページ印刷モードを［**する**］に設定すると、プリンター本体の印刷処理方法が変更されます。印刷するデータが大きい場合や、印刷を指示してもなかなか出力されない場合には、［**する**］を選択して印刷を試してください。
- 印刷時にメモリー不足のエラーメッセージが頻繁に表示される場合
- 内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付ける場合
- ハードディスクなしで、サンプルプリント / セキュリティープリント / 時刻指定プリント / プライベートプリント / 認証プリントを使用する場合
- PostScript ソフトウエアキット（オプション）を取り付ける場合
- セキュリティ拡張キット（オプション）を取り付ける場合

また、PostScript プリンタードライバーの場合は、印刷モードの設定とその他のオプション品の増設によって、メモリーの増設が必要な場合があります。
必要なメモリー容量については、次ページを参考にしてください。

ポイント

- 次ページのメモリー容量は、本機が工場出荷時の設定であることを前提にした数値です。必要なメモリー容量は、本機の使用環境、プロトコルの起動状態や受信バッファサイズによって異なります。
- Mac OS X 用プリンタードライバーで印刷モードを設定する場合は、標準（256MB）で印刷できます。
- 本機に取り付けられる増設システムメモリー、および増設システムメモリーのご注文は ➔ 132 ページ

プリンタードライバー	プリンタードライバーの設定		メモリー容量 片面	メモリー容量 両面 *1
	印刷モード	用紙サイズ	出力可能	出力可能
ART-EX プリンター ドライバー	標準	A5	標準（256MB)	標準（256MB)
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 (297x1200mm)		-
	高画質	A5	標準（256MB)	標準（256MB)
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 (297x1200mm)		-
	高精細 （文字 / 線）	A5	標準（256MB) *768MB に増設されることを推奨します。	標準（256MB) *768MB に増設されることを推奨します。
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺 (297x1200mm)	768MB (標準＋ 512MB)	-

プリンタードライバー	プリンタードライバーの設定		メモリー容量片面	メモリー容量両面 *1
	印刷モード	用紙サイズ	出力可能	出力可能
PostScriptプリンタードライバー	高速	A5	768MB（標準＋ 512MB）	768MB（標準＋ 512MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺（297x1200mm）		-
	高画質	A5	768MB（標準＋ 512MB）	768MB（標準＋ 512MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺（297x1200mm）	768MB（標準＋ 512MB）	-
	高精細（文字 / 線）	A5	768MB（標準＋ 512MB）	768MB（標準＋ 512MB）
		B5		
		A4		
		B4		
		A3		
		定形外		
		長尺（297x1200mm）		-

*1：この機能は両面印刷モジュールを取り付けている場合に使用できます。

Q.　内蔵増設ハードディスク（オプション）はどのような場合に必要？

A.　本機では、次のような場合に、内蔵増設ハードディスク（オプション）を取り付ける必要があります。

- 装着しないと使用できない機能
  サンプルプリント *1/ セキュリティープリント *1/ メール受信プリント / プライベートプリント *1/ 認証プリント *1/ 時刻指定プリント *1/ フォントダウンロード / セキュリティ拡張キットの機能 /IEEE 802.1x 認証機能 /IPsec の証明書機能 /ThinPrint 機能
  *1：ハードディスクが装着されていない場合でも、増設システムメモリー（1GB）（オプション）を装着すると、使用できます。
- 装着することで機能が向上する機能
  フォームなどの登録数 / 電子ソート機能の性能 / スプール容量 / ログ採取数 / とじしろ機能の性能

また、ハードディスクを取り付けるときは、512MB 以上の増設システムメモリー（オプション）の取り付けが必要です。

付録

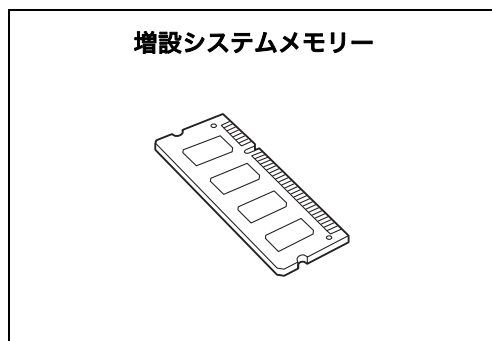
オプション品一覧

主なオプション品は、次のとおりです。ご注文は、販売店までご連絡ください。

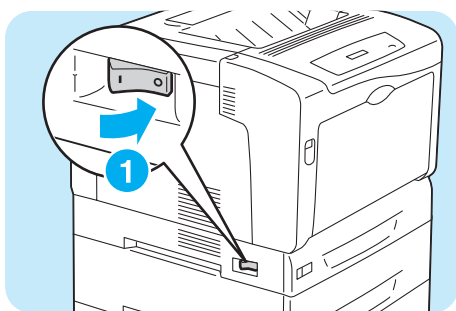
商品名	商品コード	備考
内蔵増設ハードディスク	EL300805	ハードディスクを必要とする機能 ➔ 129 ページ ハードディスクを取り付けるときは、512MB 以上の増設システムメモリー（オプション）の取り付けが必要です。
増設システムメモリー（512MB)	EC101475	メモリー容量を増やします。 増設システムメモリーを必要とする機能 ➔ 126 ページ 取り付け手順 ➔ 133 ページ
増設システムメモリー（1GB)	EC101476	
パラレルインターフェイスカード	EL300792	パラレルインターフェイスを使用する場合に必要です。 パラレルインターフェイスカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。
ギガビットイーサネットカード	EL300793	伝送速度が 1Gbps の Ethernet インターフェイス (1000BASE-T) を使用する場合に必要です。 パラレルインターフェイスカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。
パラレルインターフェイスケーブル（IBM PC/AT 用 D-sub25Pin）	E3200011	パラレルインターフェイスに接続するケーブルです。
両面印刷モジュール	QL300018	自動で両面印刷をする場合に必要です。
トレイモジュール	QL300017	標準紙（P 紙）を 670 枚までセットできる用紙トレイです。 プリンター本体に、最大 3 段まで取り付けることができます。
エミュレーションキット	EL300789	PC-PR201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL5、PCL6 で印刷できるようになります。 エミュレーションキットと PostScript ソフトウエアキットは、同時に取り付けることはできません。
PostScript ソフトウエアキット（モリサワ 2 書体）	EL300790	本機を PostScript 対応プリンターとして利用でき、Macintosh からも印刷できるようになります。 また、PC-PR201H、HP-GL、HP-GL/2、PCL5、PCL6 でも印刷できるようになります。 エミュレーションキットと PostScript ソフトウエアキットは、同時に取り付けることはできません。 使用するには、512MB 以上の増設システムメモリー（オプション）の取り付けが必要です。
PostScript ソフトウエアキット（平成 2 書体）	EL300791	
セキュリティ拡張キット	EL300675	次の機能を使用する場合に必要です。 ・イメージログ機能 ・複製管理機能 ・強制アノテーション機能 セキュリティ拡張キットの機能を使用するには、増設システムメモリーと内蔵増設ハードディスクが必要です。
専用キャビネット	EL300814	本機をキャビネットの上に置いて使用できます。
専用キャスター台	EL300815	本機を専用キャスター台の上に置いて使用できます。

・商品の種類や商品コードは 2010 年 1 月現在のものです。
・商品の種類や商品コードは変更されることがあります。
・最新の情報については、弊社のホームページ（www.fujixerox.co.jp）をご覧ください。

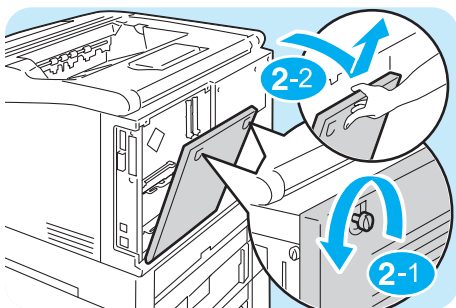
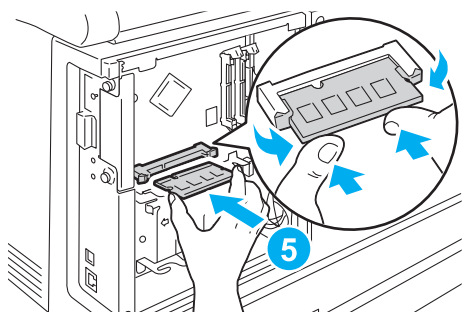
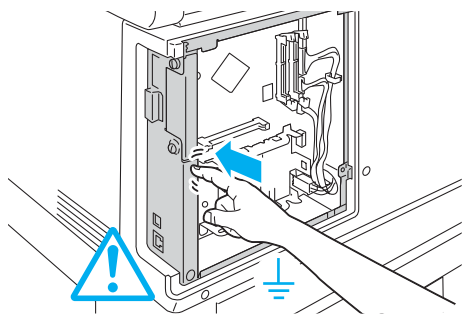
増設システムメモリーの取り付け

ここでは、本機にオプションの増設システムメモリーを取り付ける手順を説明します。

増設システムメモリー

ポイント

- 本機のメモリー用スロットは 2 つです。M1 スロットには標準で 256MB のメモリーが取り付けられています。増設システムメモリーは M2 スロットに取り付けてください。
- 本機では、最大 1.25GB までメモリー容量を増やすことができます。

1. プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。

注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2. プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 静電気によるメモリーの破損を防ぐため、静電気防止用リストバンドをつけたりメモリー以外の金属部に触れたりして、できるだけ体内の静電気を除去します。

4 新たに取り付ける増設システムメモリーを切り欠き部分が中央よりも左側にくるように持ちます。

5 増設システムメモリーは、M2 スロットに差し込みます。
M2 スロットの両側にあるツメを大きく開いたあと、切り欠き部分を本体側の M2 スロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込み、さらに両側を上から強く押します。

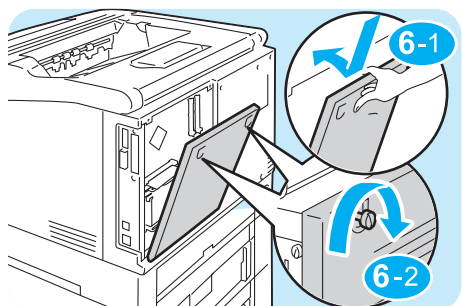
注記

- R1/R2 スロットは、別のオプション用です。増設システムメモリーを差し込まないでください。
- M1 スロットには、標準で 256MB のメモリーが取り付けられています。

ポイント

- 増設システムメモリーは確実に押し込んでください。
- 増設システムメモリーが確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。

6 背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定します。

注記

- 背面カバーは左図（6-1）のとおり下に押し付けながら閉めてください。

7 電源コードを接続します。
本機の電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

8 ［機能設定リスト］を印刷して［プリント設定］内の［メモリー］の［総容量］が正しく印刷されていることを確認します。

リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

これで、増設システムメモリーの取り付けは完了です。

ポイント

- 増設システムメモリーの取り付けが完了したら、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスでプリンター構成を変更してください。
  変更方法 ➔ プリンタードライバーのヘルプ

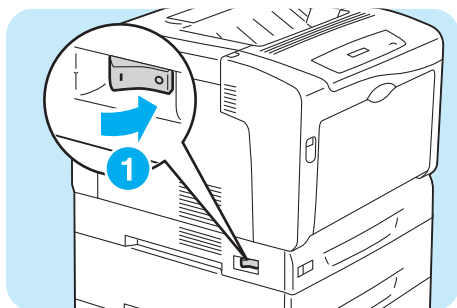
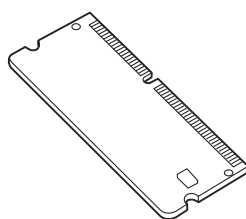
セキュリティ拡張キットの取り付け

ここでは、本機にオプションのセキュリティ拡張キットを取り付ける手順を説明します。

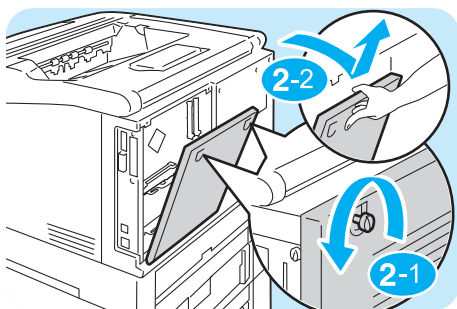
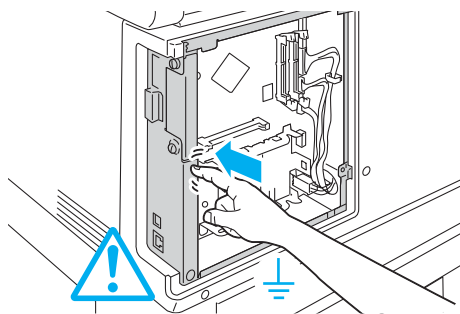
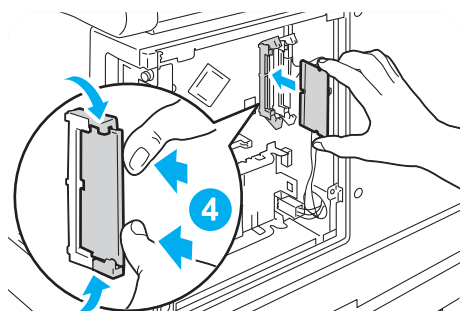
注記

- パラレルインターフェイスカードとセキュリティ拡張キットを取り付ける場合には、セキュリティ拡張キットを先に取り付けてください。

ポイント

- セキュリティ拡張キットを取り付けるときは、内蔵増設ハードディスク（オプション）と増設システムメモリー（オプション）も必要です。

1. プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
   操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。

注記

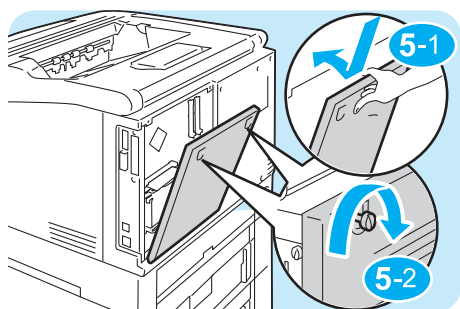
- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2. プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 静電気によるメモリーの破損を防ぐため、静電気防止用リストバンドをつけたりメモリー以外の金属部に触れたりして、できるだけ体内の静電気を除去します。

4 セキュリティ拡張キット ROM は、R2 スロットに差し込みます。

R2 スロットの両側にあるツメを大きく開いたあと、切り欠き部分を本体側の R2 スロットの凸部に正しく合わせて、まっすぐに差し込み、さらに両側を上から強く押します。

注記

- M1 スロットは標準メモリー用、R1/M2 スロットは別のオプション用です。セキュリティ拡張キットを差し込まないでください。

ポイント

- ROM は確実に押し込んでください。
- ROM が確実に挿入されると、両側にあるツメが立ち上がります。

5 背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定します。

注記

- 背面カバーは、左図（5-1）のとおり下に押し付けながら閉めてください。

6 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈｜〉側を押し、電源を入れます。

これで、セキュリティ拡張キットの取り付けは完了です。
続けて、操作パネルで、セキュリティ拡張キットの機能を有効に設定します。手順 7 に進みます。

注記

- セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できなくなります。

7 操作パネルの〈**仕様設定**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

仕様設定
プ リント言語の設定

8 [**機械管理者メニュー**] が表示されるまで、[▼] ボタンを押します。

仕様設定
機械管理者ﾒﾆｭｰ

9 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**ネットワーク / ポート設定**] が表示されます。

機械管理者ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定

10 [**システム設定**] が表示されるまで、[▼] ボタンを押します。

機械管理者ﾒﾆｭｰ
システム設定

11 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**異常警告音**] が表示されます。

システム設定
異常警告音

12 [**ソフトウエアオプション**] が表示されるまで、[▼] ボタンを押します。

システム設定
ｿﾌﾄｳｴｱ ｵﾌﾟｼｮﾝ

13 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**プリンターセキュリティーキット**] が表示されます。

ｿﾌﾄｳｴｱ ｵﾌﾟｼｮﾝ
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ

ポイント

- [**設定できるオプションはありません**] と表示された場合は、正しくセキュリティ拡張キット ROM が取り付けられていません。ROM を取り付け直してください。

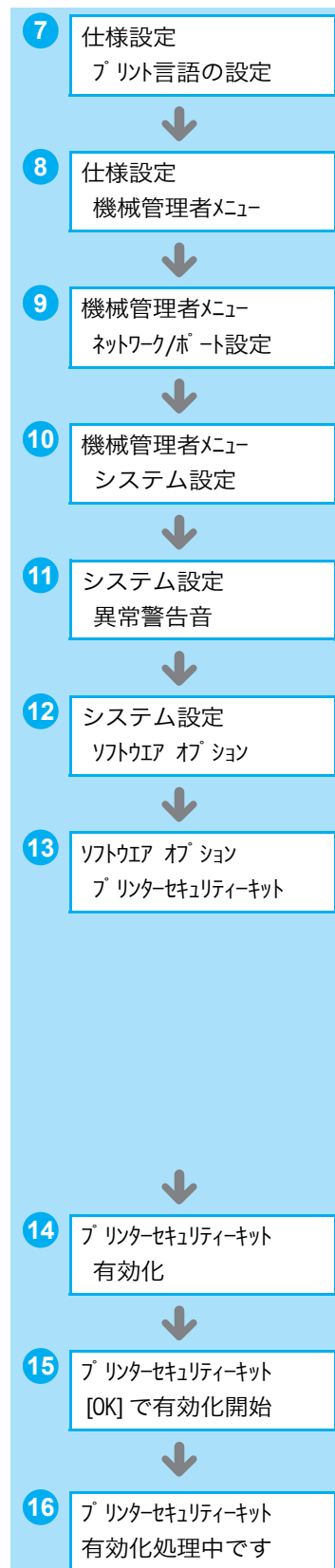
14 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**有効化**] が表示されます。

ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
有効化

15 〈▶〉または〈**OK**〉ボタンで選択します。
[**[OK] で有効化開始**] が表示されます。

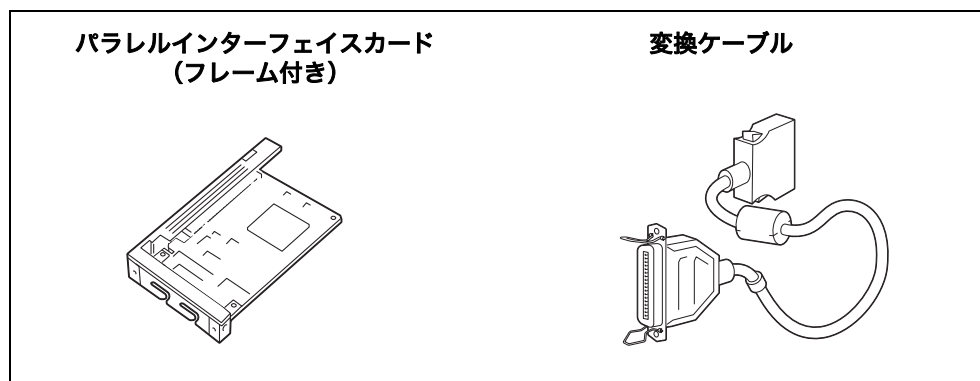
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
[OK] で有効化開始

16 〈**OK**〉ボタンで決定します。
有効化処理が開始されます。

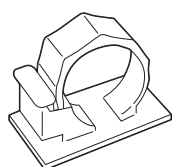
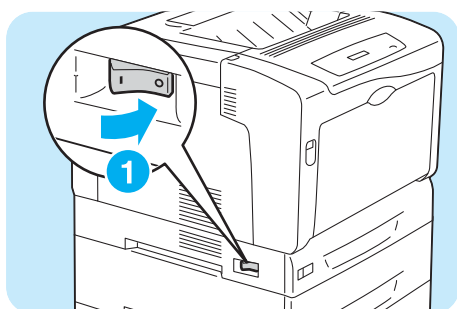
ﾌﾟﾘﾝﾀｰｾｷｭﾘﾃｨｰｷｯﾄ
有効化処理中です

17［**有効化しました**］と表示されたら、〈**仕様設定**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

- すでに他のプリンターで使用されたセキュリティ拡張キットを取り付けた場合は、［**シリアル番号エラー**］というメッセージと、取り付けたプリンターのシリアル番号が表示されます。セキュリティ拡張キットは、一度プリンターに取り付け、操作パネルから有効に設定すると、そのプリンター以外では使用できません。また、本機用の正しいセキュリティ拡張キットを取り付けていない場合は、［**有効化できません**］のメッセージが表示されます。

パラレルインターフェイスカードの取り付け

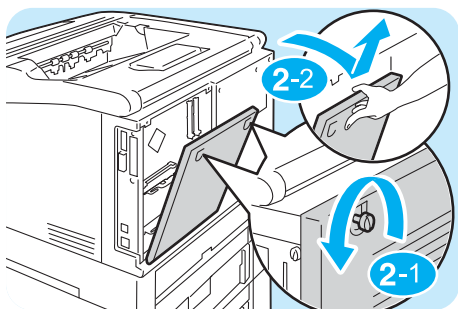
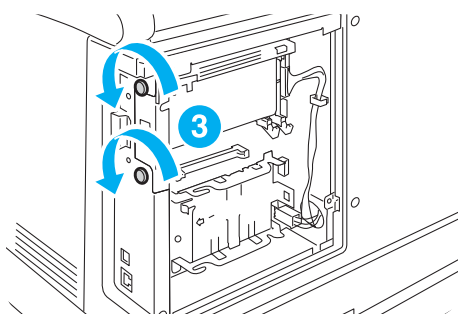
ここでは、本機にオプションのパラレルインターフェイスカードを取り付ける手順を説明します。

ポイント

- オプション品に同梱されているクランプは、本機では使用しません。

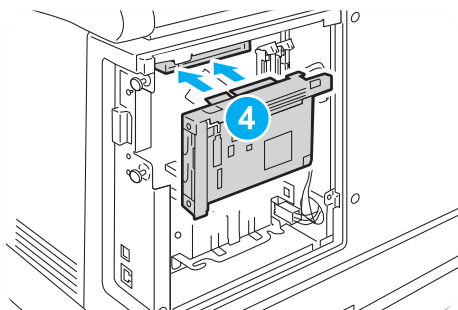
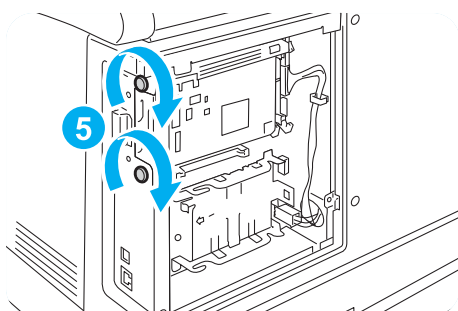
注記

- パラレルインターフェイスカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。ギガビットイーサネットカードをすでに取り付けている場合は取り外してください。
  取り外し手順 ➔ 146 ページ
- パラレルインターフェイスカードとセキュリティ拡張キットを取り付ける場合には、セキュリティ拡張キットを先に取り付けてください。

取り付け手順

1. プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
   操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。

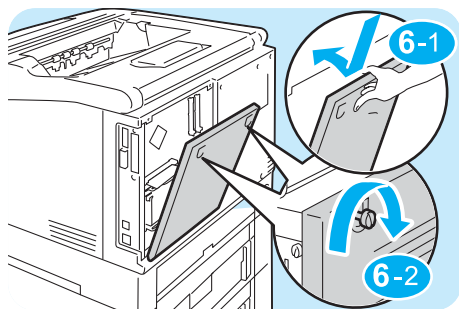
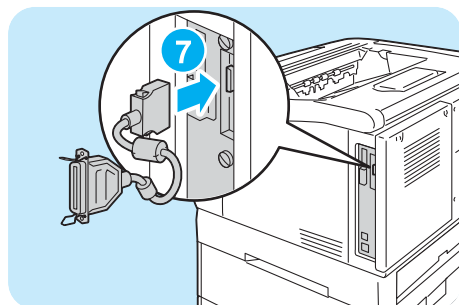
注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2 プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 コントローラーボード上の 2 か所のネジを外し、ダミーの板を少し持ち上げてから手前に取り外します。

ポイント

- ここで外したネジは、手順 5 で使います。
- ダミーの板は、オプション品を取り外した場合に取り付ける必要がありますので、保管しておいてください。

4 パラレルインターフェイスカード(フレーム付き)とコントローラーボードのコネクターを合わせて、上から差し込みます。

5 手順 3 で外したネジで、外側からパラレルインターフェイスカードを固定します。

6 背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定します。

注記

- 背面カバーは、左図（6-1）のとおり下に押し付けながら閉めてください。

7 変換ケーブルをパラレルインターフェイスカードのコネクターに接続します。

ポイント

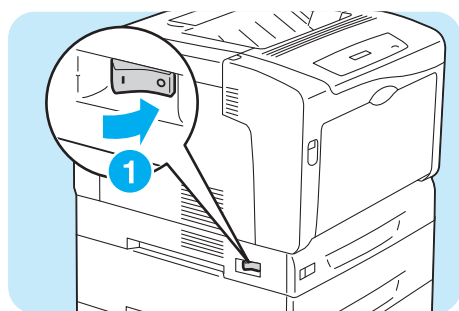
- 変換ケーブルの他方のコネクターにパラレルケーブルを接続します。
接続手順 ➔ 26 ページ

8 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈｜〉側を押し、電源を入れます。

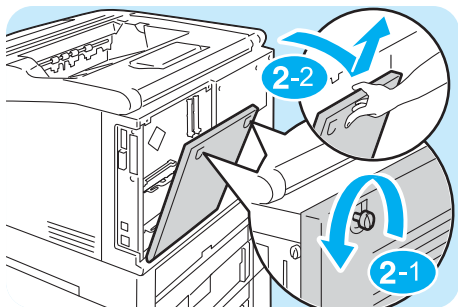
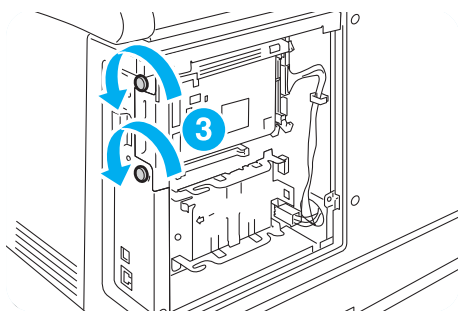
9 [機能設定リスト] を印刷して、[コミュニケーション設定] 内に [パラレル] の項目が印刷されていることを確認します。
リストの印刷方法 ➔ 76 ページ

これで、パラレルインターフェイスカードの取り付けは完了です。

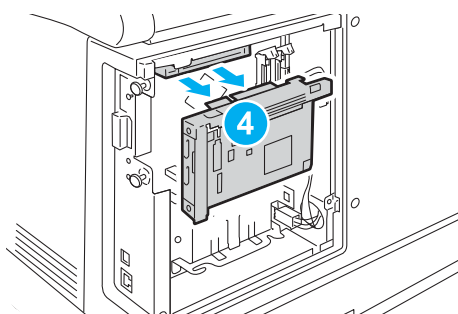
取り外し手順

ここでは、パラレルインターフェイスカードを本機から取り外す手順を説明します。取り付けと同じ手順のところは簡単に説明していますので、詳しくは「取り付け手順」(P. 140) を参照してください。

1 プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、パラレルケーブルおよび電源コードをプリンター本体から抜きます。

注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2 プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 パラレルインターフェイスカードを固定している 2 か所のネジを外します。

ポイント

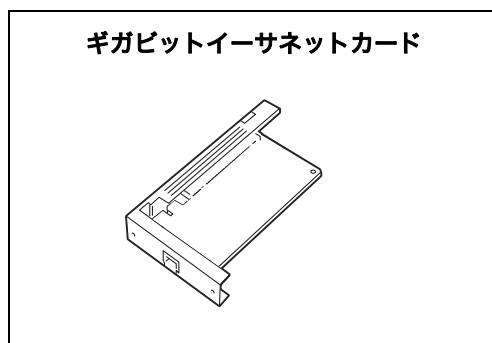
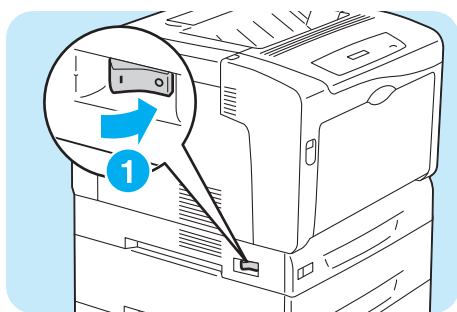
- このネジは、他のオプションまたはダミーの板を固定するときに使います。

4 パラレルインターフェイスカードをコントローラーボードから取り外します。

これで、パラレルインターフェイスカードの取り外しは完了です。
続けて、ギガビットイーサネットカードを取り付ける場合は、「ギガビットイーサネットカードの取り付け」(P. 144) の取り付け手順 4 に進みます。
他のオプションを取り付ける必要がない場合は、「取り付け手順」の手順 3 で外した、ダミーの板を取り付け、背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定してください。

- 背面カバーは、下に押し付けながら閉めてください。

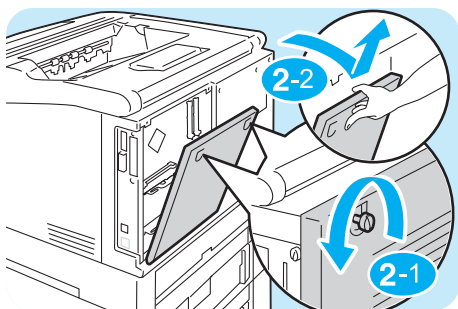
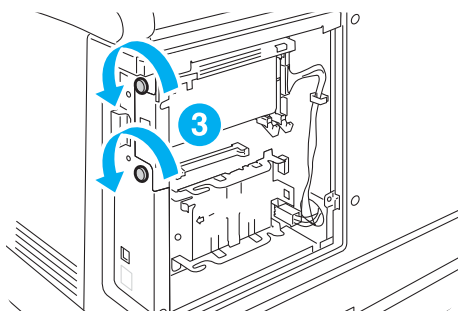
ギガビットイーサネットカードの取り付け

ここでは、本機にオプションのギガビットイーサネットカードを取り付ける手順を説明します。

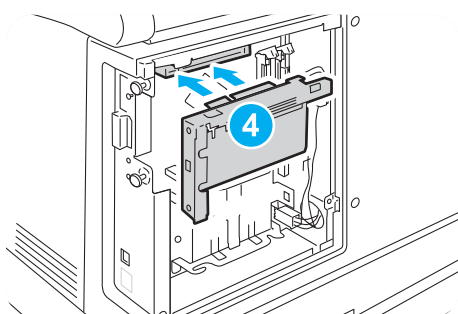
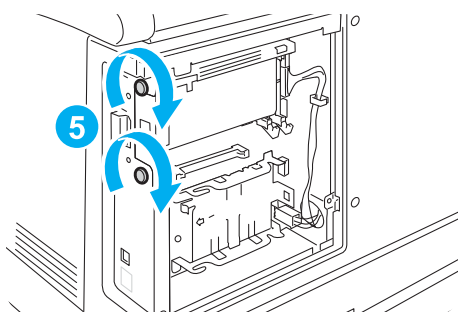
注記

- パラレルインターフェイスカードとギガビットイーサネットカードは、同時に取り付けることはできません。パラレルインターフェイスカードをすでに取り付けている場合は取り外してください。
  取り外し手順 ➔ 142 ページ
- 本機にギガビットイーサネットカードを取り付けると、標準のネットワーク用インターフェイスコネクターは使用できません。
- ギガビットイーサネットカードとセキュリティ拡張キットを取り付ける場合には、セキュリティ拡張キットを先に取り付けてください。

取り付け手順

1. プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
   操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、電源コードをコンセントおよびプリンター本体から抜きます。

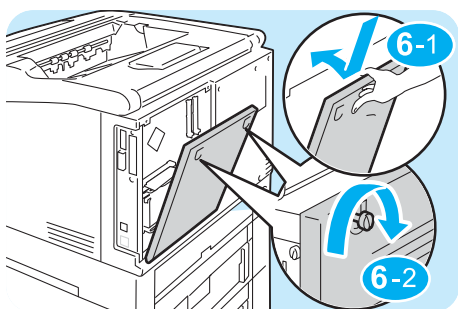
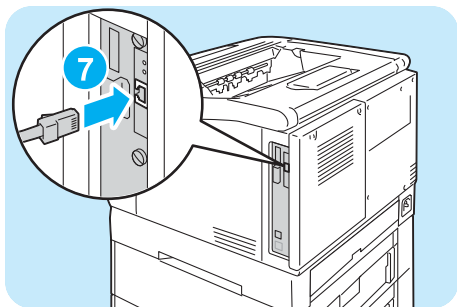
注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

❷ プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

❸ コントローラーボード上の 2 か所のネジを外し、ダミーの板を少し持ち上げてから手前に取り外します。

ポイント

- ここで外したネジは、手順 5 で使います。
- ダミーの板は、オプション品を取り外した場合に取り付ける必要がありますので、保管しておいてください。

❹ ギガビットイーサネットカードとコントローラーボードのコネクターを合わせて、上から差し込みます。

❺ 手順 3 で外したネジで、外側からギガビットイーサネットカードを固定します。

❻ 背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定します。

注記

- 背面カバーは、左図（6-1）のとおり下に押し付けながら閉めてください。

7 ネットワークケーブルをギガビットイーサネットカードのインターフェイスコネクターに差し込みます。

ポイント

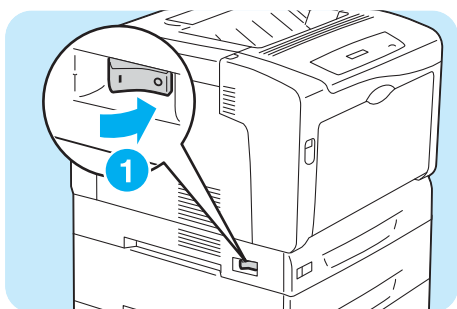
- 1000BASE-T で接続する場合は、カテゴリー5（CAT5）やエンハンスドカテゴリー 5（CAT5e）のケーブルを推奨します。
  ケーブルおよび接続方法について ➔ 26 ページ

8 ネットワークケーブルの他方のコネクターをハブなどのネットワーク機器に接続します。

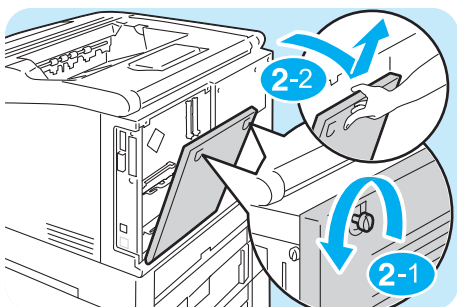
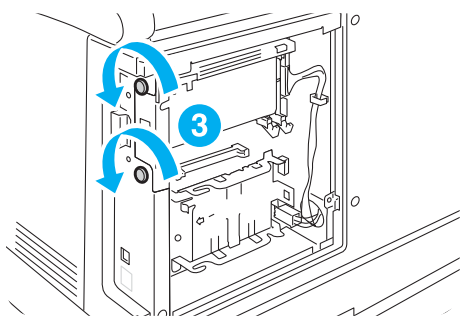
9 電源コードを接続します。
プリンターの電源スイッチの〈 | 〉側を押し、電源を入れます。

これで、ギガビットイーサネットカードの取り付けは完了です。

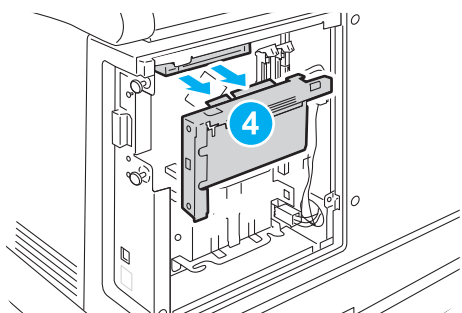
取り外し手順

ここでは、ギガビットイーサネットカードを本機から取り外す手順を説明します。取り付けと同じ手順のところは簡単に説明していますので、詳しくは「取り付け手順」(P. 144) を参照してください。

1 プリンターの左側面にある電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。
操作パネルのディスプレイおよび各ランプが全て消えたことを確認して、ネットワークケーブルおよび電源コードをプリンター本体から抜きます。

注記

- 本機の背面カバー内の電気部品が高温になっている場合があります。取り付けるときには必ず電源を切り、約 40 分後、本機の内部が冷めていることを確認してから作業を行ってください。

2 プリンターの背面カバーの 2 か所のネジを緩め、背面カバーを手前に引いて取り外します。

3 ギガビットイーサネットカードを固定している 2 か所のネジを外します。

ポイント

- このネジは、他のオプションまたはダミーの板を固定するときに使います。

4 ギガビットイーサネットカードをコントローラーボードから取り外します。

これで、ギガビットイーサネットカードの取り外しは完了です。
続けて、パラレルインターフェイスカードを取り付ける場合は、「パラレルインターフェイスカードの取り付け」(P. 140) の取り付け手順 4 に進みます。
他のオプションを取り付ける必要がない場合は、「取り付け手順」の手順 3 で取り外した、ダミーの板を取り付け、背面カバーを戻し、2 か所のネジを締めて固定してください。

- 背面カバーは、下に押し付けながら閉めてください。

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

メニューの上下を切り替えるには	：〈▲〉または〈▼〉ボタン
メニューを選択、右に進むには	：〈▶〉または〈OK〉ボタン
選択を取り消し、左に戻るには	：〈◀〉または〈戻る〉ボタン
値を確定するには	：〈OK〉ボタン
メニューを終了するには	：〈仕様設定〉ボタン
プリントメニューを始めるには	：〈プリントメニュー〉ボタン
iの詳しい表示を見るには	：〈インフォメーション〉ボタン

数値や文字の入力のしかた

値を切り替え（増減）は	：〈▲〉または〈▼〉ボタン
桁やフィールドの移動は	：〈▶〉または〈◀〉ボタン
初期値に戻すには	：〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押す

管理者メニューでの表記について

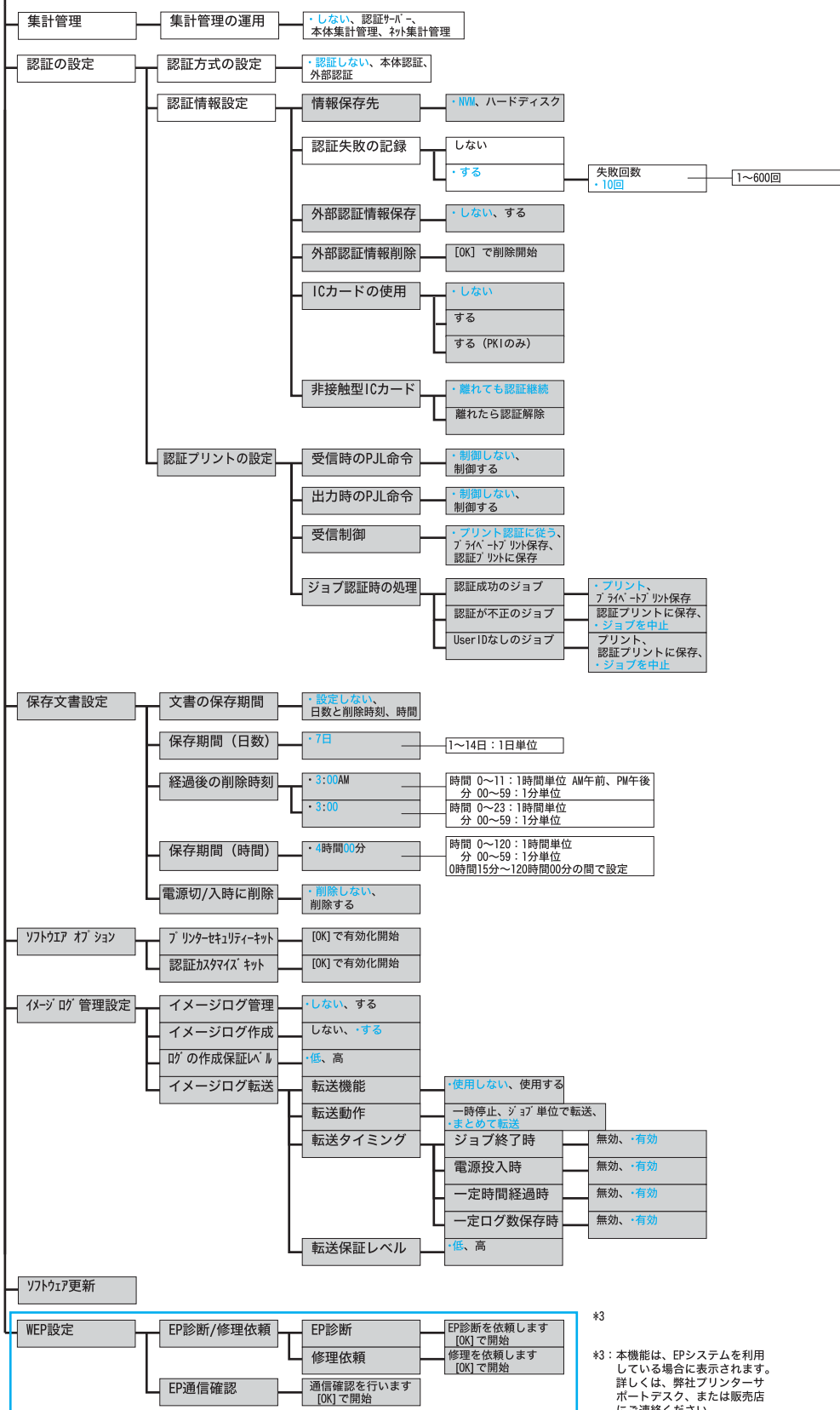
- （青枠）：メインメニュー
- （灰色枠）：本機のオプション構成によって、表示/非表示する項目
- ●：初期値

管理者メニュー

★A
ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定
パラレル
ポートの起動
・停止、起動
プﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
・有効、無効
Adobe通信プﾛﾄｺﾙ
・標準、バイナリー、TBCP
自動排出時間
・30秒
5～1275秒：5秒単位
双方向通信
・有効、無効
LPD
ポートの起動
停止、・起動
プﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
ｺﾈｸｼｮﾝﾀｲﾑｱｳﾄ
・16秒
2～3600秒：1秒単位
TBCPフィルター
・無効、有効
ポート番号
・515
1～65535
セッション数
・5
1～10
プリント順序
・データ処理順、プリント受け付け順
NetWare
ポートの起動
・停止、起動
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP、IPX/SPX、・TCP/IP,IPX/SPX
プﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
検索回数
・上限なし
1回～100回
TBCPフィルター
・無効、有効
SMB
ポートの起動
停止、・起動
ﾄﾗﾝｽﾎﾟｰﾄﾌﾟﾛﾄｺﾙ
TCP/IP、NetBEUI、・TCP/IP,NetBEUI
プﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
TBCPフィルター
・無効、有効
IPP
ポートの起動
・停止、起動
プﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
アクセス権制御
・無効、有効
DNS使用
無効、・有効
追加ポート番号
・80
1～65535
タイムアウト
・60秒
0～65535秒：1秒単位
TBCPフィルター
・無効、有効
EtherTalk（互換）
ポートの起動
・停止、起動
PJL
無効、・有効
Bonjour
ポートの起動
・停止、起動
USB
ポートの起動
停止、・起動
プﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
自動排出時間
・30秒
5～1275秒：5秒単位
Adobe通信プﾛﾄｺﾙ
・標準、バイナリー、TBCP、RAW
PS印刷待ちﾀｲﾑｱｳﾄ
・無効、有効
Port9100
ポートの起動
停止、・起動
プﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ指定
・自動、ART EX、PS、ART IV、201H、ESC/P、HP-GL/2、PCL、TIFF、HexDump
PJL
無効、・有効
ｺﾈｸｼｮﾝﾀｲﾑｱｳﾄ
・60秒
2～65535秒：1秒単位
ポート番号
・9100
1～65535
TBCPフィルター
・無効、有効
BMLinkS
ポートの起動
・停止、起動
ポート番号
・80
1～65535
UPnP
ポートの起動
・停止、起動
ポート番号
・80
1～65535
次ページ ★Bへ→

前ページから　★B　（ﾈｯﾄﾜｰｸ/ﾎﾟｰﾄ設定　つづき）

★C
システム設定
異常警告音
なし、・小、中、大
操作パネル設定
操作パネル制限
・しない、する
暗証番号設定
[0]
もう一度入力
[0]
認証ｴﾗｰｱｸｾｽ拒否
しない、・する
認証回数
・5回
1〜10回
自動リセット
・しない
1分後〜30分後
1〜30分後：1分単位
結露防止モード
有効、・無効
エコ設定モード
・無効、有効
低電力モード
・有効、無効
低電力移行時間
・1分後
1〜60分後：1分単位
ｽﾘｰﾌﾟﾓｰﾄﾞ移行時間
・1分後
1〜60分後：1分単位
自動ジョブ履歴
・プリントしない、
プリントする
ジョブの表示設定
実行中/待ちジョブ
・情報を制限しない、
情報を制限する
完了ジョブ
ジョブの表示
表示しない、認証中は表示する、
・常に表示する
認証中の表示対象
・すべて、認証ﾕｰｻﾞｰのｼﾞｮﾌﾞ
表示情報の制限
・制限しない、制限する
ﾚﾎﾟｰﾄ両面ﾌﾟﾘﾝﾄ
・片面、両面
プリント可能領域
・標準、拡張
バナーシート設定
バナーシート出力
・出力しない、スタートシート、
エンドシート、ｽﾀｰﾄ+ｴﾝﾄﾞｼｰﾄ
ﾊﾞﾅｰｼｰﾄﾄﾚｲ
・トレイ1、トレイ2、
トレイ3、トレイ4
ドライバーの設定
・有効、無効
ｾｷｭﾘﾃｨｰﾌﾟﾘﾝﾄ操作
無効、・有効
選択文書のﾌﾟﾘﾝﾄ順
・日時の古い順、
日時の新しい順
システム時計
日付
日付
(yyyy/mm/dd)
日付
(mm/dd/yyyy)
日付
(dd/mm/yyyy)
日付表示切替の設定によって切り替え
yyyy 年 2000〜2099：1年単位
mm 月 01〜12：1月単位
dd 日 01〜31：1日単位
時刻
時刻
(12時間)
時刻
(24時間)
時刻表示切替の設定によって切り替え
時間 00〜11または00〜23：1時間単位
分 00〜59：1分単位
日付表示切替
・yyyy/mm/dd、
mm/dd/yyyy、dd/mm/yyyy
時刻表示切り替え
・12時間制、
24時間制
タイムゾーン
・GMT +09:00
-12:00〜+12:00の
間で1時間単位
サマータイム設定
・しない
日付で設定
ｻﾏｰﾀｲﾑ開始日(mm/dd)
ｻﾏｰﾀｲﾑ終了日(mm/dd)
月と週で設定
ｻﾏｰﾀｲﾑ開始日(月)
ｻﾏｰﾀｲﾑ開始日(週)
ｻﾏｰﾀｲﾑ終了日(月)
ｻﾏｰﾀｲﾑ終了日(週)
ｶﾗｰﾓｰﾄﾞ自動の動作
・標準（スピード優先）、
ページ切り替え
紙づまり時の処理
・除去後にプリント再開、
プリント中止
ドラム寿命動作
・プリント停止する、
プリント停止しない
画質調整時間延長
・しない、する
ﾐﾘ/ｲﾝﾁ切り替え
・ミリ(mm)、
インチ(")
データ暗号化
暗号化処理
する、・しない
暗号化キー
[0]
HDDの上書き消去
しない、1回、・3回
ﾌﾟﾘﾝﾄｼﾞｮﾌﾞの追越
・禁止、許可
異常終了ﾌﾟﾘﾝﾄ処理
・自動的に再開、
ﾕｰｻﾞｰ操作で再開
ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ
・許可、禁止
RAMディスク
・有効、無効
次ページ ★Dへ→

前ページから　★D　（システム設定　つづき）

*3：本機能は、EPシステムを利用している場合に表示されます。詳しくは、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

★E

プリント設定
用紙の置き換え
・しない、大きいサイズを選択、近いサイズを選択、手差しトレイから給紙
用紙種類ｴﾗｰの処理
・設定変更表示、確認画面表示、プリントする
トレイの用紙種類
トレイ1
・普通紙、再生紙、上質紙、厚紙1、厚紙2、ラベル紙、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
トレイ2、トレイ3、トレイ4
・普通紙、再生紙、上質紙、厚紙1、ラベル紙、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
トレイ5（手差し）
・普通紙、再生紙、上質紙、厚紙1、厚紙1（うら面）、厚紙2、厚紙2（うら面）、コート紙1、コート紙1（うら面）、コート紙2、コート紙2（うら面）、コート紙3、コート紙3（うら面）、ラベル紙、封筒、封筒（うら面）、はがき、はがき（うら面）、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5
トレイの用紙色
トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5（手差し）*4
・白、青、黄色、緑、ピンク、透明、アイボリー、グレー、クリーム、山吹色、赤、オレンジ、1.ﾕｰｻﾞ-1、2.ﾕｰｻﾞ-2、3.ﾕｰｻﾞ-3、4.ﾕｰｻﾞ-4、5.ﾕｰｻﾞ-5、その他
用紙の優先順位
上質紙
8～4番目、・3番目、2～1番目、設定しない
普通紙
8～2番目、・1番目、設定しない
再生紙
8～3番目、・2番目、1番目、設定しない
1.ﾕｰｻﾞ-1～5.ﾕｰｻﾞ-5
8～1番目、・設定しない
トレイの優先順位
トレイ1
1～3 番目、・4番目、自動トレイ切替対象外
トレイ2
・1番目、2～4番目、自動トレイ切替対象外
トレイ3
1番目、・2番目、3～4番目、自動トレイ切替対象外
トレイ4
1～2番目、・3番目、4番目、自動トレイ切替対象外
トレイ5(手差し)
5番目、2～4番目
・自動トレイ切替対象外
トレイの用紙ｻｲｽﾞ設定
トレイ1
・自動
定形外
たて(Y)方向のｻｲｽﾞ
よこ(X)方向のｻｲｽﾞ
トレイ2、トレイ3、トレイ4
・自動
定形外
たて(Y)方向のｻｲｽﾞ
よこ(X)方向のｻｲｽﾞ
トレイ5（手差し）
A3、A4、A4、A5、A6、B4、B5、B6、7.25×10.5"、8.5×11"、8.5×11"、8.5×13"、8.5×14"、11×17"、はがき、往復はがき、長形3、長形3、封筒＃10、封筒モナーク、封筒DL、封筒C5、洋形2、洋形3、洋形4
定形外
たて(Y)方向のｻｲｽﾞ
よこ(X)方向のｻｲｽﾞ
*4
*4：［トレイ5（手差し）］は、［トレイの優先順位]>［トレイ5（手差し）］で［自動トレイ対象外］が選択されている場合には表示されません。
用紙の画質処理
普通紙
A、A(うら面)、・B、B(うら面)、C、C(うら面)、D、D(うら面)、S、S(うら面)
再生紙
A、A(うら面)、B、B(うら面)、・C、C(うら面)、D、D(うら面)、S、S(うら面)
上質紙
・A、A(うら面)、B、B(うら面)、C、C(うら面)、D、D(うら面)、S、S(うら面)
ラベル紙
・B、D
1.ﾕｰｻﾞ-1～4.ﾕｰｻﾞ-4
A、A(うら面)、・B、B(うら面)、C、C(うら面)、D、D(うら面)、S、S(うら面)
5.ﾕｰｻﾞ-5
A、A(うら面)、B、B(うら面)、C、C(うら面)、D、D(うら面)、・S、S(うら面)
用紙種類名称設定
1.ﾕｰｻﾞ-1～5.ﾕｰｻﾞ-5
[1.ﾕｰｻﾞ-1]～[5.ﾕｰｻﾞ-5]
用紙色名称設定
1.ﾕｰｻﾞ-1～5.ﾕｰｻﾞ-5
[1.ﾕｰｻﾞ-1]～[5.ﾕｰｻﾞ-5]
ID印字機能
・しない、左上、右上、左下、右下
奇数ページの両面
両面、・片面
未登録ﾌｫｰﾑへ印字
・する（データのみ）、しない
基本の用紙サイズ
・A4、8.5x11"
OCRﾌｫﾝﾄのｸﾞﾘﾌ
・バックスラッシュ、円記号

★F

メモリー設定
PS使用メモリー
・70.00MB 空xxx.xxMB
16.00〜124.00MB：0.25MB単位
補足：メモリーの空き容量は、ご使用の環境によって、表示される数値が変わります。
ART EXフォームメモリー
・128KB 空xxx.xxMB
ハードディスク
128〜2048KB：32KB単位
ART IVフォームメモリー
・128KB 空xxx.xxMB
ハードディスク
128〜2048KB：32KB単位
ART IVユーザ定義メモリ
・32KB 空xxx.xxMB
32〜2048KB：32KB単位
HPGLオートレイアウトメモリー
・64KB 空xxx.xxMB
ハードディスク
64〜5120KB：32KB単位
ジョブチケット用メモリー
・0.25MB 空8.00MB
0.25〜8.00MB：0.25MB単位
受信バッファ容量
パラレルメモリー
・64KB 空xxx.xxMB
64〜1024KB：32KB単位
LPDスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
メモリースプール
・1024KB 空xxx.xxMB
1024〜2048KB：32KB単位
・1.00MB 空xxx.xxMB
0.5〜32.00MB：0.25MB単位
NetWareメモリー
・256KB 空xxx.xxMB
64〜1024KB：32KB単位
SMBスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
メモリースプール
・256KB 空xxx.xxMB
64〜1024KB：32KB単位
・1.00MB 空xxx.xxMB
0.5〜32.00MB：0.25MB単位
IPPメモリー
・256KB 空xxx.xxMB
64〜1024KB：32KB単位
IPPスプール
・スプールしない
ハードディスクスプール
・256KB 空xxx.xxMB
64〜1024KB：32KB単位
EtherTalk（互換）
・1024KB 空xxx.xxMB
1024〜2048KB：32KB単位
USBメモリー
・64KB 空xxx.xxMB
64〜1024KB：32KB単位
Port9100メモリー
・256KB 空xxx.xxMB
64〜1024KB：32KB単位

★G

画質補正
階調補正
解像度
階調補正チャート
補正セット
手差しにA4をセットし[OK]でプリント開始
シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、ブラック(K)
L=0, M=0, H=0
-6〜+6
階調
階調補正チャート
補正セット
手差しにA4をセットし[OK]でプリント開始
シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、ブラック(K)
L=0, M=0, H=0
-6〜+6
カラーレジ補正
自動カラーレジ補正
レジ補正を実行します[OK]で開始
補正を実行していますしばらくお待ちください
手動カラーレジ補正
カラーレジ補正チャート
カラーレジ補正
手差しにA4をセットし[OK]でプリント開始
シアン(C)の補正
マゼンタ(M)の補正
イエロー(Y)の補正
補正の実行
LC=0, RC=0
-5〜+5
LC=0, RC=0
-5〜+5
LC=0, RC=0
-5〜+5
[OK]で補正開始
ペーパーレジ補正
トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4、トレイ5(手差し)
転写電圧オフセット調整
普通紙、上質紙、再生紙、厚紙1、厚紙2、コート紙1、コート紙2、コート紙3、はがき、封筒、ラベル紙
6
1〜16：1単位
定着温度調整
普通紙、上質紙、再生紙、厚紙1、厚紙2、コート紙1、コート紙2、コート紙3、封筒、はがき、ラベル紙
3
1〜5：1単位
高地使用設定
海抜0m〜1,000m、海抜1,001m〜2,000m、海抜2,001m〜3,000m、海抜3,001m以上

★H

プリントメニュー

プリントメニューで認証を行った場合、［プリントできます］に戻るまで認証状態が継続されます。

〈プリントメニュー〉ボタン

- プリントできます
  - ｾｷｭﾘﾃｨｰﾌﾟﾘﾝﾄ
    - ユーザーIDを選択 xxxx.xxxxxxxx
      - 暗証番号を入れ[OK] [0]
        - 文書を選択 全ての文書
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する — [OK]でプリント開始
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない — [OK]でプリント開始
          - 削除する — [OK]で削除開始
        - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する — 1部（最大9999） — [OK]でプリント開始
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない — 1部 — [OK]でプリント開始
          - 削除する — [OK]で削除開始
  - 認証プリント
    - ICカードで 認証してください
      - ユーザーIDを選択 7001.不特定ID
        - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する — 1部（最大9999） — [OK]でプリント開始
          - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない — 1部 — [OK]でプリント開始
          - 削除する — [OK]で削除開始
      - ユーザーIDを選択 7001.xxxxxxxx
        - 暗証番号を入れ[OK] [0]
          - 文書を選択 全ての文書
            - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する — [OK]でプリント開始
            - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない — [OK]でプリント開始
            - 削除する — [OK]で削除開始
          - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
            - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除する — 1部（最大9999） — [OK]でプリント開始
            - ﾌﾟﾘﾝﾄ後削除しない — 1部 — [OK]でプリント開始
            - 削除する — [OK]で削除開始
  - サンプルプリント
    - ユーザーIDを選択 xxxx.xxxxxxxx
      - 文書を選択 全ての文書
        - プリントする — すべての文書 [OK]でプリント開始
        - 削除する — すべての文書 [OK]で削除開始
      - 文書を選択 1.Taro Doc / 文書を選択 2.Kenji Doc
        - プリントする — 1部（最大9999） — [OK]でプリント開始
        - 削除する — [OK]で削除開始
  - 時刻指定プリント
    - 文書を選択 1.Taro Doc
      - すぐにﾌﾟﾘﾝﾄする — [OK]でプリント開始
      - 削除する — [OK]で削除開始 — 削除しました
  - ﾒｰﾙ受信ﾌﾟﾘﾝﾄ
    - [OK]で受信開始 — ﾒｰﾙ受信ﾌﾟﾘﾝﾄを 受け付けました
  - ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄﾌﾟﾘﾝﾄ削除
    - ICカードで 認証してください
      - 削除する文書を選択 すべての文書 / 削除する文書を選択 1.Taro Doc / 削除する文書を選択 1.Kenji Doc
        - [OK]で削除開始
  - 強制印字解除ﾌﾟﾘﾝﾄ
    - [OK]で認証開始 — ICカードで 認証してください

消耗品メニュー

〈▼〉+〈OK〉ボタン

トラブルについては →「トラブル索引」(P. 158)

キーワード索引

→【○○○○】の【 】内は、本書で使用している用語です。

記号・英数

ア

カ

サ

トラブル索引

機械本体のトラブルや
操作で困った！

キー
キー

192.168
08:aa:00:36:2b:41
?1.
??

印刷できない、遅いで
困った！

印字品質や画質で困った！

用紙トレイや用紙送りで困った！

プリンタードライバーで困った！

メッセージで困った！

本書で紹介している情報 (URL) 一覧

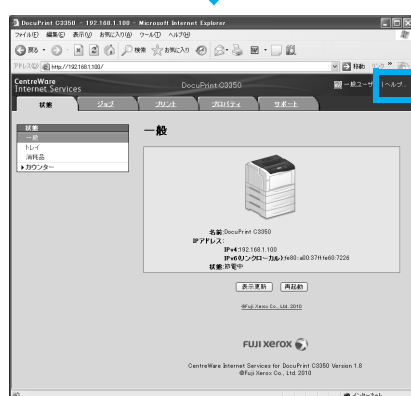
ユーザーズガイドなど取扱説明書のダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/support/manual/printer/
電子カタログの閲覧・ダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/product/catalog/
FAQ　よくある質問	http://www.fujixerox.co.jp/support/faq/
エラーコードの検索	http://www.fujixerox.co.jp/support/ersearch/index.php3
プリンタードライバーやファームウエアのダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/download/index.html
使用済み消耗品の回収	http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/printer/
オンラインユーザー登録	http://www.fujixerox.co.jp/support/prt/

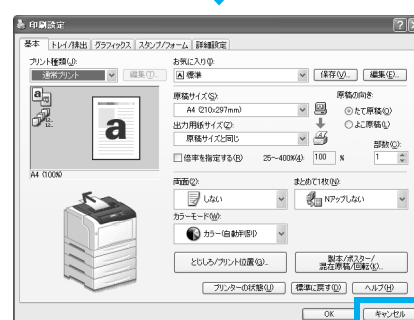
ヘルプ・電子マニュアル一覧

●ドライバー CD キットの CD-ROM 内マニュアル

プリンタードライバーのインストール手順について、
ネットワーク環境の設定方法について、
各種ソフトウエアの製品情報について、
本プリンターで提供している PDF マニュアルについて、
知りたいときは

● CentreWare Internet Services

設定できる項目について知りたいときは

●プリンタードライバー

印刷設定の機能について知りたいときは

＊画面は、2009 年 12 月現在のものです。
予告なく変更されることがあります。

DocuPrint C3350　知りたい、困ったにこたえる本

著作者 — 富士ゼロックス株式会社
発行者 — 富士ゼロックス株式会社

発行年月—2010 年 10 月　第 1 版

（帳票番号：ME4843J1-2）
Printed in China

商品のお問い合わせ先について

● この商品の保守、操作、修理（内容・期間・費用）のお問い合わせ、および消耗品をご購入される場合は、商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

表面

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：**0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く9時～17時30分

フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。
お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

本機を廃却する場合は、お買い上げいただいた富士ゼロックス、各販売会社の担当営業にお問い合わせいただき、お申し込みください。
担当営業が不明な場合には、プリンター回収センターで受付します。
TEL：0120-88-8641　FAX：0120-22-6993
受付時間：9時～12時、13時～17時

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

●富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル
0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時
フリーダイヤルは、携帯電話・PHSおよび海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。
お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

●インターネットホームページで富士ゼロックスの商品全般に関する情報、最新ソフトウェア等を提供しています。

http://www.fujixerox.co.jp

この取扱説明書は､リサイクルに配慮して製本されています｡不要となった際には回収､リサイクルに出しましょう｡
この説明書の本文は再生紙を使用しております。
2010 年 10 月　1 版　帳票番号：ME4843J1-2